

**（仮称）古河市新公会堂
基本構想・基本計画（案）
【資料編】**



令和 7 年 7 月
古 河 市

－ 目 次 －

1. 市民ワークショップ（WS）	1
1.1. ニュースレター	1
2. 中高生ワークショップ（WS）	11
2.1. ニュースレター	11
3. ヒアリング記録	15
3.1. 学校ヒアリング記録	16
3.2. ダンス教室ヒアリング記録	24
4. 建設候補地の検討結果	26
4.1. 各候補地の特徴	26
4.2. 候補地に求められること	28
4.3. 候補地 1 の検討結果	30
4.4. 候補地 2 の検討結果	39
5. パネル展・意見ヒアリング	48
5.1. アンケート結果	48
5.2. 展示・配布資料	85
5.3. ニュースレター	91

1. 市民ワークショップ (WS)

1.1. ニュースレター

第1回 令和5年12月16日(土) テーマ「古河のじまん・ふまんを考えよう」

古河市新公会堂を考える 市民ワークショップニュースレター
テーマ「古河のじまん・ふまんを考えよう」

市民WS ニュースレター (仮)

Vol. 1

新たに整備を進めている(仮称)新公会堂について、様々な世代のご意見を伺うため、「第1回(仮称)古河市新公会堂を考える市民ワークショップ」を開催しました。グループワークでは、活発な議論が交わされました。たくさんのご意見ありがとうございました。

開催概要 日時 12/16(土) 10:00 ~ 12:00 参加者 古河市在住の市民 28名 会場 ヤクルトはなももプラザ 会議室	プログラム ● これまでの検討経緯 ● ワークショップについて ● グループワーク ● グループ発表(1チーム5分程度) ● 次回予告・なんでもアンケートの記入等
---	---

ツリーチーム

じまん

- ・ネーブルパークや公方公園といった大きな公園がある
- ・吹奏楽市民バンドコンクールでは、多数の賞を受賞している

ふまん

- ・市外から人が集まるわかりやすい場所
- ・各施設の収容人数に耐える駐車場の少なさ
- ・文化芸術に触れる機会や場所が少ない
- ・文化活動(特に音楽を表現する)の場がない




くつしたチーム

じまん

- ・駅心まで1時間程度でアクセスができる
- ・広い緑地や田畑山に恵まれている

ふまん

- ・道の駅まくらがあるが、基本車移動
- ・「古河市」の知名度が低い
- ・市民全体の集まれるような場所・イベントがない
- ・(旧古河、緑和、三和で分断している)
- ・地域住民の憩いの場がない




七重島チーム

じまん

- ・都心部へのアクセスのよさ
- ・吹奏楽が盛んな町である

ふまん

- ・子育ての施設が少ない
- ・市民の交流スペースが少ない
- ・練習の場が少ない
- ・市民が発言会等で市外の施設を利用している




ひいうぎチーム

じまん

- ・建築学会賞受賞の歴史博物館がある
- ・歴史と自然のわたらせ流水地がある

ふまん

- ・プロの歌手やコンサート等を呼ばない
- ・中高生等の部活動での発表の場がない
- ・気軽に集まれる場所が少ない




いずれのチームにおいても、市民が文化芸術活動を発表・練習できるような場所が不足しているとの意見が挙がりました。また、古河市のイベントや施設について、知名度が低いという意見を踏まえ、SNS等を活用し、行政からまちの情報を発信する必要があるとの提案もありました。

▶▶▶ 裏面ではグループワークで出たご意見を紹介しています ▶▶▶

図 1.1 第1回市民WS ニュースレター (1/2)

1

[illegible]

第2回のワークショップのテーマは、「新公会堂でやりたいことを考える」です。(仮称)新公会堂で実施したい・観たい・体験したいイベントについて考え、年間カレンダーとしてまとめる回を予定しています！ニュースレター第2号の発行日は令和6年6月頃を予定しています。

図 1.2 第 1 回市民 WS ニュースレター (2/2)

第2回 令和6年3月23日(土) テーマ「新公会堂でやりたいことを考えよう」

古河市新公会堂を考える 市民ワークショップニュースレター

古河に行こーか

Vol.2

開催概要

日時 3/23(土) 10:00～12:00 参加者 古河市在住の市民22名
会場 ヤクルトはなももプラザ 会議室

プログラム

- 前回のふりかえり
- ワークショップについて・事例紹介
- グループワーク
- グループ発表(1チーム5分程度)
- 次回予告・なんでもアンケートの記入等

第2回テーマ「新公会堂でやりたいことを考えよう」

令和6年3月23日(土)、「新公会堂でやりたいことを考えよう」をテーマとした第2回市民ワークショップを開催し、総勢22名にご参加いただきました。

今回は、前回話し合った古河市の「じまん」を伸ばし、「ふまん」を解消していくために、(仮称)新公会堂でできることや、やってみたいこととして、年間スケジュールをチームごとに作成しました。季節ごとのイベントのアイデアだけでなく、通年でやりたいことも多くの意見が出ました。

また、イベントのアイデアだけではなく、ホールの座席数や鏡張りの練習室など、具体的な施設の機能に言及した意見も多く出るなど、活発に議論が行われていました。

これまでとこれからのスケジュール

市民委員会	
第1回【7/13】	● 委員会の設置、取組再開の経緯 ● 検討報告書の概要・スケジュール
第2回【10/17】	● ホール機能の概要 ● 建設候補地の評価項目
第3回【11/21】	● 施設整備の基本的な考え方 ● 建設候補地の評価
第4回【2/13】	● 施設コンセプト・機能 ● WS開催報告①
第5回【5月下旬予定】	● 管理運営計画の概要 ● ゾーニング案①・WS開催報告②
第6回【7月下旬予定】	● 建設候補地の選定 ● ゾーニング案②・WS開催報告③
第7回【12月上旬予定】	● 基本構想・基本計画案① ● WS開催報告④
第8回【3月上旬予定】	● 基本構想・基本計画案②

WSでいただいた意見は、施設の機能や使い方の参考としていきます！

ワークショップ(WS)

- 第1回中高生WS【12/9】
「古河市のじまん・ふまん」
- 第1回市民WS【12/16】
「古河市のじまん・ふまん」
- 第2回市民WS【3/23】 **今回はココ！**
「新公会堂でやりたいことを考える」
- 第3回市民WS【4/27予定】
「新公会堂に必要な機能を考える」
- 第2回中高生WS【5/11予定】
「新公会堂のイベントカレンダーを考える」
- 第4回市民WS【6/1予定】
「新公会堂の使い方を考える」
- 第5回市民WS【7/6予定】
「まとめ」

ワークショップの目的について

令和5年7月より、(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画市民委員会を開催し、ホールを専門分野とする委員長のもとで、施設のコンセプト・機能・規模・建設候補地等について検討を進めています。ワークショップで出た意見は、利用者となる市民の方の生の声として委員会で報告し、施設の機能や使い方の参考とさせていただきます。

ニュースレターのタイトル決定！

前回のワークショップの最後に参加者のみなさんから、ニュースレターのタイトルを募集し、投票によりタイトルを決定しました。(仮称)新公会堂によって、「古河に行こーか！」と思う人が増え、古河市も施設も賑わうことを願っています。

各チームの様子



裏面ではグループワークで出たご意見を紹介していきます！

図 1.3 第2回市民WSニュースレター (1/2)

ご意見のまとめ

なのはなチーム			
春	夏	秋	冬
・春フェス ・南恩会(小・中) ・若者に向けた会社説明会 ・日本語スピーチコンテスト ・保育園等入園式	・夏フェス ・音楽フェス、夏、ひたなかなの様な屋外で映画上映会、ナイトシアター ・ビアガーデンイベント(夜) ・朝顔・国産心をリラックス	・秋フェス ・文化講演会 ・おけいこ奉納大会 ・小中高の学校の合唱大会や発表会 ・歌謡祭、狂言、寄席 etc ・書道、写真、絵画	・冬フェス、クリスマスイベント ・成人式・第9合唱、プラネタリウム ・高校生(市内)バンド発表 ・クリスマスマルシェイベント
ももチーム			
春	夏	秋	冬
・5月スプリングコンサート	・8月サマーコンサート ・演しそめん ・キャンプ	・11月オータムコンサート ・市小中学校音楽会 ・各中学校合唱コンクール ・運動会の可能なつくり	・クリスマスコンサート ・2月ウィンターコンサート ・足湯 ・職業体験企業が順番に。(小中学生向け)
通年			
・学年(小中高)を決め、年間1回ほどの音楽、演劇、映画、読書などの催し会 ・音楽コンサート・コンサート(キャバ)・上映会・映画・演劇 ・小ホールは定員300~400席、鏡のある練習室、ガラス張りで見えるスタジオ、楽器や楽器を練習できるスペース、音響空間設備が欲しい、多目的室(防音)ダンス、練習、健康、音響設備、専門のスタッフ(業者委託) ・雪の結晶を写る(作れる)設備、防音室、部活の練習室、ピアノ(貸出し)の練習(小さな部屋) ・展示スペース・展示会 ・市内の各グループに呼びかけ、文化祭的に発表の場を、写真、絵画、生け花 etc ・アスレチック子供の体力づくり、古河の歴史教室、教室、図書室、料理教室、子どもを連れていつでも遊びに行ける部屋、自習室、学生社会人問わず ・図書コーナー、和室、習字施設、レストランカフェ、駐輪場、自転車置き場 ・キッズスペース、乗客のため、コンビニ、図書館、子供施設、防災の準備を、防災拠点としても活用する、避難所になる、キャンプ、日替わりのキッチン、カフェ経営、創作室、字習室、市内からのアクセス、駅からのアクセス、平配の方、子連れの方がのんびり時間を過ごせる場所を、図書室、夜間室、フリースペース、バス停、フリーマーケット、都市、ピアノ、G2台(ヤマハ、FIII、スタインウェイ)、健康器具、ピアノ、和室、和室、図書室、ダンススタジオ、情報コーナー、運営主体の明確化、事業主体の明確化、運営事業の外部委託が望ましい、市民を入れる、8:00~22:00、週3とか~22:00、乗客をMAXにする方向、コンセプトを大切にしたい(市民の入り口) ・古い駐車場、静か、日常に使える場所(昼夜問わず)、ドッグラン、森(林)の中を散歩できるような道 ・屋外(芝生)広く子供や高齢者が楽しみ交流できるイベント開催 ・映画(野外・屋内)、桃の木、緑			
うめチーム			
春	夏	秋	冬
・音楽祭定例演奏会 ・定期演奏会(中・高)	・音楽祭の演奏会 ・音楽コンクール等(地区大会・全国大会)会場 ・おみこしや和太鼓が入る祭り	・中高生合唱コンクールの発表の場として ・小学校音楽祭 ・演奏会(プロ・アマ・部活) ・アンサンブル練習、リハーサル室 ・ダンス練習(鏡張り) ・親子運動会	・第九の演奏会、ゆきはな音楽祭 ・クリスマスコンサート ・災害時の対応、防災拠点として ・古河市在住の海外の方と一緒にクリスマスパーティー ・夢を与える場、古河の演奏家を育てたい ・子供たちと一緒に遊べる、子ども自身が行ける場所 ・プロの演奏会、発表会が県外 ・生のもの(子供たちにふれさせたい)
チューリップチーム			
春	夏	秋	冬
・入学・卒業行事(有名な方を呼ぶ) ・学校行事の会場(入学式・送迎会・卒業式) ・市民参加のオペラコンサート ・「こうもり」「フィガロの結婚」劇のコンサート ・読み方練習(幼稚園・保育園) ・小中の保護者同好者	・市民参加型歌謡で文化をつなぐオペラコンサート ・古河市民管弦楽団・合唱団・ソリスト ・重休を前にして各団体が発表 ・〇〇甲子園(大きな大会) ・料理教室(男の料理、子供たちの料理、高校) ・生料理教室 ・子どもたち自由研究(理科・科学) ・ミニ花火大会→外の庭園で親子で涼をを楽しむ	・歌の発表、語り、演劇、語り部、演劇 ・小中学校での各分野での発表会 ・ミュージカル、のど自慢 ・各団体の展示発表会 ・朗読劇、文化、芸術を活発に ・絵画や作品の展示 ・プロの歌、楽団の演奏として ・模擬店、パズル	・年末の歌謡第九・市民で語るコンサート(合唱団=206名/オーケストラ=160/観客=1060名) ・小中学校の合唱、音楽祭発表会 ・クリスマスを盛り上げるお楽しみ会 ・軽トラ市、外部スペース・屋外スペース
通年			
・プロの奏者、リサイタル・オーケストラ演奏会 ・小ホール、発表会、若い事の発表会、ピアノ発表会 ・子どもが入れる演奏会、観劇・託児ルーム・パイプオルガンを設置し、生演奏会をしてほしい、ピアノほしい!(スタインウェイ) ・オーケストラピット・作品展示・ギャラリー(画廊)・ランチコンサート(気軽に聴ける) ・マルシェ(フリマ・キッチンカー)etc・飲食スペース・楽器を常設しておき、貸し出しも可能に ・映画館・図書館・駐輪場、広いスペース			

次回予告!

第3回のワークショップのテーマは、「新公会堂で必要な機能を考える」です。第2回ワークショップで出された意見を踏まえ、(仮称)新公会堂にはどのような機能がほしいのか考える回を予定しています! ニュースレター第3号の発行日は令和6年6月頃を予定しています。

図 1.4 第2回市民WS ニュースレター (2/2)

第3回 令和6年4月27日(土) テーマ「新公会堂に必要な機能を考える」

古河市新公会堂を考える 市民ワークショップニュースレター

古河に行こーか

Vol.3

開催概要

日時 4/27(土) 10:00～12:00 参加者 古河市在住の市民 19名

会場 ヤクルトはなももプラザ 会議室

プログラム

- 前回のふりかえり
- ワークショップについて・事例紹介
- グループワーク
- グループ発表(1チーム5分程度)
- 次回予告・なんでもアンケートの記入等

第3回テーマ「新公会堂に必要な機能を考える」

令和6年4月27日(土)、「新公会堂に必要な機能を考える」をテーマとした第3回市民ワークショップを開催し、総勢19名にご参加いただきました。

今回は、前回挙げられた様々な年間イベントを行うためにはどのような場所が必要かを考えました。「大ホール」「練習室」「共用部」でやりたいことを思い浮かべ、その場所で必要な広さや設備について意見を出し合いました。また、室内だけではなく屋外スペースや施設のコンセプトに関する意見など、活発に議論が行われていました。

メジロチーム

- 大ホール** イベントのある日だけの建物にならないようにする
吹奏楽の発表、コンクールの大会会場となる2,000席以上
- 練習室** 若い人に足を運んでもらえるように、練習室は多くほしい
- 共用部** 防災、災害時に容易に転用できる多目的スペース
防災拠点としても含めて1000台以上の駐車場
- その他** 地域住民が生産している品物等が販売できる広場




ウグイスチーム

- 大ホール** 1,500席くらいのコンサート会場
オーケストラ、吹奏楽コンサートのための「反射板」「音響設備」
- 練習室** パーティションで分けられるようにする
防音室設置(ピアノ付や反射鏡付)
- 共用部** シェアオフィスのような図書館、仕事スペース(自習室含む)
- その他** 立体駐車場600台以上
SNS動画などを発信でき、避難・災害時に必要なWi-Fi環境




カワセミチーム

- 大ホール** 舞台裏手から入れる複数の来観
- 練習室** 練習室の数を多くして、市民サークルを拡大する(団体・個人)
- 共用部** ・広いスペースを作って市民交流スペースに(交流拠点)
・トイレ。女性の利用が多いので、女性と男性で比率を2:1にする
- その他** ・野外フェスの舞台、キッチンカー、芝生




ヒバリチーム

- 大ホール** 座席に車椅子スペース5席以上。スロープあり
- 練習室** クラシック・合唱の練習ができるアップライトピアノ
ピアノ発表会やコンクールができる200席程度の小ホール
- 共用部** カウンター席や個別スペースで勉強や読書ができる
- その他** 遊具(子どもが遊ぶため)




裏面ではグループワークで出たご意見を紹介しています！

図 1.5 第3回市民WSニュースレター (1/2)

ご意見のまとめ 各チームがそれぞれ工夫してまとめた模造紙の現況にできる限り近づけて意見及び見出し、強調表現を掲載しています。

新公会堂に必要な機能を考えてみよう

	大ホール	練習室	その他
メジロ	防災・災害時にイスなどを容易に整理し、スペースを作れる 成人式。存在を告知 外側からの本格的な大きなコンサート（NHK のど自慢） 高度な音響設置 2000 席くらい イベントのある日だけの建物にならないように 1000 席以上の固定席 吹奏楽の発表、コンクール大会会場となる 2000 席以上 さいたまスーパーアリーナの規模を参考に 1500 席以上	若い人に足を運んでもらえるように、練習室は多くほしい 防音室 飲食ができる（座席で OK） 200 席～ 250 席（ロールバックチェア） 300 席以上の小ホール	様々な防災備蓄収納スペース PFI、PPP の業者へのヒヤリングを行い、運用上の意見を 取り込み、施設設計に活かす 施設のインフラ設備をなくす設備設計 商業施設との連携で公会堂の稼働率を MAX に 商業施設との連携をよく考える（ヨークベニマル以外に何かあるか） 地域住民が生産している品物等が販売できる広場 市民が気軽に利用できるレストラン 開館で学んだ作品を展示する広場
井戸部	フレキシブルスペース、多用途スペース 防災・災害時に容易に転用できる多目的スペース 子育ての仲間が安心して集うスペース 高齢者も使える会館ができる場所 キッズルーム 多目的スペース、会議室をベースに部屋割を考える 展示スペース 気軽に使用できるシャワー室、銭湯	屋外コンサートができる芝生階段 若い人をとりこむ機能 防災用品としても使えて 1000 台以上の駐車場 グリーン広場 せせらぎと小魚が泳ぐ水辺 季節折々の花が咲く庭園 公園的な集える場 オーケストラ、吹奏楽の発表の場 古河出身の文化人紹介コーナー（常設展示室）	芸術鑑賞室（常時） コンクールの会場 2000 人以上収容の野外コンサート会場 図書室、飲食コーナーなど全市民が出入りできる場所 鑑賞教材を生で体験できる園地（パイプオルガン） 災害、非常時に大人数が集える、食糧保管、情報共有の場
	大ホール	練習室	その他
ウグイス	オーケストラ、吹奏楽コンサートのための「反射板」「音響設備」 練習のための「移動・撤去可能なイス」「音響設備」「スポットライト」 ミュージカル、演劇のための「音響、照明」「設備全般」 「ロールバック固定」 テレビ収録のための「大ホール（1200 ～ 1500 席）」 オーケストラ BOX（平常時は平面収納で 1700 客席） 壁に反射板（良いデザインで取り付ける） 1500 席くらいのコンサート会場 ワークショップやプラネタリウム等を行える電気設備 映画鑑賞ができる大スクリーンと良い音響 パブリックビューイング用にスクリーン席 成人式が行えるように 1500 席	防音室設置（ピアノ付で反射板付） 各種講座を行う小ホール 日本舞踊、ピアノ発表を行う音響・照明付きの小ホール（400 席くらい） 市内学生バンドが発表できる小ホール・音響ステージ 小学校合唱発表ができる中ホール・ステージ 写真、絵画文化祭が行える展示室 早立脚でテーブルを撤去するようにして、演奏会、表彰式のあとにパーティやディナーショーが行えるように パーティションで分けられるようにする 成人式後のパーティ会場（300 席以上）	音楽が好き！演奏が好き！そんな気持ちを表現できる場所 新公会堂内で、いつでもできるロビー・フリーコンサート マルシェ（フリマ・キッチンカー）が併設する野外内エントランス広場 芝生・遊具 TikTok やインスタなど SNS 動画を撮影できる Wi-Fi 完備 避難、災害時に必要な Wi-Fi 環境 ペットが遊べる場所 防災公園（公園とホールを隣接） 自家発電で CO2 削減
井戸部	Wi-Fi 完備のカフェ カフェスペースにシェアキッチン（1 か月ずつくらいで古河市内の店舗が出店） ロビー・共用部に飲食ができるスペース 自由に表現できるフリースペース	シェアオフィスのような図書室、仕事スペース（自習室含む） 防音・個室完備の学習室・サテライトオフィス 観面や鑑賞を利用した展示スペース（市の紹介や物販） エントランスホールを利用した色々なイベント	交流スペースやプレイルームなど、雨でも子どもが遊べるスペース 600 台以上の立体駐車場 シャトルバス 古河駅からぐるりん号（市内からも行きやすく）
	大ホール	練習室	その他
カワセミ	吸音機能のあるカーテン（座席数を少なくできる） 反響板 舞台裏手から入れる電気の演劇 座席数（座席から呼び込み） 大ホールの座席をショーボックスにして、音響や視座の効果が良くなるように （パリアフリー化で視座をなくす） クラシックコンサート（約 1000 人収容） 1000 ～ 1500 席のライブコンサートの音響・照明 大ホールは 1 階席：800 席、2 階席：400 席で 1 階はカーテンで仕切って 600 ～ 500 席に変更可	中ホールは、移動式・収納型にする。 床の広さを調節できるように（300 ～ 500 席） 1200 席で、全国大会、県大会を連続できるように 準備や撤収の時間労力を省くため、固定席の大ホール・バイオリン・オーケストラボックス スクリーン設置 歌舞伎のセリ・花道・回り舞台 天井を吊下して、プラネタリウムを効果的に投影できるように 大ホールのほぼスロープにする	床張り フリースペース 遊具 ダンス・舞踊で使用できる大きい鏡 練習室の数を多くして、市民サークルを拡大する（団体・個人） 二重の窓にすることで外に音が漏れない音楽室（リハ室の広さ） 遮音性の高い部屋（クラシックやバンドの練習室） 300 ～ 500 席程度の小ホール（音響・照明） トイレ。女性の利用が多いので、女性と男性で比率を 2：1 にする。 共用トイレ 大ホールを使用していない時のための备用施設（絵画・書道） 大人も集まるのでお遊戯会
井戸部	共同ロビー テーブル 飲食可能 フリー Wi-Fi ホワイエ	カウンターや勉強スペース 広いスペースを作って市民交流スペースに（交流拠点） コーヒースタンド 出演者の食事スペース イベントで利用できる調理室	談話室の窓をガラス張りにして、通称からも見えるように 企業や市民団体のセミナーや会議に対応できる大会議室 中規模の会議やセミナーに対応できる中会議室
	大ホール	その他	
ヒバリ	定期演奏会（吹奏楽・オーケストラ）ができる客席 1200 席 吹奏楽コンクール客席 1000 席以上、反響板（音響反射板） オーケストラ演奏会ができる客席 1200 ～ 1500 席 施設規模 1250 席 小ホール 200 席 合唱コンクールができる客席 1000 席、グランドピアノ 固定席 1300 席 ステージの広さは「総城市民文化センターアクロス」程度、以上 成人式ができる 1000 席 座席に車椅子スペース 5 席以上。スロープあり 適切な規模のコンサートホール	第九ができる広さの舞台（オーケストラ・合唱・ソリスト（音楽）） 吹奏楽コンクール、その他コンクールができる広さ（ピアノ・ソロ） バレエが生演奏できる広さ（オーケストラ） 市小中学校音楽会会場コンクール（結成市のよう） グランドピアノ試奏室（有線） 演奏者が使いやすいように、舞台袖に十分な広さを 搬入口からホールまでの動線に段差を作らない ステージ裏に大道具搬入口（広く） 小ホールのステージは低めでよいが、床下に空間がないようにする	「古河〇〇 会館」のような名称ではなく、「〇〇ホール」のように置かれる名称 屋外芝生、緑地 屋外イベントが行える芝生広場 展示室 小規模音楽・カフェ 防災備蓄室（食料・水・毛布等） 防災訓練・演習（子どもが参加） 駅からのアクセス 広い駐車場、駅からバス 観面台・演奏者のイス グランドピアノ アップライトピアノ トイレ（女 7、男 3） 音楽の輪を広げよう、音楽で重力ある街づくり 街角コンサートのようなネーミング
練習室	ピアノ発表会やコンクールができる 200 席程度の小ホール クラシック・合唱の練習、伴奏合わせができるアップライトピアノ	ダンス練習練習室に中・小練習室 小規模練習室やバンドなど練習室の設 け リハーサル室 音響室、楽器	広く明るいロビー・ロビーコンサートが行える。ある程度広いロビー コワーキングスペース・カウンター席や個別スペースで勉強や読書ができる コンサート・飲食スペース・共用部にテーブル、イス

次回予告！

第 4 回のワークショップのテーマは、「新公会堂の使い方を考える」です。これまで出された意見を踏まえ、(仮称)新公会堂の管理・運営（ソフト面）について考えます！

図 1.6 第 3 回市民 WS ニュースレター（2/2）

第4回 令和6年6月1日(土) テーマ「新公会堂の使い方を考える」

古河市新公会堂を考える 市民ワークショップニュースレター

古河に行こーか

Vol. 4

開催概要

日時 6/1(土) 10:00～12:00 参加者 古河市在住の市民 18名

会場 ヤクルトはなももプラザ 会議室

第4回テーマ「新公会堂の使い方を考える」

令和6年6月1日(土)、「新公会堂の使い方を考える」をテーマとした第4回市民ワークショップを開催し、総勢18名にご参加いただきました。

今回は、これまでに考えた「やりたいこと」や「機能」、施設のコンセプトを踏まえ、施設の管理運営について、①施設で行うべき・重点を置きたい「事業」、②施設の基本となる「利用規則(ルール)」、③施設を広くアピールする「広報・宣伝」の3つのテーマで考えました。

プログラムの流れ

- 前回のふりかえり
- 市民委員会での検討状況の説明「施設の目指す姿」「古河市文化芸術振興基本計画」「ゾーニング」
- ワークショップについて・事例紹介
- グループワーク
- グループ発表(1チーム5分程度)
- 次回予告・なんでもアンケートの記入等

でるでる坊主チーム

- 事業計画** ・ホリプロに協力頂いての施設管理
・パブリックビューイング、スポーツとの合体
- 利用規則** ・市民・市内在勤者は減免
・経費のムダにならない利用の仕方
- 広報宣伝** ・電車の吊り広告を活用
・地方版新聞に催しを掲載
- その他** ・トイレは階段なしでバリアフリー対応

あじさいチーム

- 事業計画** ・他施設(商業等)とのコラボで「利用率」をアップ
- 利用規則** ・電子マネーを使用できるようにする
- 広報宣伝** ・古河をアピールするためにもネーミングを幅広く一般応募
- その他** ・多種類の交流の場として、国籍・近隣・地域の人々が研修できる

かえるチーム

- 事業計画** ・スポーツ、市民参加型の芸術、音楽の合体
- 利用規則** ・利用料金の細分化
・利用料金は高校生までは免除!
- 広報宣伝** ・古河駅にデジタルサイネージを!
・公会堂独自のSNS(インスタなど)
- その他** ・運営は古河市を知っている民間事業者

雨傘チーム

- 事業計画** ・近隣の芸術団体への披露の場
・市民オケ、演劇等の市民参加
- 利用規則** ・「朝活」タイムを作る
・市内外を区別しない料金体系
- 広報宣伝** ・「空き」情報はリアルタイムで知る
・PRムービー作成
- その他** ・地域の文化を育成する

※画面ではグループワークで出たご意見を紹介しています!

図 1.7 第4回市民WSニュースレター (1/2)

ご意見のまとめ 各チームがそれぞれ工夫してまとめた模造紙の表現にできる限り近づけて意見及び見出し、強調表現を掲載しています。

新公会堂の使い方を考える				
事業計画		利用規則	広報宣伝	その他
・喜劇座などにホリプロと連携してみる ・指定管理者はアイデア・企画に優れた人→行政 ・ホリプロさんに協力してもらう施設管理 ・自主・民営の活用 ・ホリプロさんの技術・ノウハウ・さらに無料にしたい ・施設の修理やメンテナンスをやっていただく ・運営・管理・又別の3つの面で検討 ・おはやし(地域住民)・神楽(地域住民) ・小学生の発表会(演奏・ダンス・合唱など) ・第九の市民参加 ・古河市国際交流フェスティバル ・スポーツ・市民参加型の芸術・音楽の会 ・パブリックビューイング スポーツとの合体 ・高校サッカー・少年サッカー・相撲・水泳・陸上・古河出身の方の応援 ・クラシックコンサート・ミュージカル(プロの方) ・プロの方による舞台鑑賞 ・高いレベルの舞台・幼児からの鑑賞 ・文化芸術音楽のプロを呼び、指導を受けながら市民参加型のオペラ公演を目指す		・経費のムダにならない利用の仕方を考える ・開館時間 9:00 ~ 21:00 夜の人の移動が少なくなるから ・定期付料日は決める 平日で: ・放課後 夜間 若い人・学生 ・1時間からの施設貸出 ・イベントの無い日にも利用できるカフェ、屋外広場、人の流れ ・市民・市内に活動は必要(市外料金との差を作る) ・水先による利用料金 ・インターネット予約と窓口予約の活用 2ヵ月先まで ・2年~3年での予約が必要 ・市役所窓口機能 ・施設管理の方による販売等はOKに! 権利との差別化	・HP、古河新聞 ・スーパーマーケット、各公共施設 ・電車の広告を活用・標上部分とか ・例えばアンテナショップでの古河市のPR ・SNSの活用(例:古河市出身の有名な人、ちゃんとフォローになってもらう) ・ケーブルテレビ ・新聞(紙面・朝日・毎日)地方版に載し、載せてもらう ・記者クラブにアクションする ・古河市の企業にスポンサーになってもらいPRする	・トイレは階段なしで設置 ・バリアフリー対応 地下はNG ・LGBTQ トイレ ・エントランスに壁面を描いてもらう 例:浅野さんとか
		・個人情報を扱う貸出、ホール借り等は古河市担当 ・電子マネー Suica等、使用できるようにする ・古河市に貸出賃など、マイナカード利用にてポイントが付与されることはできないか ・利用規則は運営・コンセプトに基づく、運営・コンセプト 目標 を最大化する利用規則とするべき ・館内は審判人・休憩あり	・広報宣伝は運営・コンセプトに基づく、運営・コンセプト「目標」を最大化する広報・宣伝とするべき ・駅、道の駅、商店街、大通り等にフラッグ設置 ・市からの例:提案、通りでいい ・インスタ、X、YouTube を見てきた人に「台言葉」を出すことでまじまじうをプレゼント ・古河をアピールするためにもネーミングを幅広く一般公募 ・古河のホールにしかないものを大きくアピールする (例:水戸=水戸征覇、岩井=アッシュケナジ(ピアノ)) ・古河市をアピール「全市民にとって一番公平なもの」 ・ネーミングライツ活用 ・ネーミングライツのこれまでの当たり前をもっと前にして、できる限り民間に出させて企業イメージアップ ・ネーミングライツ利用 企業による出資管理は古河市 ・キャバは1300席でOK、芝居屋古河市出身の若人、アーティスト招へい 落し何かにしていること	・「新公会堂」というネーミングは再考する必要あり ・幼・小・中・高→一般等、育成を目標としての場 ・多様な交流の場として、国産・近隣・地域の人々が研修できる ・文化的他にも多様な 室内スポーツ ・京都でのインバウンド滞客のように建物作ると、駐車場をセットに考える必要あり
事業計画		利用規則	広報宣伝	その他
・管理運営主体の明確な選定 ・運営するコンセプトを明確化 ・運営コンセプトのマトリクス(利用客アップ)「他施設・商業等」とのコラボ ・商業イベントの開催なども可能とした、ある程度の収益性も考慮したい ・ハードの適切・確実な管理 ・サステナブルな省エネの運営 ・自主事業が良い理由:内容が豊富になる、利用回数が多くなる、責任の所在 ・「風流」利用規則「広報宣伝」をまとめあげるのはローションがキー ・PFI、PPP を早期に検討すべき ・事業:利用規則「広報宣伝」のために商業と密着なコラボが可能になるローションはマトリクス ・未来法開発事業として民間によるホール施設と商業施設等の複合整備でホール部は借りる ・建設後継地の古河体育館解体後は、武道館や県立図書館とする ・たばこ公社! NTT データ 跡地開発にも民間活力を導入、警察移転も含める ・消防、電気等設備費用民間会社にて負担、管理は古河市		・基本9時~22時(24時可)ただし、利用規則の中で「申請」市長の承認が得られればこの限りではない」を入れ、注意を促す ・開館日 休館 休みの日 1~2年未定 ・365日開館 9時~22時 時間単位で貸出 ・開館時間 9時~22時 ・貸出区分:午前・午後・夜間 ・時間:9時~22時 事業内容によって延長もあり ・利用料金の細分化 ・利用料金は時間ごとに分ける、利用料は取る ・利用料金は高校生までは免除! ・インターネット予約	・市HP・市SNS ・市広報「古河」 ・市独自情報誌 ・施設の情報は、地域の活動や情報を発信 ・古河市公式ホームページ ・混ざるとわかりにくい ・SNS ・SNS:公営施設のライン、インスタ、Xを駆使する ・ホールを知ってもらうために利用客を募集したイベント企画 ・古河駅に宣伝版(デジタルサイネージ)を! ・古河市出身のインフルエンサーの活用	・運営は商業、管理は市 ・PFI等の民間連携により、施設の管理運営は民間事業者が委託する ・市職能と民間も多く、専門的な知識を身に付けるのは難しい一民間活動! ・古河のことを知り、古河への思いのある事業者さん、を!
事業計画※		利用規則	広報宣伝	その他
・優先は「B:普及・参加事業」A:鑑賞事業 C:育成事業 ・「B」市民が一緒に企画運営 ・「C」部活動・の部会、演劇 ・「D」伝統文化を子どもが体験し、学び発表! ・「E」姉妹都市との交流・「F」国際交流 ・「G」クラシック、映画、音楽、演劇、伝統文化 ・「H」ロックライブ・フェス(映画・子ども向け演劇など) ・「I」音楽・演劇・お笑い ・「J」映画鑑賞がないので上映会をしてほしい ・「K」JAZZフェス・「L」市民芸術祭 ・「M」第九合唱・「N」芸術体験・「O」演劇体験 ・「P」イベントへ参加 ・市民参加の発表をメインにして、大ホールにて興行も積極的に行う		・学生は無料 ・市内外を区別しない料金体系 ・クラシックの公演は割引する ・朝は出勤前、夜は学校帰りに ・利用時間:5時~など「朝活」タイムを作る ・開館は年中無休を原則(メンテナンス以外) ・365日休みの方がよい ・講演会などの使用時間は9時~12時でない方がよい、時間貸し ・物販販売をやるやかに認める ・共用部は一般業者出店可能に(料金は設定する:利用料金)リピーター割引(2回目から割引、5回目半額等) ・どうすればできるかルールを可! ・利用ルールはあるが、どうしたらできるかを考えながら運営する ・3人ほどで自主運営(特典?) ・自主管理、現状回復→利用者に責任	・「空き」情報はリアルタイムで知れる ・QRコードとの連携(バス、電車、タクシーなど) ・PRムービー作成(1分程度のショートver、3分程度のロングver)	・投資や教育、特に成長の天下にしない、特に教育! ・地方のホールは地域の文化を育成することが主体 ・運営委員会を民間に委ねる ・照明、音響等の専任スタッフ ・インターネット予約 ・クレジットカード支払い可
事業計画		利用規則	広報宣伝	その他
・プロのオーケストラ等、演奏会 ・ミュージカル・オペラ・ダンス・伝統芸能 ・落語、お笑い・プロ歌手・バンド等コンサート ・のど自慢・おかしな人達といっしょ ・利益を優先するのではなく、主催する人たちの考えをよく聞いて幅広く活動できる場にしたい ・自主事業と賃借併用 ・古河の歴史を学ぶ、知る 気づく ・市民オーケ、吹奏楽等演奏会 ・市民演劇発表 ・近隣の芸術団体の公演の場とする ・本物を鑑賞する(演劇は約1000人、オペは日本フィルとか) ・企画事業を定期的に行う ・人間国宝、能楽師に古河出身のプロがいる		・学生は無料 ・市内外を区別しない料金体系 ・クラシックの公演は割引する ・朝は出勤前、夜は学校帰りに ・利用時間:5時~など「朝活」タイムを作る ・開館は年中無休を原則(メンテナンス以外) ・365日休みの方がよい ・講演会などの使用時間は9時~12時でない方がよい、時間貸し ・物販販売をやるやかに認める ・共用部は一般業者出店可能に(料金は設定する:利用料金)リピーター割引(2回目から割引、5回目半額等) ・どうすればできるかルールを可! ・利用ルールはあるが、どうしたらできるかを考えながら運営する ・3人ほどで自主運営(特典?) ・自主管理、現状回復→利用者に責任	・「空き」情報はリアルタイムで知れる ・QRコードとの連携(バス、電車、タクシーなど) ・PRムービー作成(1分程度のショートver、3分程度のロングver)	・投資や教育、特に成長の天下にしない、特に教育! ・地方のホールは地域の文化を育成することが主体 ・運営委員会を民間に委ねる ・照明、音響等の専任スタッフ ・インターネット予約 ・クレジットカード支払い可

次回予告!

第5回のワークショップのテーマは、「市民参画について考える」です。これまで出された意見を踏まえ、(仮称)新公会堂ができるまで、開館後の市民参画について考えます!

図 1.8 第4回市民WSニュースレター(2/2)

第5回 令和6年7月6日(土) テーマ「市民参画について考える」

古河市新公会堂を考える 市民ワークショップニュースレター

古河に行こーか

Vol.5

開催概要

日時 7/6(土) 10:00～12:00 参加者 古河市在住の市民21名
会場 ヤクルトはなももプラザ 会議室

プログラム

- 前回のふりかえり
- ワークショップについて・事例紹介
- グループワーク
- グループ発表(1チーム5分程度)
- まとめ・なんでもアンケートの記入等

第5回テーマ「市民参画について考える」

令和6年7月6日(土)、「市民参画について考える」をテーマとした第5回市民ワークショップを開催し、総勢21名にご参加いただきました。

今回は、開館まで・開館してからの「市民参画」として、①参加していただいている皆さんの熱意を新公会堂の開館までつなぎ、より多くの人に広めていくために、今後どんなふうに関わったらよいか、②施設の開館後、施設での活動にどんなふうに参加したいか、について考えました。

花火チーム 開館まで ・市民参加型のイベントを催して新公会堂の必要性に賛同を得る ・工事中や開館準備中を現場見学 ・愛称は募集&市民投票で決める 開館してから ・市民参加+プロの演出家の公演 ・古河を拠点とする音楽財団をつくる ・NPO法人を設立。サポートスタッフとして参加		
すいかチーム 開館まで ・行政だけでなく、最後まで市民が参画できるように ・観る側と演者など多方面から意見を取り入れてほしい 開館してから ・子どもたちに社会科見学や職場体験 ・自衛隊、警察官など近隣施設の団体もまきこむ ・こけら落としコンサートは市民で		
風鈴チーム 開館まで ・仮想的アートなどのイベントや植樹体験(ハナモモ)など、体験参加型を主とする ・SNSやYouTubeを活用して配信 開館してから ・古河出身の活躍している方による開館イベントや結婚式などで話題作り ・利用率をいかに上げるか考え、よりよい古河市へ		
うちわチーム 開館まで ・完成までの動画をアーカイブ配信して、市民の意識をアップ ・古河市の事業者をサポートを依頼してロビー活動をする ・古河駅で開館までのカウントダウン表示 開館してから ・市民当番制にして改善点を出し合う ・「行政」「市民」「管理者」の内卓会議で話し合い		

裏面ではグループワークで出たご意見を紹介しています！

図 1.9 第5回市民WS ニュースレター (1/2)

ご意見のまとめ 各チームがそれぞれ工夫してまとめた模造紙の表現にできる限り近づけて意見及び見出し、強調表現を掲載しています。

どんな風に参加したい？	
開館まで - 多くの市民参加型のイベントを催して、新公会堂の必要性に賛同を得て古河市をより元気にする！ - 新施設の案内をしてほしい(ワークショップ参加者対象) - 工事中や開館準備中に現場見学(見学を要する)・工事経過の報告 - 進捗状況を随時伝えていく SNSや掲示板で(▲チラシ(コストが嵩)) - 現場見学会 → 子どもたちに役所内に絵などを描いてもらう - 開館記念イベントを早めに企画し、市民に知らせる - 公共施設や市内スーパーに施設模型を設置 - 市民に広報活動(ポスター、市報にA4サイズでお知らせ) - 今ある小さな文化施設を使って、新施設での発表できるものに育てたい - 費料は専業と市民投票で決める・費料の専業 「日本一」開業。何かに特化したホール - 管理運営 WS → 実行委員会設置 → プレイベント企画、運営 - 設備、その他でオンラインの施設にする 開館してから - 市民参加型の3tuku 創る！ 作り！ 造る！ - 新公会堂へ行こう！に参加する？笑って参加する！健康！ - 市民参加、運営でオペラの公演(フィカロの結婚)！とうもり(魔術 等) - プロの演出家・1名、プロのソリスト5名、市民合唱団120名、古河オーケストラ(古河市民管弦楽団+古河吹奏楽団+シティフッドオーケストラ)110名 - 古河を拠点とするオーケストラや劇団等を作る - 発表の場(内容日時、施設)(演奏、演劇)などを設定して、その練習や準備と一緒に聞きたい・音楽イベントへ参加 - 学生の吹奏楽、バンドの発表会(市内優先 市外もOK)・学生主体のプレイベント - 特に用事がなくてもつづけるスペースでのんびりしたい(暑い日など) - 野外にもスペースあるならマルシェなどもできると思う - 古河市のアピールができる道の駅的な利用ができるスペースの併設 - サポートスタッフとして参加 NPO法人設立 - 市長による運営委員会の設立 祝開館の発行	開館まで - 市民オーケ、吹奏楽 etc...などの意見を取り入れてほしい - 行政だけでなく進めたい - 文化団体等、各種団体に入ってもらい - 基本設計について、多分前から意見を取り入れてほしい - 開館までに市民との話し合いの場を増やしてほしい(1回ではなく数回まで) - 費料を専業(ネーミング) - 費料まで市民の意見 - 新しいホールのアピール(近隣の劇場、新築、SNS) - 市民へのアピール(チラシ、ポスター、SNS) - 広報活動 SNS、紙も必要・広報誌 PR → SNS での PR - 現場見学会(建設中・開館後) 開館してから - 劇場体験をしてみよう - 学生の社会科見学 - 子どもたちに指揮者体験コンサート - 地域の祭り、イベント - マルシェ、フリマ、マーケット - 市民音楽祭 - プロの演奏家等による市民への指導 - 音楽、音楽祭の開催、オーケストラとの連携 - 市民オーケ、吹奏楽によるこけら落としコンサート - イベントのある日だけでなく、日常的に集える - 施設ごとのボランティアの方の充実
開館まで - 建設の様子をライブ配信、動画作成・現場見学会(子ども向け) - 市のLINEで宣伝活動・週1回の進捗状況報告(SNS) - 現場見学会を定期的に開催(着工・竣工一階)・多言語表記 - 建築体験(パナモム)など - 新着のキッズ専業、施設の壁紙専業、施設の壁紙、ロゴマーク - 仮囲いに子どもたちが作ったプロジェクトセッションを掲示 - 仮囲いアート(市民専業、各アート、仮囲いアートなど子ども向けイベント) - 仮囲いアート(市民専業)を使ってPR プレバト) - くまのりんごへのラッピング - 市のイベントへのPR、グッズ出展！展示！「公民館」「スーパー」etcに「ポスター」掲示 - プレイベント(お祭り、キッチンカー、ダンスイベント) - 物産展などへのPRする場を設けて市民参加で！ 「くまのりんご」でのムービー撮影を市民参加で - 公会堂とは？を考えるワークショップを学校に行きつて開催する - 委託会社の選定 - 運営方針のワークショップ(よりよい運用が行えるように) - 理解を得るための設計のワークショップ - 基本設計、基本管理方針の検討が最大のポイント基本設計のたたき台ができた時点で検討会に参加(PGスケジュールの最初の段階から参加)第1回~第4回までの様々な重要な意見がどう反映されたかチェック最低限なことは守りたいかをここで表明するこの時点で、意見を盛り込まなければあとでは流されるだけそれがなければワークショップに参加した意味がない！ 開館してから - 各種イベント時の運営参加・子どもボランティア - 利用している風景や様子発信・古河出身の活躍している方の紹介イベント - 引き継ぎのPR市民の自慢・誇りに思えるように！ - 施設制度(例：7割減) - 生涯学習センターを設ける - 仮でイベントを行う(カフェ・軽食・ランチ・シェアキッチンなど) - 個人や小さい団体でも利用できるレンタルスペース利用 - 子ども食堂 - 音楽を行っている人全体でライブイベント(プロ・アマ問わず) - 音楽祭を行っている人全体でライブイベント(プロ・アマ問わず) - 子ども練習の開催・キッチンカー(第1回)1回の開催 - おじいちゃん、おばあちゃん子どもたちと遊びを伝える - 利用する団体の交流イベント・練習場などの提供づくり - 市所轄団体：国際交流協会イベント・個人の団体：イベント - 講演会・音楽・演劇 - 室内という天気は左右されない子ども向けイベント(見る、触る、体験) - 伝承遊び・年1回著名人による講演会 - リポートスダックの育成(若者や技術育成) - 色んな自慢の公会堂ツアームービー(子ども、ママ、団体) - ワークショップに携わった方が主催するイベント。想いを伝える - 管理運営と利用者の利害調整を行う「コーディネーター」を指名するコーディネーターは市が指名し、相応の権限的なものを付与してほしい(管理者 古河市「コーディネーター」他：フィードバック会組織を設けるコーディネーターは第三者的な位置付けで、公会堂の最前線運営に努めることとする)	開館まで - 解体も含めてすべて民間に任せる。行政は借りる 「チーム古河」でいかに持続可能な施設にすることができ取り組むダイバーシティ実践。可視化・子どもたちが練習する・館内のテーマ音楽を市民から募集 - 施設の設計者による解説(中高生向け等) - 他県の市町の施設で実際に参加したとき、古河市のホールにつながるものがあれば要望を市に伝える - キャッチフレーズやロゴマークについて、積極的に意見を募りたい - いかに市民のモチベーションを上げて、心理的安全、を醸し出せるか、経験と知識を提供する - 問題までのありつた知識をアウトプットし、他県施設との差別化を図る - いまだ古河市文化施設の方向性がない。ネーミング専業 公会堂 ではおかしい - 外から眺める施設を想像して興味、関心を持つ - 古河市を盛り上げた気持ちがある方々へのクラファン実施——一定金額以上の方に古河特産品プレゼント - 古河市事業所からの資金サポートCSRでの職員とのロビー活動 - 開館までのカウントダウン表示を古河駅西口・東口に設置 - 開館前に市民会館見学に行きたい・他の町のホールの施設(舞台、客席、その他)の見学・FD(フューチャーデザイン)導入について - 外にいかくを作るワークショップ(災害にも役立つ)かまどー市民の手入れをしていく・ホリプロとの連携を最大限利用し、毎日の音楽イベント等、普及ロビー・音楽活動等を行う - 工事中の建物の見学・進捗状況を常にUP、誰でも見られる - 現場見学会までの見学会を動画アーカイブ配信して、市民の音楽アップ - 市民ワークショップが終わったことでの、その後の実行委員会等の状況をアーカイブ配信するモチベーション維持 - 新公会堂建設に対して、常に関心を持ち、友だちと工事現場などの話題に参加する - 工事中からショート動画を撮りためる(後で1本の動画に) 開館してから - 花の手入れ - 曜日ごとに館内に演奏音楽を流す(市民クラシック) - 若者の就業の一助のため、運営のりの出店をサポートするマルシェ - 行政、市民、管理者、の円卓会議で話し合い - 企画や運営、イベント等に参加し一助になりたい - 周年系施設 古河のシンボルとして知名度アップにつなげる - 音楽の興を率領(古河に集うプロがいる) - 企業運営が活性化するための運動に積極的に参加する(特に教育現場が表現できる活動) - 施設収支報告を1クォーター(3ヶ月)ごとに出してもらい確認し、改善点を常に考え実行に移す - 市民当番制7:00~9:00や19:00~21:00、21:00~22:00etc - ホールの企画として習い事(楽器の演奏、ダンス、日舞、演劇)などの教室(ワークショップ)を行い、舞台での発表会まで - 特に高齢者が元気に楽しく参加できるイベントには、リーダーとしての実施者となりたいと思っている - 市内の特技、技術を持った人を登録して講座を開催依頼 - 講座やボランティア等の活動時には協力をお願いして参加したい - ホリプロと市民参加のつながりはどうするかな? - 館内、館外リアルタイムカメラをつけて発信 - 各施設の利用状況がわかるようにする(使用したい時にすぐわかるように)→アプリ

今回で「古河市新公会堂を考える市民ワークショップ」は終了となります。全5回を通して、市民の皆さんから様々なアイデアをいただきました。ありがとうございました。いただいたアイデアやご意見を参考としながら、より良い施設を目指して引き続き検討を重ねてまいります。今後も市民説明会など、様々な意見をいただく場を企画しています。これからも新公会堂に関心を持っていただければ幸いです。

図 1.10 第5回市民WS ニュースレター (2/2)

2. 中高生ワークショップ (WS)

2.1. ニュースレター

第1回 令和5年12月9日(土) テーマ「古河のじまん・ふまんを考えよう」

古河市新公会堂を考える 中高生ワークショップニュースレター
テーマ「古河のじまん・ふまんを考えよう」

中高生 WS ニュースレター (仮)

Vol. 1

新たに整備を進めている(仮称)新公会堂について、様々な世代のご意見を伺うため、「第1回(仮称)古河市新公会堂を考える中高生ワークショップ」を開催しました。グループワークでは、活発な議論が交わされました。たくさんのご意見ありがとうございました。

開催概要

日時 12/9(土) 10:00～12:00 参加者 古河市内の中高生 30名

会場 ヤクルトはなむちプラザ 多目的ホール

プログラム

- これまでの検討経緯
- ワークショップについて
- グループワーク
- グループ発表(1チーム5分程度)
- 次回予告・なんでもアンケートの記入等

ゆきだるまチーム

じまん

- ・総合公園など広い場所が多い
- ・多様な目的で利用できるホールがある

ふまん

- ・としまちと遊べる場所がない
- ・休日に気軽に過ごせるところがない
- ・練習できるホールがない




サンタチーム

じまん

- ・県外からのアクセスが良い
- ・自然が豊か

ふまん

- ・交通手段が少ない
- ・文化的な活動ができる施設が整っていない
- ・どんなホールや劇場があるのかがよくわかっていない




こたつチーム

じまん

- ・大きくてきれいな公園がある
- ・美術館や伝統的な神社など歴史を知ることができる施設が多い

ふまん

- ・商業施設が少ない
- ・学習するためのスペースがほしい
- ・広々とした演奏スペースがほしい
- ・交流する場所を増やしたい




トナカイチーム

じまん

- ・古河市から他の県に移動しやすい
- ・伝統的な祭りがある

ふまん

- ・近くに体育館がない
- ・特約的な建物が少ない
- ・文化に触れる機会がほしい




いずれのチームにおいても、部活動や文化芸術などの活動ができる練習室や学習スペースが、地域には充実していないとの意見がありました。また、気軽に足を運べるような施設がなく、地域住民と交流できる機会が少ないとの意見も挙げられました。

▶▶ 画面ではグループワークで出たご意見を紹介しています！ ▶▶

図 2.1 第1回中高生 WS ニュースレター (1/2)

グループワークでは、①古河市のじまん・ふまん、②古河市の文化施設・文化活動に関するじまん・ふまんについて、班ごとに議論していただきました。

グループワークでのご意見			
じまん		ふまん	
まち	てんごく美術館がある	映画館が欲しい / イメカフェがほしい	娯楽施設
	色々な目的で利用できる公共ホールがある	休日に気軽に過ごせる場所がない	
	総合公園など広い場所が多い	遊園地など楽しめる場所が欲しい	
	公園がたくさんある	飲食店を増やしてほしい、飲食店が少ない	飲食店
	大小様々な公園があって自然いっぱいの中で遊べる	スタバがほしい	
	公方公園など誰でも利用できるスポットがある	福祉施設が少ない / 施設が少ない	
	大きくてきれいな公園がある	勉強会が出来たり、スタバとかがあったりしてほしい	
	古河歴史博物館近くの紅葉	休日に気軽に過ごせる場所がない	施設
	夜の花がきれい	「ついでに寄る」っていうところがない	
	野菜がうまい	少しの時間を埋められるような場所が欲しい (スタバ…)	
まちの文化	自然が豊か	演奏できる十分な広さの施設がない	
	緑が多い	音の響くホールが欲しい	
	桜、ももがきれい	大きい温泉が欲しい	
	自然があって落ち着く	いろんなスポーツができる施設がほしい	
	マーケットシテイがある	コンビニの種類が少ない	
	遊び場が多い公園	同じようなお店が連続してあることが多い	
	県外からのアクセスが良い	勉強できるスペースが少なく、テスト期間あまり友達と勉強できない	
	他県に近いし、行き来しやすい	友達と遊ぶ場所がない / 近くで遊べる場所がない	遊び
	駅がある	自転車でも遊びに行ける場所が少ない	
	電車がよく通じる	中継生が気軽に遊べる場所があると良い (アウンドリオン、映画館…)	
まちの文化	駅とバスが近くにある	買い物に行くのに不便 / イオンを大きくしてほしい	
	勉強できる施設がある	買い物ができる大きい施設 / 大型ショッピングモールがない	
	飲食店が多い	図書館やショッピングモールを増やしてほしい	商業施設
	おいしいお店がある	商業施設がほしい / 洋服屋さんをほしい	
	おいしいご飯屋さんがある	道路がすごい混雑 / 道が狭い	
	糖が多い	道路がでこぼこしていて危険 / 整備してほしい	
	スーパーなどのお店が多い	工事をしているところが多く、中断したり再開したりなど工事が終わらない	
	ギンビス・ヤマギビスグットの工場	交通手段 (機関) が少ない / 南古河駅がほしい	交通
	土地が広い	新幹線が止まらない	
	高校が多い	夕方の道が他の地域に比べて暗いところがある	
まちの文化	小学校も多い	どこに行くのにも少し時間がかかってしまう	
	大河や名作映画のロケ地 (公方公園、たかみ泉石、市庁舎)	市外から来た人でも、どこでもわかるようにアクセスを良くしたい	
		何か燃やしている人が多くてくさい	環境
		煙が多くて何もかも / 土地が荒れている	
		公園の手入れができていないところとできていないところがある	
		虫が多い / 虫がいない	自然
		近くに体育館がない / 体育館が小口イ	その他
		部活動の時間が少ない	
		特徴的な建物が少ない / 古河城が復元されない	有名
		「古河といえばこれ！」というような代名詞 (有名) なものがない	
まちの文化		地域の人々と交流する機会が少ない	交流
		行事等で他校の対入りが禁止されている (中学校)	
	ちょうちん祭り / どまんが祭り / よかんべ祭り / さんさん祭り / ド・マンナ祭りなどの祭りが多く、参加する人が多い	広いホールがない / (楽器を使って) 練習できるホールがほしい	
	家族や友達と行きやすいお祭りが多い	交流する場所を増やしたい	施設
	公園でははなも祭りなどのイベントがさかん	広々とした演奏スペースがほしい	
	伝統的な祭りがある	大会が開かれる場所が遠い / 音出し室をつけほしい	
	伝統的な踊りを学校でも取り入れている	茶道の発表できる場所がほしい	
	古い店が多いかも	場所がどこにあるかわかりづらい / 古河と言えば…がない	
	連勝達哉さん / 綾部裕二さん / 浅野恭司さん / 土井利信さん	目的に合ったところを選べるという	
	白玉はつば / こがぼう / 古河の納豆 / 大福 / カレーめん / 鮎の甘露煮 (郷土料理)	どんなホールや劇場があるのかがよくわかっていない	認知度
まちの文化	古河城があった / 寺や神社が多い / 驚見泉石	遊ぶツールが少ない (インスタグラム等のツール)	
	歴史を知ることができる施設がある	古河市民以外の人には古河のことがわからない、知れる物がほしい	
	歴史的な美術館などの施設が多い	文化施設の近くに飲食店がない	その他
	新しい文化施設がたくさんある (三和、コスモス、はなむ)	もっと文化にふれる機会がほしい	
		まず文化について知らない人が多い	

次回予告！

第2回のワークショップのテーマは、「新公会堂でやりたいことを考える」です。(仮称)新公会堂で実施したい・観たい・体験したいイベントについて考え、年間カレンダーとしてまとめる回を予定しています！ニュースレター第2号の発行日は令和6年5月頃を予定しています。

図 2.2 第1回中高生WS ニュースレター (2/2)

第2回 令和6年5月11日(土) テーマ「新公会堂でやりたいことを考えよう」

古河市新公会堂を考える 中高生ワークショップニュースレター

古河に行こーか

Vol. 2

開催概要

日時 5/11(土) 10:00～12:00 参加者 古河市在住の市民28名
会場 ヤクルトはなももプラザ 会議室

プログラム

- 前回のふりがえり
- ワークショップについて・事例紹介
- グループワーク
- グループ発表(1チーム5分程度)
- まとめ・なんでもアンケートの記入等

第2回テーマ「新公会堂でやりたいことを考えよう」

令和6年5月11日(土)、「新公会堂でやりたいことを考えよう」をテーマとした第2回中高生ワークショップを開催し、総勢28名にご参加いただきました。

今回は、前回話し合った古河市の「じまん」を伸ばし、「ふまん」を解消していくために、(仮称)新公会堂でできることや、やってみたいことを考えました。市民ワークショップの成果も確認しつつ、勉強スペースや他校の学生との交流など中高生ならではの幅広いアイデアが出されました。



こいのぼりチーム

- 大ホール** 古河出身のアーティストを呼ぶ
合同の文化祭、定期演奏会
- 練習室** 楽器の練習ができる防音室、
休日も練習できるように開放
- 共用部** 小さい子どもたちでも安心安全な
キッズスペース
- その他** 気軽に利用できる自習室、勉強を教え
てもらえる場所、飲食できるスペース



あやめチーム

- 大ホール** 交代制でゲームができるスペース
季節のものを使ったおもちゃ作り(どん
ぐりなど)
- 練習室** ジム
自由に使用できるスペース(1人でも使
用可)
- 共用部** 小さな図書館などの勉強スペース
ゆっくりできるカフェ
- その他** 季節ごとに咲く植物を植える
サッカーコートなどのスポーツができる
スペース



からびチーム

- 大ホール** 有名な歌手やバンドなどを呼んで、
コンサートやライブをする、ミュー
ジカル
- 練習室** 演奏や演劇ができるホール、小ホー
ルで映画の上映
- 共用部** クリスマスイベント、友達とおしゃべ
りするところ、スポーツができる場所
、学校給食を大人も食べられる場所
- その他** 友達と勉強できるスペース、本が読め
るような小さな図書館



かしわもちチーム

- 大ホール** 映画の上映会、お笑いライブ、プラ
ネタリウム、特技自慢
- 練習室** 合奏、楽器の練習
- 共用部** フリーピアノを置きたい
- その他** 古河で作った食材を使って屋台など
でごはんを販売、もちつき、キッチンカー



裏面ではグループワークで出たご意見を紹介しています！

図 2.3 第2回中高生WSニュースレター (1/2)

[illegible]

全2回の中高校生ワークショップは今回をもって終了といたします。参加された皆さまありがとうございます。また今後、市民ワークショップは引き続きニュースレター等でお知らせしていく予定です。ぜひご覧ください。

図 2.4 第2回中高生WSニュースレター (2/2)

3. ヒアリング記録

以下のヒアリングを令和6年11月に実施しました。詳細な記録は次頁以降に示します。
令和5年9月～10月にヒアリングを実施しましたが、施設の機能や規模が具体化したため、改めてヒアリングを実施しました。

※（仮称）古河市新公会堂基本調査報告書〔資料編〕165頁参照。

表 3.1 ヒアリング概要

ヒアリング項目	ヒアリング対象・概要
学校ヒアリング	【対象】演劇部・吹奏楽部などで指導をしている教員 ①演劇関係（中学校・中等教育学校・高等学校） 3校 ②吹奏楽関係（中学校・中等教育学校・高等学校） 13校 【概要】以下について、事前アンケート及びグループヒアリングを実施 ・部活動、学校行事などでの既存文化施設の利用状況 ・新公会堂での利用想定、課題、要望など
ダンス教室ヒアリング	【対象】市内ダンス教室 【概要】以下について、ヒアリングを実施 ・ダンス教室の実施状況（普段の活動、発表など） ・新公会堂での利用想定、課題、要望など

3.1. 学校ヒアリング記録

① 演劇関係（中学校・中等教育学校・高等学校）

日時	令和6年11月21日(木)15時00分～16時00分		場所	古河市役所 総和庁舎
出席者	ヒアリング先	● 古河第一中学校（以下、一中） ● 古河中等教育学校（以下、中等） ● 古河第三高等学校（以下、三高）		
	事務局	● 古河市プロジェクト推進課（以下、市） ● シアターワークショップ・日本工営都市空間設計共同体（以下、JV）		

■協議内容

1. 新公会堂の利用について

- 一中：演劇での利用は小ホールで十分対応できる。大ホールだと大きすぎて声が届かない可能性がある。
- 三高：地区の演劇コンクールであれば300席あれば問題ない。関東大会の際は取手市民会館（995席）を利用した。取手市民会館の利用は県が手配しており、施設選択はしていない。ただし関東大会ではかなりの諸室数が必要になり、取手市民会館では隣接施設で部屋を借りられた事情もある。
- 三高：今回施設の1,300席については、ひたちなか市文化会館（1,368席）で実施した全国大会規模になる。演劇利用としては大きい印象だが、卒業式など式典対応については全校生徒と保護者を収容するため規模が大きくなる。1,300席は融通のきく大きさであると感じる。
- 中等：出演団体が多いこと、物を置く場所を考えると、袖は広い方が望ましい。
- 三高：観客としては出演生徒の保護者がほとんどで、出番が終われば帰る方もいる。常総市では200名弱ではないか。
- 中等：来年、再来年に取手市民会館で関東の演劇祭を実施するという話も聞いている。将来的には新公会堂でも可能性があるのではないか。
- 中等：新公会堂の利用イメージは小ホールになる。演劇の場合は舞台がメインになるため、ロールバックチェアでも大きな問題にならない。
- 三高：規模もあるが、利用料金が気がかりである。料金が高額だと利用できない。学校関係利用での減免があると利用しやすい。常総市地域交流センターは学校経由で申込と無料になるため、利用している。
- 中等：基本利用料金と合わせて諸室利用料金がある。費用がかかると利用されないこともあると感じる。教育的には新公会堂を利用できるととても良い。

2. 活動諸室の利用について

- 三高：大会参加に向けた練習は、近隣の公園を利用している。また飲食可能なスペースも必要である。合唱コンクールで坂東市総合文化ホール バルフォーレを

利用した際、お弁当を外で食べるよう指示があった。雨天だったためホワイエ利用となったが、学校行事で利用する際には飲食スペースがある方が望ましい。

3. バックヤードなど設備について

- 一中：搬入口から入ってすぐに物を置けるスペースがあると良い。
- 中等：はなもも体育館は舞台裏に物を置けるスペースがある。
- 三高：持込するパネルについては、3×6 尺のパネルが多い。3×9 尺で作る場合もある。ホールでは釘打ちが許可されている施設が少ないため、釘打ちは行っていない。水海道第一高等学校は、現地で大道具を作成していた。
- 三高：照明・音響機材については生徒が操作を行うことが多い。特に上位の大会になるほど、生徒だけで操作を行っている。
- 中等：音響機器にはスマートフォン対応の外部接続があり、さらに Wi-Fi 対応であることが望ましい。
- 三高：施設に常駐している舞台技術員がいると良い。セッティングの際に相談することができる。
- 中等：先日実施した大会でも舞台技術員が常駐しており、操作ミスがあった際に対応してくれていた。
- 三高：学校側で照明の仕込みを実施することはない。出演団体の入替があるので、あらかじめ決定した位置に吊り込みをしておいてもらう。確認時にイメージが異なる場合に調整しやすい方が良いので、パトンは昇降式が望ましい。
- 三高：袖幕については動かしたい希望もあるのではないかな。
- 中等：生徒の移動について、大型バスの頻度は高くない。ただし一般車両がある状態でも乗り降りができることが重要である。興行公演であれば、大型バスの乗りつけができる方が集客のためにも良い。
- 一中：中学校では搬入にトラックを利用し、生徒はバスで移動する。はなももプラザで実施する場合には、自転車で現地集合とすることもある。

以上

② 吹奏楽関係（中等教育学校・高等学校）

日時	令和6年11月20日(水)15時30分～16時30分		場所	古河市役所 総和庁舎
出席者	ヒアリング先	● 古河中等教育学校（以下、中等） ● 古河第三高等学校（以下、三高） ● 総和工業高等学校（以下、総和） ● 三和高等学校（以下、三和）		
	事務局	● 古河市プロジェクト推進課（以下、市） ● シアターワークショップ・日本工営都市空間設計共同体（以下、JV）		
■協議内容				
1. 新公会堂の利用について				
● 総和：大ホールはよい計画だと感じた。小ホールの移動観覧席を収納した際に、音が響きすぎてしまわないか懸念している。北川辺文化・学習センター「みのり」は、音が響きすぎて合唱にならない。 ● 総和：小ホールの客席数は300席程度とあるが、100席ほど増やすことは可能か。 ⇒JV：敷地面積の関係上、100席増やすことは難しい。 ● 総和：共用部に音が漏れることはないか。 ⇒JV：ホールは一般的にボックスインボックスの形状であるため、扉を閉めていれば音が漏れることは基本的にない。小ホールを練習で使用する場合は、吸音がしっかりとっていた方がよいか。 ⇒総和：鏡があると音が響きやすくなるため、吸音カーテンで隠せるとよい。床に絨毯は敷くのか。 ⇒JV：床材はフローリングである。 ● 総和：水戸市民会館の中ホールは音が素晴らしい。 ⇒三高：大ホールも音が素晴らしい。特に3階席の響きがよかった。 ⇒総和：君津市民文化ホールも音が素晴らしかった。 ⇒JV：君津市民文化ホールは残響可変装置が入っている。 ⇒市：理想の残響時間はあるか。 ⇒総和：何を演奏するかによる。 ⇒JV：サントリーホールが有名になって以降、残響時間が重視される傾向があるが、客席の位置や人数によって残響時間は変わるため、絶対的な数字ではない。 ● 総和：大ホールに迫りはあるか。 ⇒JV：迫りはない。オーケストラピットは客席前方の席を取り外すことで代用する。 ⇒総和：昇降式ではないのか。 ⇒JV：昇降式にすると整備費用の他に、メンテナンス費用も上乗せされる。 ⇒総和：奈落はあるか。				

- ⇒JV：空間としてはあるが、使用できるスペースとしては計上できない空間である。
- ⇒総和：栃木市文化会館や常陸太田市民交流センター・パーティホールは奈落下の倉庫を団体が使える。小山市立文化センターは昇降式のひな壇があるが、そういった機能はあるか。
- ⇒JV：電動のものはない。
- ⇒総和：一般的なひな壇で充分である。
- 三和：楽器は個人宅で保管しているが、ホールで保管できるとよいと思う。

⇒JV：現状ではピアノ庫以外の楽器庫は想定していない。

⇒三和：学校での教育的な利用も可能か。

⇒市：検討内容として今後につなげていきたいが、利用団体は1つではないのでルール作りが難しい。

⇒三和：市で所有する楽器があると、生徒は練習がしやすくなる。コンクールは自分の楽器で出場するが、音楽祭などのイベントでは楽器の貸出があるとよい。

⇒JV：打楽器などの大型楽器が特に需要があるか。

⇒総和：そうである。総和中には市で所有するハープがある。

⇒市：他校に貸すことはできるか。

⇒総和：おそらく可能である。
 - 市：大ホールは普段の練習でも使用するか。

⇒総和：普段の練習ではスタジオを使用することになると思われる。

⇒市：大会前のリハーサルで大ホールを使用する可能性はあるか。

⇒総和：本番と同じ会場でリハーサルすることはメリットがあるため、可能性は十分にある。
 - 市：この規模であれば県西大会の開催は可能か。

⇒総和：可能である。駐車場が不足すると、利便性が落ちる。

⇒市：候補地1は立体駐車場になる可能性がある。

⇒総和：駐車場は十分ないと困る。

⇒JV：大会は現地集合か。

⇒三高：生徒は学校に集合してバスで会場まで移動、楽器はトラックで会場まで運搬し、家族は直接現地に行く。

⇒総和：結城市民文化センターアクロスは駐車場の確保に苦慮している。

⇒三高：アクロスは座席数に比べて駐車場が少ない。駐車場が市役所と共用になり、不足がより深刻になった。

⇒総和：駅から行きやすいのはどちらの候補地か。

⇒市：どちらもおよそ1kmで、大きな差はない。
 - 三高：大会の運営側としては、搬入口がどうなるか気になっている。

⇒JV：これまでのヒアリングで、11tトラックが2台横につけられるとよいと聞いている。敷地に余裕があれば、もう1台入れられる可能性もある。留め置きは

難しくても、入れ替えながら搬入出することは可能である。

2. 活動諸室の利用について

- 三高：練習室と大ホールの動線はどのようになるか。
⇒市：練習室は4部屋程度設け、2階に配置される予定である。練習室も大会で使用するか。
⇒三高：楽器置き場として使用する。小ホールで音出しをしてから本番に出ることもあれば、練習室で音出し、小ホールで最終リハーサルをして出ることもある。後者のほうがありがたい。
⇒市：打楽器などの大型楽器も練習室に運ぶのか。
⇒三高：打楽器は他楽器と別動線で直接舞台に搬入する。演奏後に他の団体との入れ替えの順番待ちで1時間待つこともあったので、そのようなことがないようにしてほしい。

3. バックヤードなど設備について

- 総和：搬入時は屋根のある空間が必要である。
⇒三高：搬入を地下にすることは検討しているか。
⇒市：どちらも浸水想定区域にあたるため、地下からの搬入は考えていない。

4. その他

- 三高：会場費が高騰することを懸念している。少子化や物価高騰を受け、大会費用の集金に苦労している。結城市民文化センターアクロスは2日間全館貸し切りで100万円を超す会場費がかかる。茨城県吹奏楽連盟の県の事務局は、ザ・ヒロサワ・シティ会館を使用してきたが、水戸市民会館で開催するようになり、会場費が4倍になった。2日間で会場費が200万円となると、会場候補から外す可能性がある。
⇒市：会場費はまだ決まっていないが、管理運営計画を策定する際、周辺地域の料金も考慮して検討していく。
⇒三高：アンサンブルコンテストは少人数の出演になるため、大ホールで開催すると赤字になる。数年前から小ホールを本番、大ホールを練習室として使用しており、2日間で70万円前後の会場費となる。
- 市：本番の利用料金が低いのは、チケットが有料であるためか。
⇒三高：本番利用と練習利用では料金が違う。入場料をとると、本番利用料金はさらに高くなる。
⇒IV：受益者負担であるため、利用料金は高くならざるを得ない。近年は一律減免をしない施設も増えている。客席単価で考えると、利用料金は野木エニスホールよりは高くなってしまう。
⇒三高：県吹連は非常に財政が厳しく、心配している。県西地区は規模が小さい

ため、利用料金が高すぎると運営が成り立たなくなってしまう。

⇒市：他の地域の財政状況はいかがか。

⇒三高：県南地区は人口が多く団体も多いため、収入が多い。県央地区も収入が多い。県北地区、鹿行地区、県西地区は財政が厳しい。県北地区は繰越金が潤沢にあるが、日立シビックセンターは高すぎるため常陸太田市民交流センター・パルティホールを使用している。鹿行地区は厳しいが、鹿島勤労文化会館を安く使用できる。

⇒総和：鹿島勤労文化会館は無料で使用できると聞いたことがある。

- 市：候補地1でも大会は開催可能か。候補地1については、敷地面積が狭く、バスの乗り入れは難しい可能性がある。

⇒三高：可能である。バスは回送できるため、問題ない。

⇒市：普通の吹奏楽の大会でもバス回送してもらえばいけるのか。

⇒総和：大会あったほうが利益はあがると考えてよいか。

⇒市：大会を誘致することができれば古河市の認知度も高くなるためあがると考える。

- 中等：建設候補地1と2について、そこまで敷地面積に差があるのか。

⇒市：建設候補地1は1ha、建設候補地2は3haくらいの敷地である。

- 三高：牛久市で利用する場合、減免が適用される牛久市中央生涯学習センター・文化ホールで県大会を実施している。大会の規模的にもちょうどよいサイズであるため、やはり減免は大きい。

⇒中等：学校関係で実施する場合は、さらに減免が適用される。結城市民文化センターアクロスは適用されないが坂東市総合文化ホール ベルフォーレは適用される。筑西のホールは1時間1万で、他と比較すると候補にあがらなくなってしまう。

⇒三高：野木エニスホールは使用料と舞台設備あわせて、25万円であるが、その金額は部費でまかなっている。

⇒JV：教育委員会の所管の直営館だから減免がきいている。

⇒市：管理運営についてはまだ計画していない。皆さんの意見を反映して作成していきたいが、指定管理だと減免は難しいのか。

⇒JV：人件費は無償にはできないため減免は難しい。

⇒総和：関東どまんなかサミットの地域では、栃木は小山から足利の先くらいまで減免が適用されておられると思われる。一方で館林は減免などの制度がないと思われるが、使用料が安い。ネーミングライツはあまり足しにはならないのか。

⇒市：あまり高いものはない。

以上

③ 吹奏楽関係（中学校）

日時	令和 6 年 11 月 21 日(木)16 時 00 分～17 時 00 分		場所	古河市役所 総和庁舎
出席者	ヒ ア リ ング先	● 古河第一中学校 （以下、一中） ● 古河第二中学校 （以下、二中） ● 古河第三中学校 （以下、三中） ● 総和中学校 （以下、総和） ● 総和北中学校 （以下、総和北） ● 総和南中学校 （以下、総和南） ● 三和中学校 （以下、三和） ● 三和東中学校 （以下、三和東） ● 三和北中学校 （以下、三和北）		
	事務局	● 古河市プロジェクト推進課 （以下、市） ● シアターワークショップ・日本工営都市空間設計共同体（以下、JV）		

■協議内容

1. 新公会堂の利用について

- 三和東：大阪桐蔭高等学校が吹奏楽コンクールに出演する場合、結城市民文化センターアクロスでは舞台に乗り切らない。オーケストラピットを設けないと伺ったが、舞台を前にはりだすなどの対応で拡張対応できる形が良い。
- 一中：施設によって出演団体の入替時間は異なるが、原則 3 分間である。搬入口が大きくなないと、対応が難しい。シャッターの開閉時間もこの 3 分間に含まれる。
- 一中：大ホールと小ホールを移動する際、階段を昇降するのは避けたい。
- 一中：駐車場の設置が必須である。楽器の積み下ろしができない場合には、利用施設の選択肢に入らない。優先順位としては、利用料金、駐車場、楽器が置ける部屋があるか、動線の順になる。
- 三和北：来場者に対しても、駐車場の設置が必須である。結城市民文化センターアクロスでの実施時には、入れ替え制としている。
- 三和東：駐車場の台数は、来場者の半数では不足である。結城市民文化センターアクロスの 450 台はまったく足りていない。
- 一中：宇都宮市文化会館は台数が多いが、それでも不足するイメージがある。
- 三和：駐車場があれば使い勝手がいいので候補に挙がる。そうでなければ既存施設を利用する。駅からも遠くなるので、車での来場が大多数ではないか。
- 総和北：利用料金については、坂東市総合文化ホール ベルフォーレが市と連携しており、かなり安価で利用できる。練習であれば坂東市総合文化ホール ベルフォーレを利用すればよいと保護者からも意見があった。
- 三和：子どもの数が減っているため、施設が子どもの練習を引き受けてくれるとありがたい。

- 総和北：大型楽器を置いておけるスペースが必要である。
- 三和：大型楽器を置ける拠点スペースとして利用できる施設であれば、稼働も上がるのではないかな。
- 一中：ひたちなか市でもジュニアバンドがホールと連携していると聞いている。吹奏楽にふれる子どもが減ってしまうことを危惧している。
- 一中：文化的な施設があれば市も活性化する。ぜひ完成していただきたい。

2. 活動諸室の利用について

- 一中：スタジオがあれば、楽屋としても、音出しの会場としても利用する。ホールと同フロアにあると良い。牛久市中央生涯学習センター・文化ホールでは一度動線が外に出ていたが、それは避けたい。

3. バックヤードなど設備について

- 一中：花道があれば、演出上利用することもある。踊ったり演奏したり、観客との距離が近いので利用している。
- 一中：小ホールにも音響反射板を設置していただきたい。
- 三和東：シューボックス型になるのは構わないが、音響反射板は設置いただきたい。

⇒JV：白河文化交流館コミネスの事例を説明。

一同：備品として簡易反射板を設置するよりも、白河文化交流館コミネスの小ホールの事例を採用する方が望ましい。

- 三和東：飲食については、結城市民文化センターアクロスでの実施時は飲食可能箇所がないので一度帰る対応になる。
- 一中：バスに戻って食べる場合が多い。公園の広場を利用することもある。

以上

3.2. ダンス教室ヒアリング記録

日時	令和 6 年 11 月 20 日(水)10 時 00 分～11 時 00 分		場所	ダンス教室
出席者	ヒアリング先	● 市内ダンス教室		
	事務局	● 古河市プロジェクト推進課（以下、市） ● シアターワークショップ・日本工営都市空間設計共同体（以下、JV）		
■協議内容				
1. ダンス教室について				
● 市内にスタジオが 2 つあり、古河地区のスタジオは約 100 人、総和地区のスタジオには約 70 から 80 人の生徒が在籍している。 ● 古河地区のスタジオと総和地区のスタジオはどちらも 2 部屋で、規模は同程度である。 ● 生徒数は増加しており、小学生が最も多い。年齢が上がるにつれ生徒数は減少していく傾向にあり、高校生になると減少が顕著である。総和地区のスタジオには 30 代、40 代の生徒もいる。 ● 小学生のクラスは 17 時 30 分ごろから 20 時ごろまで、中高生のクラスになると終了時間が 22 時ごろになることもある。月曜から土曜まで毎日開講している。クラスの人数はジャンルによるが、10 人以上のクラスが多く、多いクラスでは 30 人弱になる。 ● 先生の手数は両スタジオ合わせて 15 人ほど。ヒップホップ、ジャズ、ハウス、ポッピングの先生が在籍している。過去に生徒だった先生もいる。 ● 学校でのダンス指導はしていない。				
2. 発表について				
● 発表では 10 年以上野木エニスホールを使用している。来年以降は 2 スタジオ合同で発表を行う。 ● 発表はクラス単位で行う。最も人数が多いクラスでも舞台サイズは十分である。 ● 出演者が多いため楽屋が足りておらず、大ホールの楽屋に加えて小ホールの楽屋も押さえている。そのため、同日に小ホールの発表があると発表ができなくなってしまう。来年以降は合同の発表会となり出演者数がさらに増えるため、小ホールも楽屋として使用する予定である。 ● 全体の尺は 3 時間程度。多少の出入りはあるが、最後までいる方が多い。 ● 今年までであれば 800 席で座席は足りていたが、来年以降は 2 回に分けて入れ替え制にすることも検討している。 ● 野木エニスホールの駐車場は現状では足りている。 ● 照明・音響機材は毎年持ち込みをしている。				

- 舞台上に照明機材やスチールデッキを設置することもある。

3. 大会について

- 大会にはスタジオから選抜メンバーが出演する。近隣だけでなく全国の大会に出場している。
- 古河関東ド・マンナカ祭りには毎年出演している。地元の友達が見に来てくれるため、出演したいという生徒が多い。

4. 近隣施設の利用について

- 結城市民文化センターアクロスと野木エニスホールでは、結城市民文化センターアクロスの方が照明の仕込みがいがあると担当者から聞いている。
- 結城市民文化センターアクロスは車でないと行けないため見に行きにくく、野木エニスホールを長年使用している。
- 野木エニスホールの使用申込みは使用月の1年前からで、できるだけ抽選にならないように利用者間で事前に申込日を調整することもある。
- はなももプラザやいちょうプラザでコンテスト用の動画を撮影することがある。
- 市内施設は予約の締切を過ぎた場合、予約が入っていないなくても借りることができず不便である。施設に直接行くのではなく、インターネットで予約できるようにしてほしい。
- スペースU古河は衣装付きのリハーサルや季節のイベントに使用している。

5. 新公会堂への要望について

- ウォーミングアップに使用できるスペースは必須ではない。
- 大部屋を入れ替えて使うことが多いため、広い楽屋があるとよい。
- 練習室には音響機材がほしい。防音機能も必要である。
- ホールでの発表の音が他の部屋に漏れないようにしてほしい。
- リノリウムは使用していないため、必要ではない。
- 床にクッション性は必要ない。木の床でよい。
- 敷地が広いのであれば、アーバンスポーツなどの若者向けの施設があるとよい。古河にはDJやラップをやっている人も多いため、野外で音楽イベントができる施設の需要も高いのではないか。

以上

4. 建設候補地の検討結果

4.1. 各候補地の特徴

4.1.1. 候補地①（旧古河体育館跡地）

候補地①の特徴は表 4.1 のとおりです。

表 4.1 候補地①の特徴

項目	内容
広域図	
住所	古河市旭町 2 丁目 21-4
敷地面積	約 1ha
古河駅からの距離	直線約 1.7km（徒歩 22 分）
土地所有	古河市
用途地域	第一種住居地域
容積率・建蔽率	60%・200%
浸水	思川：0.5m～3m 未満 利根川・渡良瀬川：0.5m～3m 未満
道路状況	南：幅員約 18m 西：幅員約 2～4m 南側道路は古河駅と市内を結ぶ主要道路（食のおかさと十間通り）である。西側は区間整理事業による道路が計画されており、道路が拡幅される予定である。
敷地状況	既存の体育館、土俵、樹木などがある。

4.1.2. 候補地②（大堤地内）

候補地②の大堤地内については、文化・産業・商業の交流機能を備えた新たなまちづくりを目的に、ショッピングモールや産業交流施設を誘致する未来産業用地開発事業（大堤地区）として整備します。候補地②の特徴は表 4.2 のとおりです。

表 4.2 候補地②の特徴

項目	内容
広域図	
住所	古河市大堤
敷地面積	約 17ha
古河駅からの距離	直線約 1km（徒歩 23 分）
土地所有	私有地
用途地域	市街化調整区域
容積率・建蔽率	60%・200%
浸水	思川：3.0m～5.0m 未満 利根川・渡良瀬川：5.0m～10m 未満
道路状況	北：幅員約 9m 東：幅員約 5m 南：幅員約 7m 西：幅員約 10m(約 20m に拡張予定) 敷地東側に都市計画道路（幅員約 27m）の計画がある。
敷地状況	農地であり、開発可能範囲が広いが、鉄塔・電線が多い。

4.2. 候補地に求められること

施設機能の基本方針、法規制の検討を踏まえて、建設候補地に求められることを建築基準法上・配置・動線・機能別に項目を設け、整理しました。

候補地に求められることは表 4.3 のとおりです。

表 4.3 候補地に求められること

	項目	内容
① 建築基準法上	a. 施設用途	建設できる建物用途は、都市計画法に定める用途地域ごとに制限がある。
	b. 接道	客席数の定員による区分に応じて、敷地の外周の 1/7 以上が一定の幅員を持つ道路に接している必要がある。 ※古河市建築基準条例第 37 条：客席数の定員 1000 席以上の場合、接道すべき道路幅員は 8m 以上
② 配置	a. 斜線・日影規制	隣地や道路から一定の斜線制限や、建物による周囲への日影を抑制する規制がある。 ※建築基準法第 56 条（斜線制限）第 56 条の 2（日影規制）
	b. 駐車場	市民意向や地域特性を踏まえ、駐車台数はホール座席数の半数程度は確保することが望ましい。
	c. バリアフリー	条例上、エントランス近くに車椅子用駐車場を配置することが求められる。 ※茨城県ひとにやさしいまちづくり条例第 5 条
	d. 敷地内空地	建物の周囲には、原則として幅 2m 以上の空地を設ける必要がある。また、施工上の安全・騒音対策としても、隣地境界線から十分に離隔距離を確保することが望ましい。 ※古河市建築基準条例第 39 条
③ 動線	a. アクセス道路	来場者と搬入・演者の車両アクセス動線を区分するため、2 方向の道路からの出入りが望ましい。 車両動線は、交通安全のため、幹線道路から滞留長を確保できる道路に左折で入場、もしくは信号交差点を介し、敷地内に入ることが望ましい。
	b. 車両動線	敷地内の車両動線は、エントランス近くに車寄せを設け、左回りで（敷地内）一方通行動線であることが望ましい。搬入用の大型トラックが回転できる敷地内通路の確保が必要。
	c. 歩車分離	安全性確保のため、歩行者と車両の動線は区分されていることが望ましい。

	項目	内容
④ 機能	a. 大ホール	大ホールの規模は、客席 1,300 席規模のホールが配置できることが望ましい。
	b. 小ホール	小ホールの規模は、客席 300 席規模のホールが配置できることが望ましい。
	c. その他	練習室は市内既存文化施設との機能分担を鑑み、スタジオを 4 室程度設けることが望ましい。また情報スペース・学習スペース・展示スペース・アーカイブなどの機能を有する共用ロビーを設けることが望ましい。
⑤ 費用		建物整備に係る費用だけではなく、設計、外構、造成、用地取得など、事業全体に係る費用を想定する必要がある。
⑥ スケジュール		現状の敷地条件に基づき法令手続きなどの課題を考慮したスケジュールとする必要がある。

4.3. 候補地1の検討結果

4.3.1. 建築基準法

候補地に求められることに対して、候補地1の建築基準法上の検討結果は表 4.4 のとおりです。

表 4.4 建築基準法における検討結果

	項目	内容
① 建築基準法上	a. 施設用途	現状の用途地域では、新公会堂は建設できないため、用途地域の変更の手続きが必要。
	b. 接道	現況道路の場合、令和 15 年以降開通予定の区画整理による道路（西側予定道路）が整備された場合でも、接道条件を満たしていないため、西側道路の接道部分や親水公園との調整などが必要。

4.3.2. 配置

候補地 1 に配置する場合の検討結果は表 4.5 のとおりです。詳細イメージは図 4.1 に示します。

表 4.5 配置の検討結果

	項目	内容
② 配置	a. 斜線・日影規制	狭い敷地の中で日影規制をクリアするため、高い建物を配置できる位置が限られる。
	b. 駐車場	敷地内は建物規模を最大限確保するため、駐車場は最低限の関係者用 9 台、思いやり駐車場 8 台のみとなる。 一般利用者駐車場は、敷地外の歩道橋を経由した立体駐車場 600 台となる。
	c. バリアフリー	建物のエントランス近くに求められる思いやり駐車場は確保できるが、狭い敷地内では、配置できる位置が限られる。
	d. 敷地内空地	敷地が狭いため、配置できる建物規模（特に大ホール）に限りがある。 また東側の河川による高低差や南側の隣地に民家があるため、特に配慮する必要があり、建物を配置できる位置が限られる。

建築可能範囲

- ・東側：車両動線の確保（8m）
- ・西側：車両・歩行者動線の確保（10m）
- ・南側：車寄せ・隣地からの距離距離確保（16m）
- ・北側：車両・歩行者動線の確保（10m）

b.
駐車場

一般利用者駐車場は
敷地外の立体駐車場
となる

b.
駐車場

駐車場は最低限の
関係者用及び思い
やり駐車場のみ



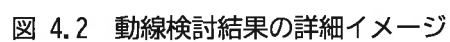
図 4.1 配置検討結果の詳細イメージ

4.3.3. 動線

候補地 1 に配置する場合の検討結果は表 4.6 のとおりです。詳細イメージは図 4.2 に示します。

表 4.6 動線の検討結果

	項目	内容
③ 動線	a. アクセス道路	西側道路は狭あいかつ住宅地内のため、南側の食のおかさと十間通りからのみのアクセスとなり、2 方向の出入りや渋滞緩和のための滞留長確保が難しい。
	b. 車両動線	敷地内の車両動線は、右回りで一方通行となる。また建物北側の搬入口まで大型トラックが通行できる通路を確保する必要がある。建物南側の車寄せは転回スペースが狭いため、中型・大型バスなどの利用はできない。
	c. 歩車分離	南側の旗竿敷地の幅が狭く、車両は敷地南側、歩行者は敷地西側からのアクセスに制限される。また敷地外の一般利用者駐車場からの歩行者動線を確保するため、歩道、歩道橋、横断歩道を計画する必要がある。

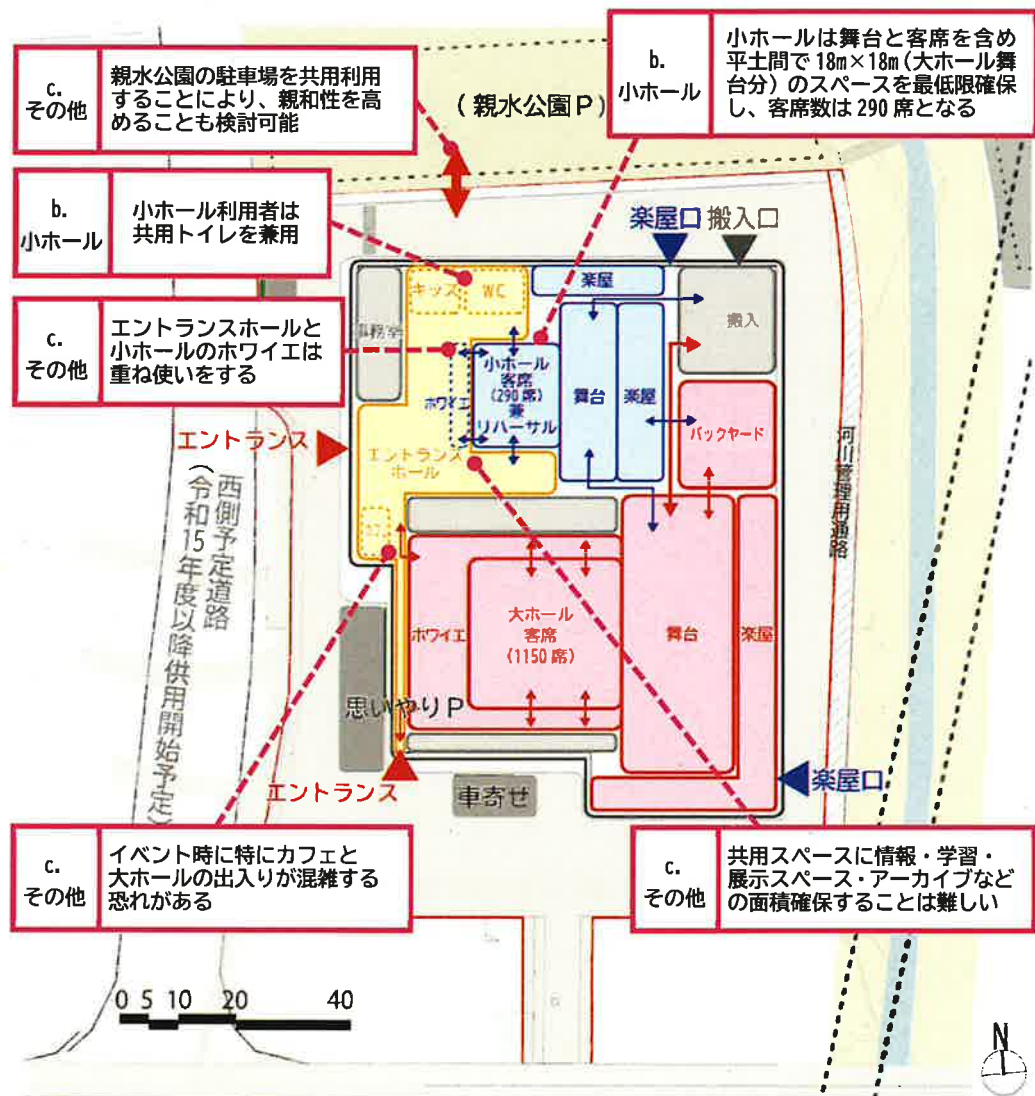


4.3.4. 機能

大ホール・小ホール・その他機能の検討結果は表 4.7 のとおりです。平面イメージを図 4.3、図 4.4、断面イメージを図 4.5 に示します。

表 4.7 機能上の検討結果

	項目	内容
④ 機能	a. 大ホール	敷地の制約上、大ホールの客席は3層となり、1,150席しか確保できない。
	b. 小ホール	小ホールは舞台と客席を含め平土間で10間×10間(18m×18m)(大ホール舞台分)のスペースを最低限確保し、客席数は290席しか確保できない。また敷地の制約上、小ホールにはトイレは設けず、共用トイレと兼用する必要がある。
	c. その他	敷地の制約上、エントランスホールと小ホールのホワイエの重ね使いをする必要がある。 また共用スペースに情報・学習・展示スペース・アーカイブなどの面積を確保することは難しく、スタジオは敷地の制約上、2階にまとめて配置する必要がある。



※配置・ゾーニングは想定

1 階

図 4.3 平面イメージ (1/2)

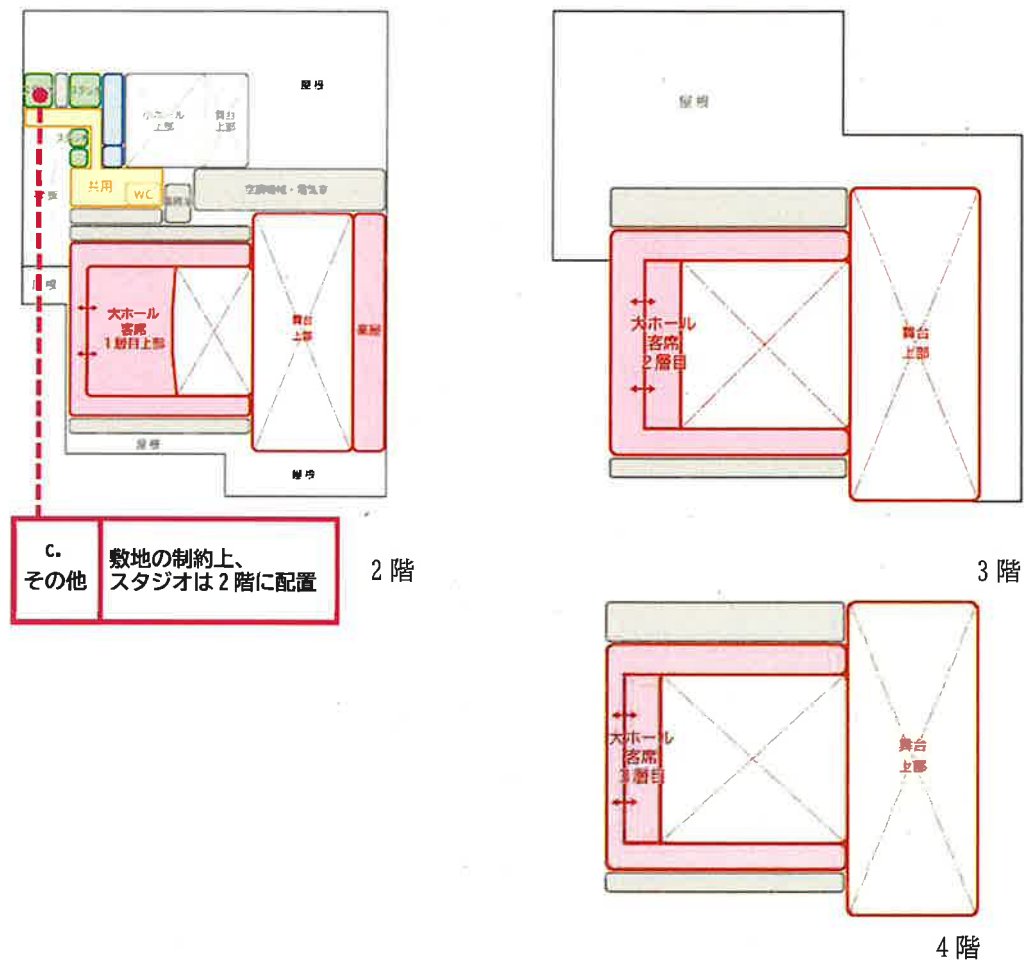


図 4.4 平面イメージ (2/2)

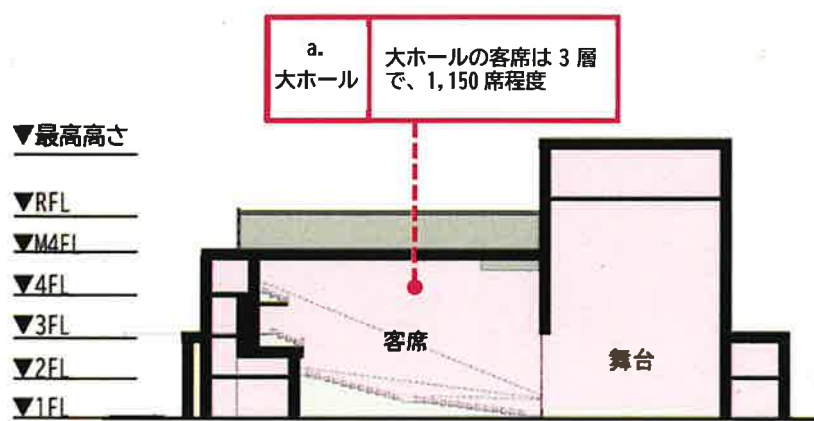


図 4.5 断面イメージ

4.3.5. 費用・スケジュール

建築基準法・配置・動線・機能の検討結果を踏まえ、費用・スケジュールに対する検討結果は表 4.8 のとおりです。

表 4.8 費用・スケジュールの検討結果

項目	内容
⑤ 費用	設計に加え、建物整備、外構整備、敷地外の立体駐車場用地の取得、歩道橋の建設、備品費などを見込む必要がある。
⑥ スケジュール	旧古河体育館跡地の解体後の建設となるため解体工事期間を見込む必要があり、西側道路の開通期間と調整する必要がある。 ※敷地拡張などをする場合は、移転などが伴うため工事を数年上乘せする必要がある。

4.4. 候補地2の検討結果

4.4.1. 建築基準法

候補地に求められることに対して、候補地2の建築基準法上の検討結果は表 4.9 のとおりです。

表 4.9 建築基準法の検討結果

	項目	内容
① 建築基準法上	a. 施設用途	現状は市街化調整区域で、新公会堂は建設できないため、地区計画の手続きが必要。
	b. 接道	計画の工夫により対策可能。

4.4.2. 配置

候補地②に配置する場合の検討結果は表 4.10 のとおりです。詳細イメージを図 4.6 に示します。

表 4.10 配置上の検討結果

	項目	内容
② 配置	a. 斜線・日影規制	敷地設定により北側の住宅などへの配慮が必要となるが、十分な敷地面積があり、配置の工夫により離隔確保可能。
	b. 駐車場	十分な敷地面積があるため、一般利用者用 650 台を確保可能。また利便性向上のため、関係者用駐車場近くに搬入ヤードを計画することも可能。
	c. バリアフリー	建物のエントランス近くに求められる思いやり駐車場を確保できる。
	d. 敷地内空地	敷地内を通過する鉄塔・電線を避けた計画が必要であるが、十分な敷地面積があり、広場などを計画し、外部と一体的な空間も検討可能。

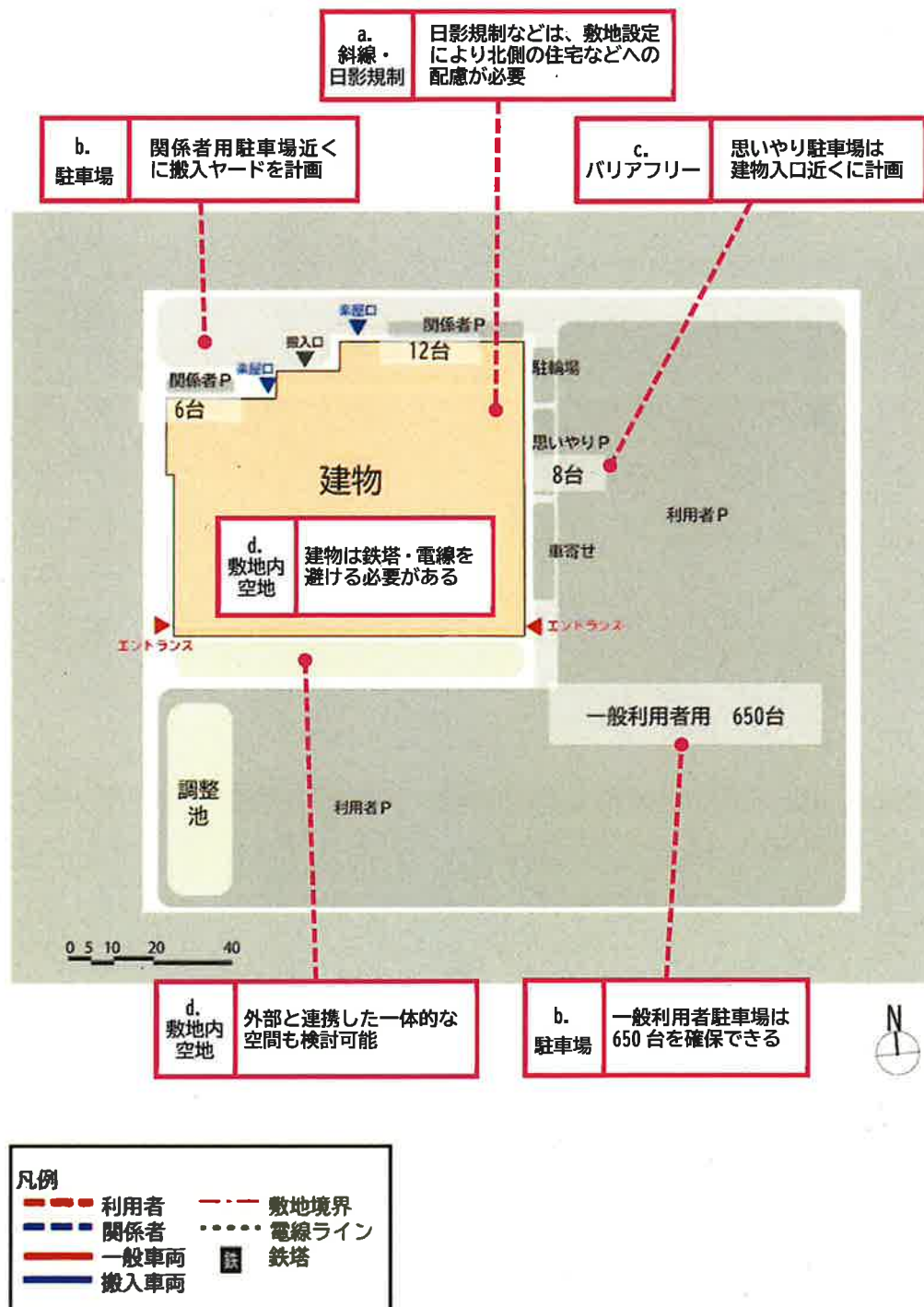


図 4.6 配置検討結果の詳細イメージ

4.4.3. 動線

候補地②に配置する場合の検討結果は表 4.11 のとおりです。詳細イメージを図 4.7 に示します。

表 4.11 動線上の検討結果

	項目	内容
③ 動線	a. アクセス道路	日常的に渋滞が発生するエリアに近接する大規模な開発となるため、集客施設を整備する上では道路管理者や警察から対策を求められる可能性が高いため、商業施設などの施設計画や、車両の動線計画と調整が必要。
	b. 車両動線	十分な敷地面積があり、配置の工夫により計画可能。
	c. 歩車分離	十分な敷地面積があり、配置の工夫により計画可能。

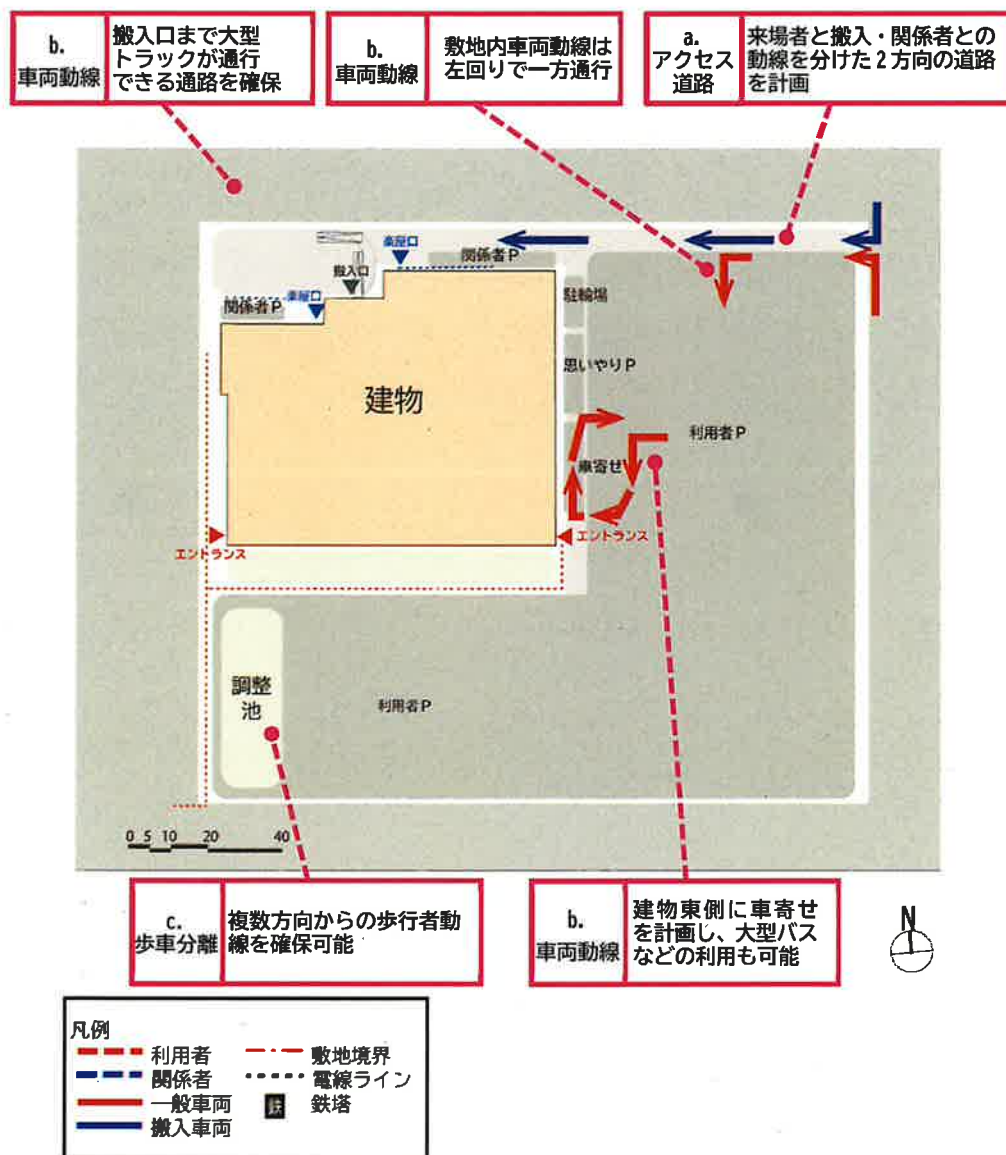


図 4.7 動線検討結果の詳細イメージ

4.4.4. 機能

大ホール・小ホール・その他機能の検討結果は表 4.12 のとおりです。平面イメージを図 4.8、図 4.9、断面イメージを図 4.10 に示します。

表 4.12 機能上の検討結果

	項目	内容
④ 機能	a. 大ホール	大ホールの客席は2層で、1,300席となる。
	b. 小ホール	小ホールは舞台と客席を含め平土間で10間×10間(18m×18m)(大ホール舞台分)のスペースを確保し、客席数は330席となる。
	c. その他	(1)エントランスホールはスペースの効率化を図りながらも共用部をとおりつつ様々な機能に触れられる計画とした。 (2)スタジオは楽屋利用もできるように各ホールからアクセスしやすい1階に計画した。 (3)ホワイエやエントランスホールは外部と連携した一体的な空間も検討可能。 (4)2階に設けるスタジオなどは、吹抜けにより日常的な活動が来場者から見る事ができる計画とした。

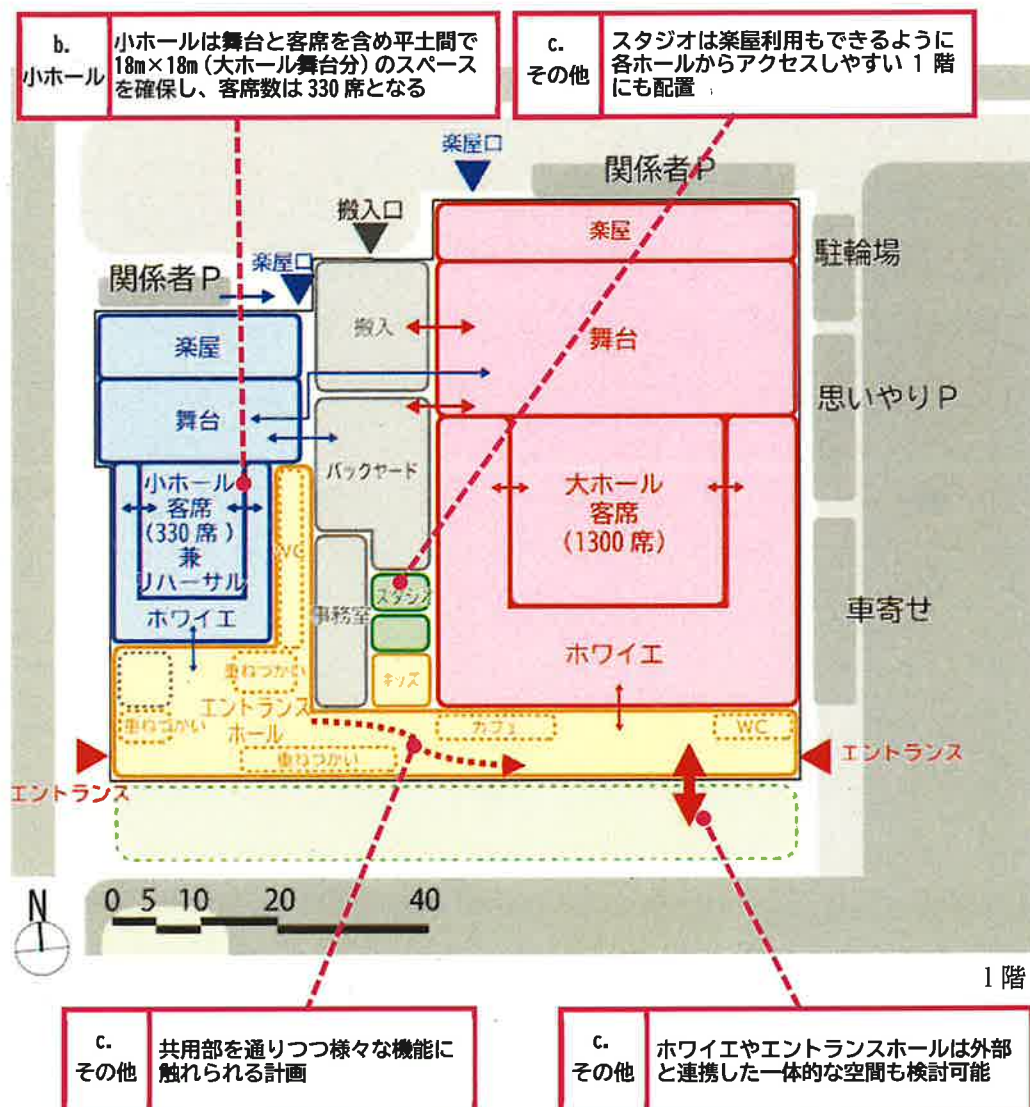


図 4.8 平面イメージ (1/2)

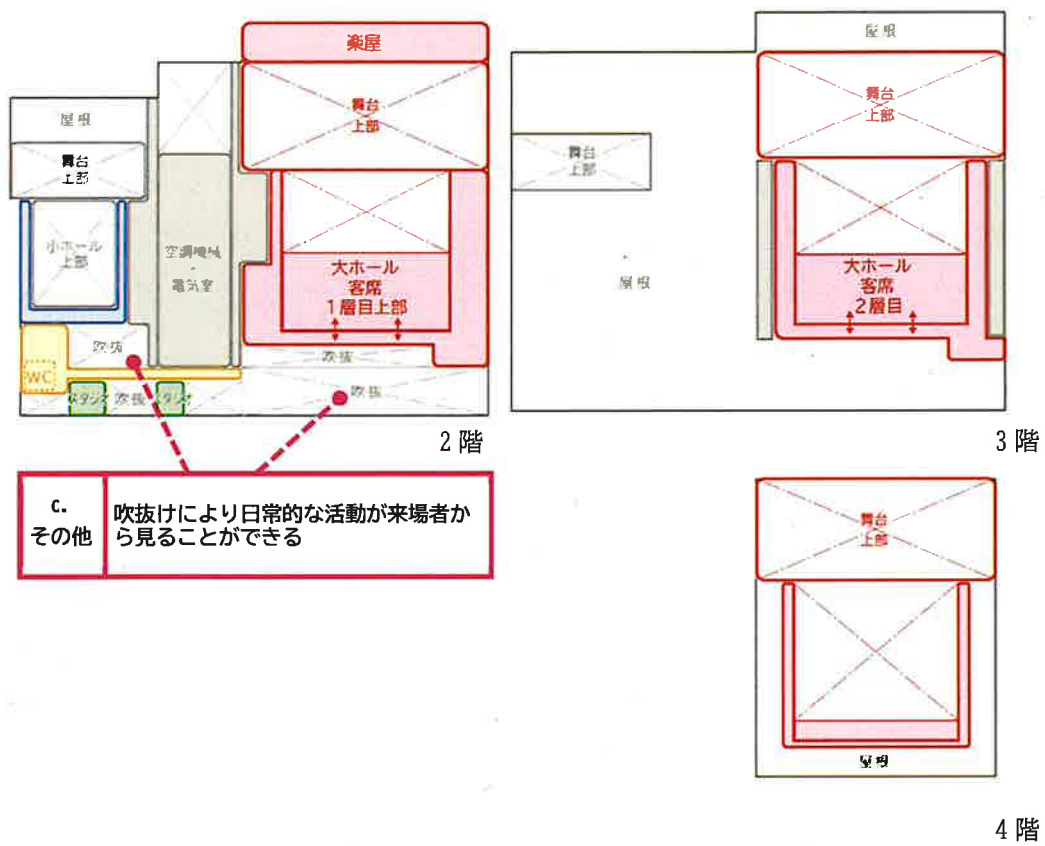


図 4.9 平面イメージ (2/2)

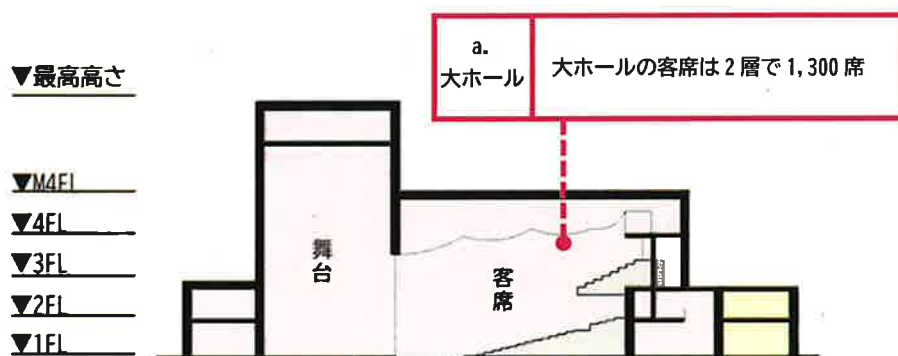


図 4.10 断面イメージ

4.4.5. 費用・スケジュール

建築基準法・配置・動線・機能の検討結果を踏まえ、費用・スケジュールに対する検討結果は表 4.13 のとおりです。

表 4.13 費用・スケジュールの検討結果

項目	内容
⑤ 費用	設計に加え、建物整備、外構整備、地盤改良、用地取得含む造成及び調整池の整備、備品費などを見込む必要がある。
⑥ スケジュール	造成工事分の工期を見込む必要がある。

5. パネル展・意見ヒアリング

5.1. アンケート結果

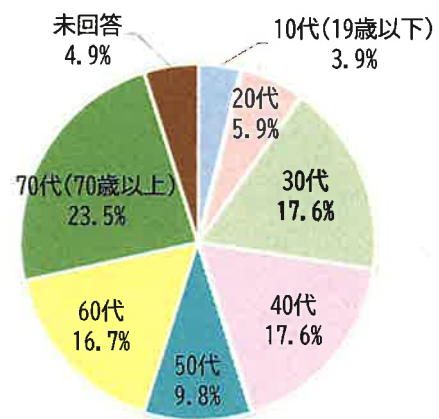
5.1.1. 年代

5.1.1.1. 意見ヒアリング

- 70代（70歳以上）が最も多く、次いで30代、40代が17%以上を占める結果となりました。

表 5.1 年代（意見ヒアリング）

回答内容	人数	割合(n=102)
10代（19歳以下）	4	3.9%
20代	6	5.9%
30代	18	17.6%
40代	18	17.6%
50代	10	9.8%
60代	17	16.7%
70代（70歳以上）	24	23.5%
不明（未回答）	5	4.9%
総計（人）	102	

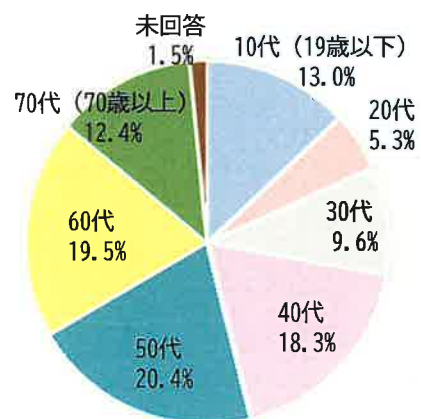


5.1.1.2. アンケート

- 50代が最も多く、次いで60代、40代も20%前後を占める結果となりました。

表 5.2 年代（アンケート）

回答内容	パネル展	公共施設	WEB	総計（件）	割合（n=323）
10代（19歳以下）	0	0	42	42	13.0%
20代	1	1	15	17	5.3%
30代	3	1	27	31	9.6%
40代	5	1	53	59	18.3%
50代	5	2	59	66	20.4%
60代	5	4	54	63	19.5%
70代（70歳以上）	12	12	16	40	12.4%
未回答	5	0	0	5	1.5%
総計（人）	36	21	266	323	



5.1.2. 施設整備に対する意見

5.1.2.1. 意見ヒアリング

- 施設整備について、肯定的な回答は 29.4%、肯定的だが意見ありは 57.8%と、全体の 80%以上は施設整備に肯定的な意見となりました。特に建設候補地への要望・提案に係る意見、施設機能・規模への要望・提案に係る意見が多い結果となりました。

表 5.3 肯定的・否定的別の集計

回答内容	イオン 古河店	ジョイフル 本田古河店	三和 図書館	総計 (件)	割合 (n=102)
肯定的	17	6	7	30	29.4%
肯定的だが 意見あり	18	17	24	59	57.8%
否定的	6	5	2	13	12.7%
総計 (人)	41	28	33	102	

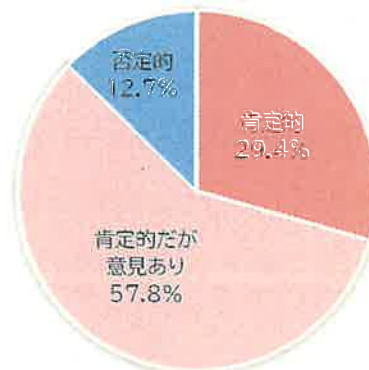
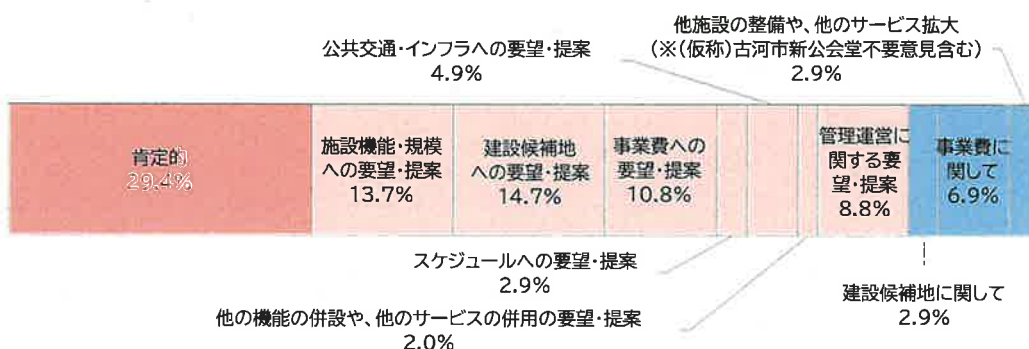


表 5.4 項目別の集計

回答内容	イオン 古河店	ジョイフル 本田古河店	三和 図書館	総計 (件)	割合 (n=102)
肯定的	17	6	7	30	29.4%
施設機能・規模への要望・提案	0	6	8	14	13.7%
建設候補地への要望・提案	6	3	6	15	14.7%
事業費への要望・提案	3	6	2	11	10.8%
スケジュールへの要望・提案	3	0	0	3	2.9%
公共交通・インフラへの要望・提案	2	1	2	5	4.9%
他の機能の併設や、他のサービスの併用の要望・提案	1	1	0	2	2.0%
管理運営に関する要望・提案	3	0	6	9	8.8%
建設候補地に関して否定的な意見	1	2	0	3	2.9%
事業費に関して否定的な意見	3	3	1	7	6.9%
他施設の整備や、他のサービス拡大 (※ (仮称) 古河市新公会堂不要意見含む)	2	0	1	3	2.9%
総計 (人)	41	28	33	102	



5.1.2.2. アンケート

- 施設整備について、肯定的な回答は19.2%、肯定的だが意見ありは47.7%と、全体の60%以上は施設整備に肯定的な意見となりました。特に施設機能・規模への要望・提案に係る意見、他の機能の併設や、他のサービスの併用の要望・提案に係る意見が多い結果となりました。

表 5.5 肯定的・否定的別の集計

回答内容	パネル展	公共施設	WEB	総計(件)	割合(n=323)
肯定的	5	2	55	62	19.2%
肯定的だが意見あり	17	7	130	154	47.7%
否定的	14	8	56	78	24.1%
中立	0	4	25	29	9.0%
総計(人)	36	21	266	323	

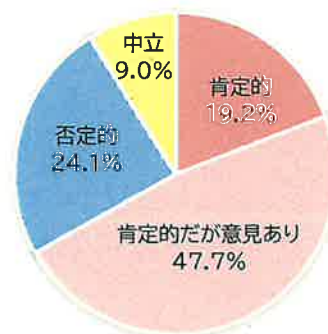
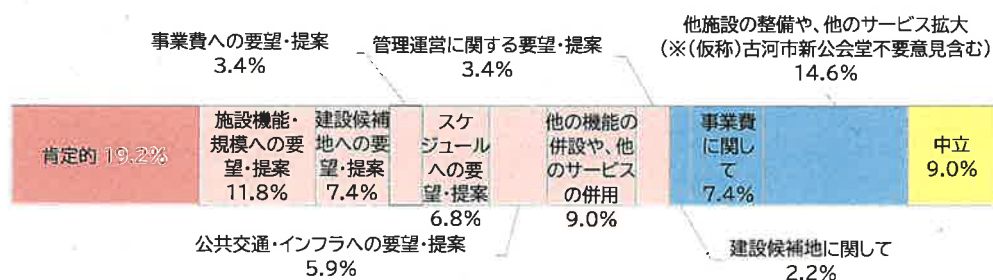


表 5.6 項目別の集計

回答内容	パネル展	公共施設	WEB	総計(件)	割合(n=323)
肯定的	5	2	55	62	19.2%
施設機能・規模への要望・提案	6	2	30	38	11.8%
建設候補地への要望・提案	3	2	19	24	7.4%
事業費への要望・提案	1	1	9	11	3.4%
スケジュールへの要望・提案	1	1	20	22	6.8%
公共交通・インフラへの要望・提案	1	0	18	19	5.9%
他の機能の併設や、他のサービスの併用の要望・提案	5	0	24	29	9.0%
管理運営に関する要望・提案	0	1	10	11	3.4%
建設候補地に関して否定的な意見	1	1	5	7	2.2%
事業費に関して否定的な意見	6	3	15	24	7.4%
他施設の整備や、他のサービス拡大(※(仮称)古河市新公会堂不要意見含む)	7	4	36	47	14.6%
中立	0	4	25	29	9.0%
総計(人)	36	21	266	323	



5.1.3. 自由回答

5.1.3.1. 意見ヒアリング

表 5.7 自由回答 (1/6)

番号	内容
1	・子どもの発表会、クラス会をしたい。 ・規模・設備は計画しているもので十分○
2	・財源があればぜひ造ってほしい、なぜ前回造らなかったのか？
3	・駅からは近いと思うが、総和・三和からは遠いのではないか。
4	・施設を造ることはよいが、その後の活用を考えてほしい。 ・イベントなど無いときも市民が利用できればよいと思う。
5	・いらない。
6	・図書館、明るい空間、インターネット設備、コンセントがあった方がよい。 ・駐車場が充実してる図書館が古河市にないため、駐車場は必須。
7	・市の中心地は古河駅だが賑わいが足りない。 ・予定地周辺の環境破壊が心配。水はけの良くない土地。横の川も大昔に魚がいなくなってしまった。
8	・キッズルームがないとお母さんが鑑賞しにくいので、必要。
9	・早く建てて欲しい。
10	・維持費がかかるうえに、本当に必要かどうかかわからない。 ・優先順位的にもっとお金を使うべきところがあると思う。
11	・現状、文化関係のイベントは全て野木町で行なっていることを考慮すると、建設することはすばらしいと思う。こちらの地区は古河駅や4号線と古河市総和地区を結ぶところに位置するため、交通渋滞など交通の流れや交通量を充分考慮し、道路の拡大等もすすめてほしい。
12	・造成が大変では？
13	・未来作業用地と一緒に計画はよいと思う。 ・大堤には映画館が併設された方がよい。 ・金額は仕方ない、あった方がよい。
14	・水害が心配する。 ・プロのコンサートが近くで観られることがよいこと。
15	・雨水処理が問題になるので場所が反対。 ・商業施設もいらない。
16	・水田なのが心配。 ・金額がすこし高い。 ・小ホールが多目的利用でよいと思う。
17	・建設後どのように利用を考えているのか。 ・イベントだけではなく日常利用が大切だと思う。
18	・屋内で遊べる施設（公園は割と古河市内にある）
19	・事業費が高額な事が心配。 ・建設後の施設利用を考えてほしい。
20	・コンサートがあれば見に行きたい。
21	・造ることはよいと思う。 ・イベントが無いときも、子どもから大人まで利用できる施設にしてほしい。 ・仕事でホールを使うので、出来た際は利用したい。

表 5.8 自由回答 (2/6)

番号	内容
22	・映画・バレエの鑑賞ができればよい。 ・飲食をとれる、気軽に立ち寄れる。
23	・住んでいる場所が大堤地区であるため、賛成。
24	・既存の施設の活用で新しい施設はいらない。
25	・1,300 席はちょうどよい。賛成。 ・大雨の時に心配。 ・駅から遠い。 ・立地は体育館がよかった。
26	・施設はあった方がよい。 ・税金が上がらなければよいと思う。 ・スケジュールは早い方がよい。
27	・有名なアーティストを沢山見たい。
28	・1 つはあった方がいいと思う。 ・材料費、建築費が上がっているの、そこが心配。
29	・近くに住んでいるので、混雑がいやだなと思う。 ・自衛隊東側の道が混みそう。 ・費用が心配。ぶっちゃけ知らない。 ・他の老朽化した設備、施設の改修に使った方がいいと思う。
30	・古河に施設がなさすぎるので、何であれ欲しい。 ・将来のためにもいいと思う。
31	・発表会等で使えそうなので嬉しいが、財源が心配
32	・近くに住んでいるため、そのような施設ができれば嬉しい。
33	・賛成します。施設がほしい。
34	・市内に同様施設がないのでぜひ造ってほしい。
35	・あったら良いと思う。
36	・もっと早く造ってほしい。 ・規模も良いと思う。
37	・ぜひ造ってほしい。
38	・あったらいいなと思う。
39	・他市町村にもあるので、古河市にも欲しい。 ・しかし、現計画ではキャパオーバーだと思う。
40	・国道 354 号の向こう側に造って欲しい。 ・合わせて南古河駅をつくって欲しい。
41	・赤字経営となるため必要ないと思う。 ・施設あった方がいいが。
42	・市民アンケート 全員にとればよかったのでは。郵送するにしても回収、行政区でまとめてもらうなどすれば片方ですむ。 ・自分で行って使えない。 ・一回キャンセルなのにまたやるのか。 ・搬入維持費大変。 ・運送費考えていけないといけない。それ考えると市役所が顔だから統合したほうがよい。
43	・防災機能としても整備してもらいたい。 ・商業施設を整備するならインターチェンジに近い場所の方が良いと思う。 ・駅前の開発をしてもらいたい。

表 5.9 自由回答 (3/6)

番号	内容
44	・他県からのアクセスなど利用客が増え、市内がもっと活性化するのが期待できる。 ・子育て世代が気軽に利用できる施設が増えると良い。 ・大・小ホールで幼稚園、小中学生なので行事ができるといいかな。
45	・もうちょっと工夫が必要（何しにくる）。 ・市外、結城住んでいる。ベイシアすきだが混む。 ・道路が混むなら行かない、それをなおせば魅力！
46	・事業採算性が課題。維持管理まで含めると、無理がある事だと思う。
47	・物価が上がっていて、今後建設が大変なのは。税率を上げる、ということは無いようにしてほしい。 ・防音施設が良い。カフェも良い。 ・人を呼ぶの重要 古河市でショーが見れたら良い。観客として古河市民割引があるとなお嬉しい。 ・個人でも使えるようにしてほしい。 ・音楽を習い事している子などにも開放するようにみんなが使える施設になると良い。 ・のど自慢など呼べると高齢者の生きがいになるのでは？
48	・子どもが遊べるスペースがあるといい。
49	・お金のかからない方法で。
50	・野木や結城にある中でどれくらい使われるのか、予約がいっぱいなら分かるが ・外から人が呼べるのか、維持費がかかりそう、というのが心配。
51	・交通渋滞もあり、災害時の水溜める場所のかわりになっているが開発での影響が心配。 ・インターチェンジ付近でないと商業施設は分からない。 ・やめる勇気も必要（少なくとも田に戻せるようなところでてったい）。 ・島国でとりのこされた時、ここは田として適している場所のため残したよい。 ・ここより駅前開発が先、先に住民に聞く方がよい。 ・地方債 75%の説明が必要。25%しか市負担はないと勘違いする人がいる
52	・子どもが使う場所、今のところはない。造るなら、あった方がよい。 ・他の道路整備あった方がよい。 ・子どもいるから親子で行きやすい場所、外に遊び場、小山のハーベストウォーク！みたいな。
53	・古河市文化もせつない（小山、野木ある）←駅から歩いていける。 ・催し物あるとき待機になる。 ・場所が自衛隊、古河駅から遠い、改善して！ ・娘、子どもダンス教えている、借りるハードル高い、気軽に借りれるように（市外の方にも）。
54	・小ホールは必要ないと思う。公会堂は造ってほしいと思うが、事業費が高い気がする。
55	・人口が減っているのに心配。 ・造ることは賛成。
56	・人が集まりそうな施設を誘致したほうがよい。 ・文化施設使わない、お金がもったいない。
57	・いいアイデアバッチリ。 ・コンサートとかみたい。 ・カフェちょうどよい（気に入った）。 ・賛成！

表 5.10 自由回答 (4/6)

番号	内容
58	・子どもが遊ぶスペース（室内）が併設されると良い。 ・4歳～小学校前の子どもが遊べる場所。（道の駅のふわふわドームのような） ・商業もあつたら良い。
59	・来れない。 ・文化施設ない声きく、車運転バス停めて大丈夫な環境のぞむ。 ・演歌、ダンス聴きたい。 ・高齢者多いし楽しみ。
60	・つくってもよい。 ・体育館とか古いもの壊して。 ・野木の方にいってしまう、学校の定期演奏、市内にあれば！ ・三和・総和地区から遠い対応を！ ・避難所として使えるのか。 ・交通渋滞懸念。 ・今の若い人達が見えるように！ ・喫茶店、合唱祭できれば！ ・有名人呼んでコンサート。 ・近場行きやすい。 ・託児所に預けないと買い物できない。
61	・事業費が心配、人が集まれば造るべき。
62	・市内で演奏会等があると良い。 ・できたら行ってみたい。
63	・文化施設は使わないので1300席はいらないと思う。 ・あまりお金をかけない方が良くと思う。
64	・すごい良いと思います。
65	・商業施設はあつた方が良く、映画館もあつたら良い。 ・ホールはあまり使う機会がないので最低限あれば良い。
66	・渋滞しているのに、整備することで悪化しないか。 ・映画館が欲しいと思っていたので、大堤地区の開発には期待大だが、余計渋滞は悪化すると思う。
67	・作ってくれたら行きたい。 ・どうせ作るなら大規模のものが良い。
68	・野木エニスホールのようなものが市内にあつた方が良く。 ・ゼロエネルギービル 市内の空調業者や地中熱などお金がかかるがやった方が良く。 ・教育との連携。
69	・作るのとは良いと思う。
70	・ホール：賛成 ・管理について：管理については、赤字にならないようしっかり運営を考えてほしい。 ・文化芸術を考えて市の力として ・水戸芸術会館は最近新しい館長にかわった。それにより、市民も期待している！ ・プロデューサーが必要←赤字にならないようにその新しい館長のようなプロデューサー必要。 ・ぜひよい施設をつくってほしい。
71	・賛成（建設について）
72	・建設についてあつた方がいい。

表 5.11 自由回答 (5/6)

番号	内容
73	・大ホールは大きいのではないか？(多目的活用) ・財政負担が心配だ。 ・図書館も欲しい。 ・建設には賛成。 ・ぐるりん号の充実も含めて欲しい。
74	・対費用効果が良く分からない。
75	・コストが心配。 ・必要性は感じる。 ・場所はまちの中心につくってもらえればそれでよい。
76	・建設することには OK。 ・暖かくしてほしい。 ・トイレの数を多くしてほしい。 ・場所も OK。
77	・十間通りの方が良い。 ・建設には賛成。コンサート等の機会が増えるのは良い。
78	・劇団四季が呼べると良いと思った。 ・自習室は設置してほしい。
79	・必要ない、需要がない。
80	・未来の子供達の為に、しっかり整備して欲しい。
81	・賛成！ ・活用率を上げる取りくみをしっかりやってほしい。
82	・高齢者の余暇の時間を使える場所になれば。
83	・自習スペースがほしい。
84	・賛成 ・古河駅からのアクセスが気になる。(プロをむかえる上で訪れやすいというのは重要) ・インフラ面も含めて整備してほしい。
85	・賛成！ ・大堤に何かできるとは聞いていたが、これでようやくわかりました。がんばって下さい。
86	・賛成！
87	・ホール建設はとても賛成。 ・たくさんのイベントをしてほしい。(N 響や、プロの個人の演奏会、様々なジャンル) ・気分が休まるスペースも作ってほしい。 ・施設に関連したジャンルの CD も貸し出ししてほしい。
88	・①ホールについて：賛成 ・②場所：水が出るところハザードマップを見てもこの場所が本当に良いとは考えにくい ・③維持管理費：あまりかからない手法で考えてほしい ・④周辺の渋滞：これだけ大きな施設をつくると大変心配。今でも大渋滞。 - この近くの住民のためこの点が問題点。②と④特に
89	・ホールについて：まあまあ賛成 ・地盤の件：この場所反対、市がしっかり土地を整備できるのか。水はけが特に悪い、川もあり、よく氾濫する。場所は変更できるのか、意見はまだ言えるのか。 ・野木の管理形態など：規模については左記のホールをよく調査して決めてほしい。
90	・全てにおいてこれ以上の要求はありません。 ・この予定に従って計画達成に向けてお励み下さる様お願い致します。

表 5.12 自由回答 (6/6)

番号	内容
91	・冬季には、ライトアップすると、見に行く人も増えて認知度が高まると思います。 ・映画の上映もできると良いです。
92	・場所は少し遠いと感じる。
93	・建設について：賛成 ・場所について：問題あり、地盤が悪すぎる、周辺のショッピングセンターも水で苦勞したと聞いている。 ・道路渋滞について：この場所にこれだけのものを建設されるとますます渋滞する、変更できないか。 ・建設費について：物価上昇が今後もある中、約 179 億円では不足ではないか。 ・日赤病院や新しい保育園(北側)へのアクセス：ここからの発生交通量を考えるとやはり、インフラ(渋滞)に懸念あり、また造成費がかかりすぎる。
94	・ホール：賛成 ・場所：駐車場ほしい
95	・ホール：賛成 ・バリアフリー：考えてほしい
96	・札幌ドーム、福岡のドームなど参考にしてはどうか。 ・ネーミングライツや企業との連携など、施設整備によってメリットとなることを増やしてほしい。(ベンチャー企業のサポート) ・特に若い人を集められる施設にしてほしい。 ・今までと同じではなく、新しいことに目を向けて、夢を追う人を集めたりしてはどうか。 ・都心へのアクセスは悪くない場所なので、民泊とか取り入れてはどうか。
97	・ホールは賛成 ・交通面も整備してほしい
98	・ホール：賛成 ・収益がとれるのか心配 ・交通：周辺含めたバスなどの整備してほしい ・整備等について、古河市ではなく民間の力をかりて。
99	・ホール：賛成 ・駐車場：多くほしい ・催しもの：楽しく魅力的なものにしてほしい
100	・ホール：賛成 ・中央図書館欲しい！ ・駐車場：多くほしい ・運営：市の運営ではなく、しっかり民間の力を借りて運営してほしい
101	・運営コストが心配だが、基本的には賛成です。
102	・市民にとって必要だと思う。 ・規模と費用対効果をしっかり考えてほしい ・候補地決定の透明性

5.1.3.2. パネル展

表 5.13 自由回答 (1/3)

番号	内容
1	・前々から待ち望んでいました。 ・図解でとても分りやすく良く理解できました。 ・1日も早い完成を願っています。
2	・学生用に大きな図書館が欲しいです。 ・高齢者の憩いの場も必要だと思いますが、学生にも投資を！！
3	・後2、3年早く出来ないか、待ち望んでいます。 ・古河市に文化会館が無いのは寂しい
4	・駅からのアクセスが悪い。 ・交通インフラ（バス等）を整備しないと使いにくいと思う。
5	・近隣にない機能を小ホールで実施してほしい。 ・ライブハウス機能 ・ミニシアター
6	・足の充実 ・中田地区、大山地区の高齢者の足を充実する様にして欲しい。 ・免許証返納すれば買い物すら（通院も）出来なくなる。 ・境町の様に自動運転車を走らせる実験も一事業化を希望する。 ・又コミュニティバス（四小ルート）は、本数が少なすぎる。 ・1時間に1本を確保すれば（上下）返納者も増えると思われる。
7	・いない（古河の人口に対して無駄使いが多い）（維持管理費は減らない、増加するのみ）
8	・いない ・他にお金かけましょう
9	・前市長の時に住民対票を行ないました。その結果をどのように総括して、新公会堂建設の構想をしたのでしょうか？
10	・新公会をつくるよりも、先に図書館を建てるべきと考えます。
11	・うちは4人家族です。 第六小学区に住んでいます。地域住民(20代～70代)の人達と話し合いましたが、新公会堂には全員皆さん反対です。市民から集めた多額の血税を、不必要なものに使ってほしくない。場所大堤では、車を運転できない人も多いので遠くて行けない。ホールは総和ユースセンターや野木エニスホールがあり充分です。そんなもの無くても境町は他からの移住者が多いのに、古河は人口減ってます。これから、増々、少子高齢化社会になるのに大金を使われては不安でしかたない。常にリスクに対して適正なマネジメントをしてほしい。他の事で古河の価値を高めるべきです。私は古河生まれのも古河っ子で郷土愛はあります。以前は東京で「都市に豊かさと潤いを」のコンセプトに健やか安全、安心な暮らしの実現する都市開発をする関連会社員をしてました。税金は資金はもっと地に足のついた実用的な事に使ってほしい。周囲にはシングルマザーや高齢者も多く、六小の近くにも「福祉の森」のような施設が必要です。東京、神奈川等の人気の自治体では、自宅前にゴミを出して集収してます。市の広報も新聞折込み、回覧板も電子化 AI 化などイノベーションでできることはいろいろあります。街づくりを通して社会課題を解決してゆくためにご配慮どうぞよろしくお願いします。
12	・市内中高生吹奏楽の子たちが使用できるホールを作ってあげて下さい!!市外、県外まで楽器を持って移動するのは大変です!!

表 5.14 自由回答 (2/3)

番号	内容
13	・建設候補地は駅近、国道、多面的の点から大賛成です。 ・是非新公会堂と商業施設をセットにして、若者を呼び込み、老若男女が豊かに楽しめる市になる一歩になることを期待し、協力、応援します。どうか、商業施設をセットにして下さい。
14	・展示パネルそのものは問題ないと思いますが、「新公会堂」計画は反対です！！ ・予定立地が悪い ・世の中の状態が適切なタイミングでない ・費用が高い ・税の優先が違う ・将来負担の心配 ・箱ものより、他の住民サービス向上 ・その他、いろいろ有！！
15	・野木エニスホールもイベント関係がうまく稼働できず維持管理に難儀中 ・即刻中止すべきと思います！！
16	・300人～500人で十分です。後の維持費が大事なことになります。 ・建設費は10億位でやりましょう。 ・古河市民の役に立つものを作して下さい。
17	・大きすぎです。これから人口も減る、税収も減っていくのが予想されている中で大きさを再考すべきだと思います
18	・ホール楽しみです！ ・避難所少ないので出きたら嬉しい。
19	・120億はかかりすぎだと思います ・半分にして、小学校の和式トイレを洋式に変えて欲しいですし、交流センターのプールをなおして欲しいです。
20	・映画館がなく下妻か結城に出かけなければ見られないので、映画を上映してほしい。
21	・基本構想市民委員会会議録を拝見いたしました。私は古河市諸川の専門校跡地を希望します。古河市の西から東迄の中心は大和田地区です。旧古河地区の方は遠いので、ダメと判断していますが、学校跡地で4方向道路で、利便性の良さは抜群です。土地は安定した関東ローム層で、他の候補地より基礎は1番安くできます公会堂は市の中心部に作ることが平等であると考えます。交通の便は4号バイパスが北と南を、125号古河市の東と西を結んでいます。古河市合併の時、日野自動車が進出、3000人の雇用のある会社です。勤労者、子供さん、学生、等、公会堂を利用する人は減ることはないと考えられます。古河市の現況は野木町のエニス、結城のアクロスで活動しています。不便さを感じつつ過ごされています。標高も三和は23.0m、大堤北交差点18.0m、大堤沼田15.0m、古河駅22.0m(国土地理院図)です。埋め立て盛り土に、いくら掛かるか心配します。孫、子の代まで残るものです安全な場所の選定をお願いいたします。
22	・古河市新公会堂には反対します、利用しません。 ・高齢で生活が苦しいので、それより現金を配ってほしい。米など値上がりして生活に不安です。
23	・なぜ大堤なのかな。他に候補地があるのでは？ ・今カインズの周りも空地があるのでは？
24	・とてもすばらしいと思いました。作って下さい。

表 5.15 自由回答 (3/3)

番号	内容
25	・近隣にない機能が必要だと思う。たとえば、ライブハウスの機能があれば若者も利用するのでと思います
26	・2015 年 9 月に台風 19 号により、古河市で 271 ミリの大雨により向堀川が氾濫しました場所が、建設候補地の東側の川でした。浸水により交通が遮断される事が市民の避難を妨げます。盛り土と遊水地を設けて回避するらしいが、旧市内に水が溜まり市内の浸水が必ず起こります。また候補地東側古河駐屯地には、火薬庫があります。私が自衛隊の広報班に確認しましたが、有りますとの返事でした。調べたところ第 1 種保安物件(公会堂)は 550 メートルの保安距離の確保が、必要と火薬取締法に明記されております。市民委員会では協議されましたでしょうか?疑問でなりません。候補地は浸水がクリアできる場所ではありません。市民の緊急避難所にはなりません。想定外の事が起きますので再度別の候補地選定をお願いいたします。
27	・これまでの罪は必ず、大変なことになります。利権はおやめ下さい。
28	・あくまでまだイメージの段階ですが、バックヤードが狭すぎます。 ・荷解きスペースも含めて、楽器や舞台装置などを仮置きできる十分なスペースを確保する必要があります(少なくとも舞台と同じぐらいのスペース)。 ・そうでないと、吹奏楽コンテストの楽器入れ替えもできなくなります。ぜひご検討ください。
29	・179 億お金があるのでしょうか? ・他にやらなくてはいけないことがたくさんあるのでは!!!
30	・何はともあれ、文化施設の建設はやっとか、と思われる
31	・水戸市民会館はエントランスホールに学生が多く待つために座る所がない。 ・座る所多くあると早目に来て待てるので助かる。
32	・(古河市新公会堂建設について)、僕は、結城市のものなので、結城市民文化センターアクロス大ホールを基準にして、整備してもらいたいです。
33	・不要だと思う ・コスト対効果が不明瞭・不明確
34	・土地代は?管理費は? 建設反対です。
35	・ネーブルパーク先駒羽根小〜健康の駅など市の施設もぐるりん号を早急に通すべきです。SDGS とはほど遠いです。
36	・古河市の歴史文化財を紹介するスペースや特産品を販売するスペースを常設した方が、市外利用の方へのアピールになると思う。 ・市外利用(車以外)のアクセスをどうするのかも考える必要があると思う。(バスやレンタル自転車など)

5.1.3.3. 公共施設アンケート

表 5.16 自由回答 (1/2)

番号	内容
1	・建設候補地について、周辺の道路や駐車場など恵まれた立地などの要因でこの場所ですみやかに進めてもらいたい。 ・古河市に文化施設がないので速やかに進めてもらいたいと私は高齢なので出来るだけ 5 年ぐらいメドにて運用して頂きたいです。とにかく速く完成して下さい。すぐにでも実施する事を願う。よろしくお願いします。
2	・古河市新公会堂は現実的でないです。税金の無駄、不要。身近な市民生活が大事です。毎日の生活の安心、安全。 ・「文化芸術」芸術文化なら、「まなびピアこが」の市民講座をもっと受けやすくして欲しいです。人数増やしたり。抽選となって当たらないし、ハガキ用意も面倒。公民館予約取るのも不便。「社会福祉」親の介護や少子高齢化の将来への問題、医療費を安くして。図書館、公民館、福祉施設の中学区（駅近とか）の充実の方が大切ですね。交通事故を無くすよう道路整備とかも大事です。市民生活、人が守れなくては古河市、茨城、日本は守れない。
3	・もともと、大堤地区の地権者の同意がえられてないのでは？候補地 1 案の旧古河体育館跡地であれば元々市の所有する土地であり、駅からのアクセスも良く警察署、基準監督所、ハローワークも今後移転予定であり、カインズ、ヨークベニマル、無印良品、スターバックスもそろい市の中心であり候補地 1 がベストと考えます。市民委員会では、大堤地区の方が費用が安いということで決定したようですが、造成 12 億という費用がかかり、何より 10m の水没地区であり、周辺道路のさらなる渋滞が加速されます。何年前にも開発計画があり、ご破算になりました。財源のない市は莫大な費用を（リース？）何十年で支払うつもりなのでしょうか。周辺住民市民のことを考えているとは到底思えません。本気でやる気があるなら候補地 1 でお願いします。
4	・コンサートなら東京、千葉、埼玉へ行きます。久喜モラージュのような映画館のあるショッピングモールなら良いです。 ・古河東公民館とかの図書館、公民館設備を良くしてください。よろしくお願いします。古河に新公会堂はいりません！！反対。
5	・計画では大ホール 1300 席とありますがチケット販売に苦労すると思う。利便性を強調していますが運営維持管理が大変だと思う。 ・文化振興財団の運営が必要かと。結城アクロスを考えて下さい。
6	・建設候補地は他になかったのでしょうか？田んぼより畑の所がいいと思います。市民の負担する税金は増えないようにしてほしいです。本当に新公会堂は必要なのですか？
7	・いつも第九の発表はみじめな思いしてました。 ・小ホールの充実も願います。
8	・完成時期早くする。
9	・古河市で 179 億の予算が多すぎるのでは？それほど大きな箱物が必要とは思わない。
10	・少子化の時代、ニート時代の不安定な給料で経済発展のために何をすべきかでしょうけど明るい未来にすべき事業を考慮してほしいですね。
11	・トイレに手をふくペーパーを置いてほしい。

表 5.17 自由回答 (2/2)

番号	内容
12	・近隣市町村に比べても当市の施設は貧弱で見劣ります。今回規模の施設は必要と思われます。 ・候補地は良いと思いますが、4 号線に近接している場所で開催時の混雑防止策を考えておく必要があります。 ・建設後の管理費等維持費で失敗した市町村も沢山あります。市の財政を圧迫する事のない管理運営を十分考えてから実施して下さい。
13	・現在の物価高の世の中で大金投入しての大きな建物は必要ですか？ ・建築に大金投入、中間整備に又大金投入その為お金どこに有りますか。
14	・周辺住民に対する説明会はいつ予定しているのか。また、立地が悪すぎ、水没地区であり、将来、地盤沈下の可能性も高く、高圧線も通っていて、自衛隊の弾薬庫も近くあるのになぜ。また、既にエニスホール、アクロスもあり稼働率も 50%くらい、新たに箱物を作っても少子高齢化の中、また財政の厳しい市には不要。将来、有効活用は厳しいと思う。周辺住民の反対運動が今後多いに懸念されるところです。
15	・余りお金のかかるの困ります。それより老人のために誰でも年をとります。
16	・コロナ等で大きな催し物が減少している状況で無理に大きな公会堂など作る必要があるのででしょうか。その分の予算を既存施設の整備に回していただきたいです。
17	・現在の予定地（大堤地区）が、説明書では、交通インフラが充実と書いてあるが、今でも大堤北交差点はいつも大渋滞しており公会堂が建設されても、旧 4 号線の所を何か改善しなければ、公会堂には適していないと思います。
18	・建設事業費は現時点 179 億円との事、最近の資材費高騰でこの費用での事業完遂は難しいのではないのでしょうか。令和 14 年までのコスト高への対応策（資金調達計画）の説明は必ず必要だと考えます。公報、HP などでご説明下さい。よろしくお願いいたします。
19	・駐車場台数と出入の困難をどうするのか？
20	・古河市にホールが出来るのは嬉しい事です。ですが、自衛隊の火薬庫？からの距離の問題が出てしまうと聞きました。不安です。 ・法律では許可が下りないとの話です。ならば元の予定の古河市体育館の方で話を進めても良いのかなと思います。悲願のホールですので、期限切れで話が白紙になるのも悲しいです。是非場所を変えてでも建設できるようにお願いします。
21	・管理運営について良く解りませんが、この付近には久喜、館林、野木、結城にも同じ様な設備があり全てにおいて赤字運営らしいのですが古河は大丈夫なのでしょう？俗に言うネーミングライツと言いましたっけ企業の名前をつけて、料金を取るやつです、これだけで年間の運営費が何とかなるのですか？

5.1.3.4. WEB アンケート

表 5.18 自由回答 (1/23)

番号	内容
1	・大きなショッピングモール希望（羽生イオン、アリオ、モラージュ、レイクタウンのような施設） ・大人も子供も遊べる所が古河は少なく他の県へ行ってる、不便 ・大型ショッピングモールが出来ることによって、働く場所も増える ・ご検討よろしくをお願いします。
2	・座席数 1300 席では少なすぎです。何度かコンサートで利用した近隣施設の結城市民文化センターアクロス大ホールが 1236 席でほぼ同規模ですが、かなり狭く感じましたし、この程度の規模では用途が限定され中途半端で使い勝手の悪い施設になりかねません。古河市新公会堂は最低でも 1500 席以上は必要です。再考をお願いします。単純に人口だけで決められるものではないと思いますが、2024 年 10 月時点の人口は結城市約 49,000 人、古河市 137,000 人
3	・作るなら、多目的ではなく文化専用ホールとし、未来に恥じない質の高い施設にしてください。普段からホールを使用している有識者を必ず交え、運営を行ってほしいです。 ・私は古河市民で、年間複数回音楽イベントを開催していますが、現状の市内ホールではどこも使いにくい為、県外ホールを利用しています。未来に誇れる素晴らしいホールができる事を切望しております。希望は以下の通りです。 ・上質で機能的な音響設備 ・使いやすい照明 ・余裕ある舞台袖 ・安全な搬入口 ・大ホールにオーケストラピット併設 ・出演者が安全で円滑に移動できる動線 ・ゆったり座れる常設の客席 ・使いやすいリハーサル室・練習室 ・使いやすい楽屋 ・出演者と観客の動線を分離 ・子連れでも安心な親子室 ・利用しやすい価格設定 ・大ホール・小ホールの適切な使い分け ・非日常を感じられる豊かな空間のホワイエ ・ホールを使用しなくても、行きたくなるカフェ ・運営に入りたいです。よろしく願いいたします。
4	・周辺にショッピングモールや商業施設も併設されると良いと思いました。
5	・そのあたりがいろいろ栄えるように、ショッピングモールとか商業施設も併設してもらえると良いなと思います。
6	・賛成。
7	・大堤の開発とあわせて、古河市の拠点になることを期待します！
8	・まともな興行ができる施設にしてください。 ・多目的などという中途半端なものではなく、プロが利用しても不自由なく公演ができるものにして下さい。世にすでにある素晴らしいホールを真似て下さい。カラオケの発表会をするような建物は絶対に作らないで下さい。作る事が決まったなら本気のホールを作ってください。

表 5.19 自由回答 (2/23)

番号	内容
9	・古河市には文化ホールがありません。 ・コンセプトに基づく若い世代が集える、楽しめる公会堂の建設を望みます。 ・候補地は駅に近い方が良いですが、新たなまちづくりの拠点として他の施設と相乗効果が生まれることを期待します。 ・事業費は莫大かと思いますが、古河市が未来への投資として、この先も財政破綻をしなければ良いと思います。 ・活気あふれる古河市の拠点ができることを期待します！
10	・だいが前からホールの話はしていただいていたと思うのですがもっと早くできないものなのでしょうか？
11	・お金がないのにどこからそのお金をだすのか？それより全市民に給付金とかクーポンでいいのでやってほしい。
12	・数日前に座席シートのリクライニング、新古河駅との併設を提案しましたが、目指す姿について追加提案です。 ・立派な公会堂を作っても、此までと大差ない市民の発表の場・プロの公演の場として利用した場合に稼働率はどの位になるでしょうか？此处で言う稼働率は日数でなく時間、分母が 365 日×24 時間で計算した場合です。プロの公演でしたら準備～撤収まで占有時間が長くなると思いますが、一般市民の公演でしたら短いと思いますので、一般市民の利用率が上がるほど稼働率は低くなると思います。プロの公演回数がそこまで高くなると思えませんし、仮に高くなりすぎたら市民の利用が制限され市民のための公会堂の存在意義が薄れてしまいます。つまり時間で計算した稼働率は低いので、隙間時間が出来ます。この隙間時間を有効活用し市民に音を楽しんで貰う案を提案します。 ①音を楽しむ案(触る機会も無い楽器を実際に触って音を出して貰う機会の提供)ドラム、バイオリン、フルート、ホルン、トランペットや大型楽器などなど、一生触りたくても機会が無い市民が多いと思います。そこで全く初めての人にも実際にドラムを手足を使って叩き、バイリンを弾き、トランペットを吹く機会を無償提供するのです。どれだけ難しいかの実体験が出来ますし、逆に自身でも気づかなかった隠れた才能が見つかるかも知れません。 ②運用：楽器の収集①の実現のため、広く世間に眠っている楽器の無償(若しくはお礼程度)提供依頼を行う。傷があっても多少くらい壊れていても、基本機能が使えれば何ら問題ありません。兎に角触って試して貰うのが目的で、子供・初心者が扱うので、落としたりぶつけたりするでしょうから。 ③運用：楽器を取り扱える人(ボランティア)の募集 過去にブラスバンド部員だったとか、バンドにいたとか楽器取り扱いを教える位だった出来るレベルでも良いと思います。 ・誰でも気軽に気兼ねなく無償(低額)で、音(各種楽器)を楽しむ機会を公会堂で提供する案は如何でしょうか。 ・参考ですが、九州の地方都市の市立図書館は、新設時にそのコンセプト・運営を変えたことで、入館者数は 5 倍前後になり開館後 10 年以上たった今も粗変わっていません。行政視察件数も、初年度は 5 倍(4 年程度で従来に戻っている)程でした。 ・入館者数が 5 倍を維持出来ているのは、市内だけでなく市街からの来館者やリピーターが増加したと考えられます。 ・箱物の公共施設を維持していくのは、大きな出費が掛かります。 ・将来世代に向けて負の遺産にならないよう、如何に来館者を増やすかが重要で、増えることにより副産物も期待できます。よろしくお願いします

表 5.20 自由回答 (3/23)

番号	内容
13	・多額の予算を使い建設するので、それ以上に市民が利用しやすく、本当に役に立つ施設であるように計画を立てて下さい。 ・音楽や芸術が身近に感じられる古河市になることを楽しみにしています。
14	・既にコスモスプラザがあるのに更に作るのは金の無駄。それより映画館作って欲しい。若者が古河市から出ている原因をもう少し深掘して考えるべき。高齢者よりこれから生きていく若者のためにメリットとなる施設を作して下さい。
15	・他にもあるようなホールを作るぐらいなら、その費用で今ある施設の改修をして欲しい。 ・具体的には、各施設のリフォームをし、学習スペースの机、椅子などを新しい物にしたり、各施設のトイレを綺麗にしていきたいと思います。 ・どの施設に行っても昭和の古い施設と感じ、トイレも暗くて積極的に使いたくないと思うところが多い。 ・自分自身や周りの人で文化活動をしている人がおらず、実際にこのホールを使うイメージが浮かばない。また、7年後となると今よりAI技術も発展していると考えられるので、今周りにあるようなホールを作っても時代遅れなのではないかと思う。 ・最近でもアーティストのチケットが売れ残っていると話題になっており、7年後のチケット価格などを考えても179億円の回収と運営の収支が合わないと感じる。勝ち筋がある様なら、実際に試算して提示していただきたい。 ・個人的には179億円投資するなら、石川県立図書館(150億円)のような図書館を作してほしい。 ・各施設を綺麗にしてくれた方がその地域の人が使用しやすくなり、いざという防災の際にも安心できる場所になるのではないかと思う。
16	・駅からなどの臨時のバスは出ますか？
17	・事業費が高額過ぎる。市役所庁舎も合併前のままの数で老朽化しており、維持管理コストが高い。行政コスト削減につながる庁舎統合を先行してほしい。
18	・179億を使ってまで建設する必要があるのでしょうか？必要性を感じないので建設に反対です。 ・もっと別のことに費用をまわしてほしいです。災害時に、避難所になりえる体育館のエアコン完備など
19	・建物、規模などは良いと思いますが場所は良く無いと思います。
20	・事業費は古河市の税金だと思いますが、建てることにより市税が上がるなら建設には、賛成できない。今、これだけ、物価が上がっていて市税まで上がると生活できません。
21	・色々なイベント開催を期待します。立派な施設を建設して、常に使用し魅力ある場所にしてほしい。
22	・駅から遠いので他県からの利用者には不便。 ・市民だけの利用を考えるならもっと古河市の中央の土地にすればいいのでは。
23	・ホールの観覧席に、車椅子のまま観覧することができるスペースや、段差解消の工夫があると、より「誰もが気軽に利用できる施設」として機能するのではないかと思う。 ・また、施設利用の際に、ネットでの予約や空き状況の確認が可能になると、さらに利用しやすいと考える。
24	・ライブやコンサートができる環境にして頂きたいです。NHKのど自慢、バンドや歌手に演奏を望みます。 ・イベントができるようにして頂きたいです。物産展や市内商店街の屋台ができるようにしたいです。

表 5.21 自由回答 (4/23)

番号	内容
25	・コンセプト：公共施設としての運営では、黒字化は必須では無いと思いますが、極力税金投入を極小化、あわよくば黒字化を目指す運営を目指して頂きたい。そのためには、市民だけでなく他市他県から古河公会堂を利用したい行きたいと思わせる作り、唯一無二の姿にする必要があります。近隣の同施設より少し新しい、音響が少し優れている程度では、上記は実現できません。何億もする楽器と数十万の楽器の聞き比べや、プロの演奏と学生の演奏を聞き比べするなどの某テレビ番組がありますが、長年プロで活躍する歌手などでも当てられないのが実情です。一般聴衆演者が、どこそこの公会堂の音響機器はすごいから聞きに演じに行こうなどとはならないと思います。唯一無二の物があれば、行ってみようと思います。なので、音響機器など高価なものはそれなりの物で良いと思います。 ・機能：唯一無二の物として、座席をリクライニング、回転、折りたたみテーブル付きにして、軽い飲食が出来るようにしたら如何でしょうか。特急電車の座席のイメージです。座席を 45° や 90° 回転して隣り合う 2 席や 4 席が向かい合うように出来るとか。これらの機能を使うには、演者演目の了解が必要です。機能を使わないときには、通常の座席と同じになります。自宅での音楽テレビなど鑑賞する時のようにリラックス出来る座席です。映画館ではドリンク、軽食は普通ですので、それにリクライニングと座席回転を加えた形です。リクライニング座席があるホールなら渋谷の白寿ホール、ドリンク軽食が出来るコンサートとしては CHILL CLASSIC CONCERT が参考になります。さらに、後方の座席には前席の背側に舞台の動画を流すディスプレイを設置すると高齢者に優しくなります。また、ドリンク軽食が出来ることから、ホール壁際だけでなく客席中程にトイレの出入り口も必要です。利用率を上げるために公演が無いときにも、フードコートの軽食を客席で食したり、図書館を併設して読書の場所としても利用可能とします。 ・建設候補地：市街からの観客を呼び込むためには、交通の利便性が求められます。自家用車が使えないため、古河公会堂に行きたいけどいけないとならないように、公共交通の利便を考える必要があります。そのためには、駅と併設するのが良いかと思います。現在の古河駅には用地が無いため、新古河駅と共に併設新設すれば、インフラの共有化が出来、費用の削減となり両方の実現が可能になります。ショッピング施設も併設すればなお良いかと思います。帰宅帰りに、チョット公会堂によって、コーヒーしたり読書したり、当日チケットで観覧も出来ます。 ・ご検討お願いします
26	・建設費用は増加の一方であるため、工事期間が長いと、費用計画のズレが大きくなるかと考えます。管理運営計画 2.5 年→1.5 年、工期 4 年→3 年と全体で 2 年縮小で、令和 12 年度の開業とした方がよいかと考えます。
27	・市民が気軽に活用出来る場となっていますが、個人的に（例えば一人で）利用しやすい場にもなるのでしょうか？ ・計画をみると 10 年先に開館予定ですが、70 歳でも 80 歳になっても行きやすい施設になりますか？具体的に何で活用出来るか示していただきたいです。（大ホール小ホール以外の場所を特に）
28	・ホールなどではなく、気軽に毎日使えるような場所を作って欲しい。 ・小さい子供達が天気を関係なく遊べるような施設やイートインスペース。高齢者と子供が共有できる場所などが欲しい。
29	・小ホールについては、ライブハウスやミニシアターに使えるなど多岐に渡る機能が欲しい。 ・特にライブハウスは近隣にも無いことから必要な機能と考えます。

表 5.22 自由回答 (5/23)

番号	内容
30	・古河市および近隣の車社会に慣れた方には立地は問題無いと思いますが、車に馴染みの無い首都圏の方、車や免許を持たない若年層の方などが興味を示すイベントがある場合は立地に対するアドバンテージが低い。乗換え検索で見つかりやすい公共交通機関の経路作成やシャトルバスの設定など自家用車以外でのアクセスの選択肢が必要かと思います。
31	・人口が減る中必要なのか？
32	・そもそも、古河市にハコモノがそれほど必要ですか？ そこに税金を投入するなら、子育てや若者に選ばれる街づくりを真剣に考えるべき。どれをとっても中途半端な制度ばかり、古河市全体に目を向けて政策を行ってほしいものです。 ・また、建設予定地ですが、どうして農地を減らすんですか？ ・耕作出来る土地をわざわざ減らすより、耕作者を増やす政策や努力をするべきです。周辺には、自衛隊や病院、学校がある。万年渋滞の国道も！ ・益々生活環境が悪くなるばかりです。
33	・事業費が高いのに加えて、今後管理費も必要なことから、公会堂の使用頻度を考えると、建設は必要ないと思います
34	・これから市の人口は減少する中で、このような規模の文化センターは必要ないと思う。ちょっとしたものであればコスモスプラザやユースセンターでよいし、近隣のエニスホールを共同で使わせてもらえば十分。 ・179 億円の税金を費やし建設し運営すると毎年莫大な費用がかかると予想できる。市内には古くなった施設がいくつもあってなかなか修繕されないようにも思う。文化センター建設運営することで他の住民サービスが低下することは絶対やめて欲しい。これまで必死に働き納税してきた。これから退職して市のサービスを受ける年齢になるのに、市のソフト事業が縮小や廃止されるのは困る。たまに使う近隣の人は無責任でよいのだろうけど、借金を返す市民は辛い気持ちになる。更に古河市から人が離れていくのではと心配になる。
35	・財政的な余裕はありますか？文化センターのような無駄な施設を作ることは大反対です。 概算事業費を示していますが、具体的に 180 億円を何年でどう負担していくのか、国などの補助金はないのか、1 年間にするといくらの負担になるのか、文化施設の費用のせいで他の行政サービスが縮小することがないのか（別の新規事業ができなくなるなど）などの情報が示されていないので、それを出さないで市民の意見を募集するという今回のやり方にひどく憤りを感じます。建物は建てるだけで終わらず、管理運営コストがかかるものです。それらも今の段階でちゃんと市民に開示・説明する義務があると思います。結城のアクロスなど管理運営コストが赤字だと聞いているので、同じように負担していく余裕があるのでしょうか？野木のエニスホールなども相互利用ができるようになっていて聞いていますが、それでは不足しているのでしょうか？ ・そもそも、文化施設が必要か不要かの議論をすべきであるのに、それがなく進めていることが非常に大きな問題だと感じます。きちんと建設するメリット・デメリット、市民が将来負う負担、見込む稼働率などを開示、説明したうえで、市民投票を行ったうえで判断すべき案件だと思います。 ・文化センターに毎年何億もの金を使うのであれば、子育て支援などの本当に古河市の将来に役立つものに使っていただける賢い選択をしていただけることを望みます。
36	・規模も適切な広さであると思われる。
37	・周辺施設が栄えるようにショッピングモールや商業施設も併設されると良いと感じました。

表 5.23 自由回答 (6/23)

番号	内容
38	・予定地は商業施設ではなかったのでしょうか？ ・公会堂以外では、周辺にレストランやカフェ、子供達が遊べるような遊具がたくさんある公園や施設などあるといいと思います。 ・古河には屋内の子供と遊べる施設がないので、いつも遠くに行かなければなりません。 ・子育てに力を入れる、古河に住むメリットは、子育て世帯には屋内や屋外の遊べる施設が必要だと思います。
39	・よくハコモノはその後の維持にお金がかかる、思ったほど収入が得られないなど赤字になると聞くから心配。
40	・今、この建物が必要と思えません。 ・野木のエニスホールは土日に開演されるだけで寂れていくように思えます。 ・若者はコンサートなどは東京や埼玉アリーナなどに行くようです。 ・高齢者が高いチケット代を支払うでしょうか？私の場合はノーです。
41	・文化施設がそんなに必要なのか？次世代に大きな負の遺産となる事は確定でしょう。それよりも他に税金を使う事が仕事では？天は見えています、きっと天罰が下る事でしょう。
42	・建設候補地、素人目に田畑・河川があり、どうも地盤が心配である。 ・もしもの時に避難所としても使えるようにするのはわからないが、不安は拭えない。 ・駅からも離れていて、バス等を使うにしても特に道路が混雑する場所なので、イベント事がある際の混雑が心配。県外から来る方を想定していないのかなと感じた。駐車場完備となると、近県の方たちは車でくると思う。実際私は近隣で行われる催しに車で行く。イベントに参加してる身としては混雑に巻き込まれても仕方ないと思えるが、近隣住民の方には迷惑だろう。その辺りも考えていただければと思う。 ・そして、今は廃墟のようにになっている元体育館はどうするのかも気になる。あそこに建設したらいいのでは…と思っていたので。いつになったらあの荒れ果てた地はきれいになるのか。 ・すべて素人考えだが、一般人の意見である。 ・公会堂で、文化的な催しに気軽に触れられるようになることは、楽しみにしている。市内の学校の公演をなぜ他の市のホールでやるのか、とても意味がわからなかった。警察や自衛隊の音楽隊の公演もやっていただきたいなども思う。
43	・なぜこのような建物が必要なのか理解できないもっと身近で困っている所を無視してまで作る必要があるのか。 ・例えば他市から来た人が、七福神巡りで歩いても駅前には情けないくらい寂しい。 ・歩いても歩道はボコボコ、他市と比較しても観光として人気ないのが共感した次第少しは歩いて確認する事も必要ではないでしょうか。
44	・古河市として旧古河市、総和町、三和町が合併しましたが、色々努力されているとは存じますが、合併時の約束事かも知れないですが、それぞれの公的施設のバラバラの運営、各施設の利用状況や利用者のニーズに応じて存在意義や役割を認識していただければ有難い。(例・福祉の森トレーニング室は12時から1時は閉鎖、健康の駅トレーニング室は12時から1時の間も閉め出さず、係員は交代で目配り、利用者のニーズに真摯に向き合っていて有難い。)新たな施設も旧三市町のシラガミにとられず、利用状況、利用者のニーズ等の現状を見極め集約することも必要ではないでしょうか？又せっかくの古河市の施設、ネーミングは慎重な検討、相応しい、片寄らない、親しみの持てる歴史ある古河市らしい施設名をと強く望みます。
45	・中途半端な建物は無意味と思います。芝居やミュージカルなど大規模な催し物ができるホールを作っていただきたい。

表 5.24 自由回答 (7/23)

番号	内容
46	・小ホールは市内のピアノ発表会等での使用が考えられます。 ・音響と照明に配慮した設備は必須かと思います。 ・スペースの無駄なホールを作るのは避けて下さい。
47	・アクセスがいい場所とは思えない。 ・渋滞が大きな損失となる。 ・新 4 号からのアクセスの良いところで、集客の面からも他県の方も来て頂ける場所がふさわしい。 ・経営の観点から、そもそも箱物は不要で、それよりも守谷市のように下水道率 100%を目指して、安心して住める住環境を整えるべきではないか？
48	・1300 席では中途半端で利用頻度、続く維持管理に問題がある。 ・建築費も異例な高額国民が貧困に喘いで老後も不安なこのご時世に文化芸術に時間を使える市民がどれだけいるのか疑問莫大な建築費をかけるなら文化ホールは小ホール程度の規模にし、高齢者が歩いていける公民館を増やすべき、公民館がなくなって交流などの楽しみがなくなったお年寄りばかりになってしまふ。 ・これから必ず起きる災害の避難場所の確保と床に寝るなどしないプライバシーを守るテント、暖かい食事などを提供するなどの危機管理に血税を使って欲しい。 ・文化芸術を楽しめるようなお金と時間がある市民より今困っている市民を助ける、未来に備える安心できる古河市になって欲しいこれから益々加速する高齢化を考えれば、文化芸術より子育てや介護にもっとお金を使ったほうがいい子供を作りたいと思えるお金と環境のある町づくり、高齢になっても病院や買い物に困らない環境と介護施設や介護士、医療従事者への金銭的補助などでの猶予のない人不足を解消するなど、お金が必要な問題が山ほどある。 - 文化芸術は学校や施設などの規模でも触れる事は出来るし、交流を深めるならむしろその方がいい。 ・本当に市民の事を思うなら、莫大なお金をかける箱物建築はありえない。 ・生活に余裕がある古河市に力のある方々へ。ご自身の子や孫達をはじめ市民が安心して過ごせる未来、恥ずかしくない街づくりをお願いします。
49	・新公会堂そのものは基本計画の通りでいいです。 ・ただ、周辺の影響として、現在も渋滞しがちな大堤交差点と大堤（北）交差点について、渋滞がひどくならない、あるいは解消する対策を取る必要はあると思います。
50	・駅から遠い。車で行くなら他の施設で良い（野木町や坂東など）、隣に何も施設がない ・スケジュール的に、人口増えるのか疑問。 ・大きなホールを使える団体が少なく無駄。
51	・併設施設について：医療費削減対策施設として、健康寿命増進の為に福祉施設体育館を設置願いたい。★特に高齢者向け体育施設
52	・幕張メッセ、舞浜ホテル群等多くを手掛けてきた者です。 ・簡単に書きます。駐車スペースが足りない。概算事業費の見直しが必要。特に設計、外構、その他事業費。
53	・早く出来たらいいですね。
54	・概算事業費と整備手法ばかりが一人歩きしていますが、そもそもの必要性の議論はなされたのでしょうか？ 179 億円…とても大きな金額です。今後の古河市が心配になりました。
55	・管理運営をしっかりと出来る会社に委託して欲しいです。 ・スケジュールがもう少し早くなると良いです。

表 5.25 自由回答 (8/23)

番号	内容
56	・人々が集まってもらえるよう公園や図書館なども近くに併設してもらえたら嬉しいです。
57	・災害に強い場所 避難場所になれる場所を。 ・候補地は心配ですね。
58	・駐車場をちゃんと広くとることができるのか？古河市が何か作る時 必ず駐車場を狭く作りがち。大多数の家が車で行くことを念頭に進めてほしい。カフェなど新公会堂だけを目的とせず何かのついでにふらっと行ける環境もあるといい。素晴らしい施設を作るのだから多くの市民が利用できる物を作ってほしいです。次々何か作るのなら、集約して作って欲しいです。大きい図書館なども一緒に作ってほしかったです。
59	・自宅近くに建つとしたら車の通りが激しくなるので困ると思う。 ・それだけでなく住宅はたくさん建つ。越してきたら土地以上の車をはみ出し駐車してる。みんなが気持ちよくできる文化会館ができることを祈ります。
60	・期待する事は地域のコミュニティもありますが、ライブ等の文化芸術の鑑賞を行える施設の創出です。隣の野木町のエニスホールを少なくとも超える会場、機材、楽器等のスペースを揃える必要があると思います。中途半端な会場ではここで披露したいと思われず赤字を生む施設となりうると考えます。
61	・規模：近郊市町村の施設老朽化も含めて今後多くの利用が見込めるがさいたま市都宮間で他施設の差別化から最低でも 1,500 席は必要で月 2 回程度は興行で使える様に提携すべきである。1,300 席程度であれば各方式手法も含めて中止され、単独焼却炉建設に予算を使うことを切に望みます。 ・建設地：古河駅から歩いて 10 分程度の専売公社・移転元警察署とも跡地に望むが現段階では大堤地内でやむを得ない。
62	・莫大な金額を投じてまでホールなど必要ない。 ・その分市内あっちこっちにある公園といえない雑木林を子供達のために整備して頂きたい。 ・どこの公園も球場と雑木林だけで公園の役目を果たしていない。
63	・本当に市民が望んだ結果かな？桜もどんどん伐採し道路もガタガタだしインフラの修繕でどれだけのお金がこれから必要か、足りなければ税金値上げ国と同じで遣り繰り考えて下さい、これからの古河市民の為公会堂は広く考えて。
64	・多角的に行き使えること、緊急時 ・市民憩いの場 日常的 ・緑 高い木 低い木 四季の木
65	・立地の利便性に疑問はありますが、公会堂の建設自体は市民活動にとって有意義かと思えますので継続していただければと思います。ただ、何故公会堂という形なのか疑問です。文化芸術を謳っておきながら古河市には映画館すらありません。アンケートだけでなく、市民が何のために市外へ行くのか、近隣の市町村は何によって流入を得ているのか、データを検証した上で必要な施設の形を検討していただきたいと考えています。 ・また市の顔である駅前（特に東口側）も、何年も寂しい状態のままです。友人を呼んでも残念に思われることが多いので、様々な障壁はあるかと思いますが、早々にこちらの開発や土地利用にも着手していただきたいです。
66	・ジャパンアーツ、N 響などを誘致できる民間委託企業で運営ができるのだろうか？ ・年間のランニングコストとチケット売り上げ・年間スケジュールなどを明記するべき。 ・お笑いライブなどは城下町に相応しく無いし、市の文化レベルが向上しない。京都、長野市・軽井沢町・足利市に並ぶような文化の発展に市で本気で取り組むべきだろう。
67	・よりスピード感のあるスケジュールを組んで欲しい。

表 5.26 自由回答 (9/23)

番号	内容
68	・災害時に避難できる施設としての機能を外の駐車場や休憩所に整備する。
69	・駅から遠すぎるのに、駅からはぐるりん号以外の方法がないのでは？将来大ホールが使われるようになり 1,300 人が移動するとしたら、他の交通手段がもっと使いやすい立地が良いと思います。市民だけが使うわけではないと思うし、車以外の方法も考えるべきでは？そもそも、駐車場は何台停められるスペースなのか、十分な台数分を用意するのでしょうか？自衛隊方面から 4 号線に出る一本道は今でもよく渋滞しています。商業施設もできるとしたらもっと混むと思いますので、今のままでは抜け道も無いですし渋滞が酷くならないことを希望します。
70	・候補地の場所が、あの地図ではよくわかりません。そもそも古河市にはホールはないのでしょうか。旧古河市にありそうですが。
71	・知らない、古河に必要ない。
72	・よりたくさんの人を集めるには、新公会堂の近隣（可能であれば併設）に、大型商業施設を設置すべきだ。ただ単に新公会堂を建設しても、集客は見込めず、建設しただけになってしまうだろう。せっかく、駅から近く、国道 4 号線に隣接する地に建設を考えているのであれば、新公会堂の南隣に大型商業施設を設置すべきである。古河市には魅力となる大型商業施設が少ないため、「夢がえがける こがでくらすと」には程遠い。これでは夢は描けない。もっと魅力的である施設を設けるべきである。 ・建設候補地の北方にあるイオンモール古河は専門店が少なく、いわばスーパーとなんら変わらない。これ以上の集客数アップはなかなか見込めないだろう。古河市は合併に伴い、大きな市町村になったにも関わらず、大型ショッピングモールを所持していない。そのため、古河市在住の人々も、市内では買い物が出来ず、イオンモール羽生、アリオ鷲宮、モラージュ菫蒲、など、古河からわざわざ市外に買い物に出る市民が多いのが現状。古河市は、なぜ大型商業施設を建設しないのか。人々を集めるどころか、市民が市外に出ていってしまう。広大な面積を誇る建設候補地（大堤）に新たな施設（新公会堂）を建設するのであれば、集客数アップを見込める大型商業施設を設置すべきである。
73	・車でないと行けない場所だと、なかなか行く人も限られてしまう。駅の近くとかではなかったのか。もしこの地にするのであれば、駅からのシャトルバスを頻回に出さなくては集客は難しい。
74	・計画を何故再開する必要があるのか！市民の税金を無駄に使うな。
75	・必要性を感じない。建設するとしても立地が悪い。
76	・そもそもの施設の必要性がよく分からない、(治水対策の検討も行うと記載されてはいるが、)あまりにも建設候補地が水害に弱そうに見える、費用対効果予測はどれくらいなのかなど不明点がたくさんある印象。
77	・古河市民にとって役立つ新しい施設としてだけではなく、近隣もしくは東京から古河へ足を運んでもらえるような魅力的な施設ができたらと思います。そのためには、大きな駐車場やぐるりん号などの交通手段についてもよろしくお願いします。
78	・規模費用が高い。
79	・旧古河市内、または駅前に建設を希望します。
80	・合わせて、出来れば、図書館を設置して欲しいです。
81	・やっと、公会堂建設に向けての具体的な動きを見て本当に嬉しい。 大ホールは、クラシックコンサートやミュージカルなどプロが満足いく十分な設備と、それを使いこなせるスタッフが入ってくればと思う。(市内の施設で、スタッフが照明の使い方がわかっていないことがあった。)市民が本物の舞台芸術に触れることのできる場所となる事を望む。

表 5.27 自由回答 (10/23)

番号	内容
82	・クラシックコンサートなど、上質な音楽環境に充分に対応可能な音響システムの構築、筐体の検討をよろしくお願いいたします。
83	・何処にそんなお金が有るのですか？未来の古河市民に、大きな負担となるでしょう。文化施設より今現在のフォロー、老人問題又は、教育等の問題にお金をかけるべきでは？ ・文化施設で一時の楽しみより、未来の古河を考えるべきではないかな？天は見ています。
84	・場所が悪い、三和地区から遠すぎる ・お金の使い方が悪い ・子育て世帯ばかりへの還元しかない ・税金の使い道が不公平 ・それだけ予算があるなら公平に還元できるものを考えてほしい。
85	・中途半端な大きさ
86	・古河市が合併して何年も経ちますが、なかなか新公会堂ができていません。ぜひ、3つの市町村を代表する施設を望みます。
87	・1,300のキャパシティは中途半端すぎる ・何に使うのですか？ ・市の音楽会や小さなイベント？ ・ミュージシャンを呼ぶつもりははなからないのでしょうか？ ・今他県で作られる公会堂は音響に特化した施設だったりするのに中途半端では平日利用が見込めないと思いますよ ・客席イメージ図1,300をはるかに超える人数のイメージ図ですよ？ ・使用目的意図がわかりにくいです。 ・立地も、仕方がないのですが、現状でも渋滞する周辺道路、イベント開催時はどうするのでしょうか？ ・毎回警備員配置で警備費用発生ですか？ ・ぐるりん号も定刻運行が出来ませんよね ・道の整備、運営もお願いします
88	・上の子がピアノの発表会で毎年エニスホールでした。吹奏楽部に入っても定期演奏会はエニスホールでした。下の子がピアノを始めて、やっぱり発表会はエニスホール。今のところ下の子も中学にあがったら吹奏楽部がいいと言っているが、やっぱりエニスホールだろうなと思うと、古河市にホールがないのは残念だなんて思います。 ・早くできればいいのにな。
89	・基本的には賛成。 ・運営管理が心配です。
90	・国道4号線、国道354線の大堤交差点は渋滞が多く、近隣の道路も混雑しやすい。そして、建設候補地を南北に走る道路は、大雨の際に浸水するエリアだったと思います。場所が変更できないなら、しっかり対策してもらいたい。
91	・市内にホールができるの楽しみです。
92	・旧三和町民としてはコスモスプラザがあるのに必要な?と思ってしまいますが、三和と古河では離れている。という点や、大堤地区の再開発がうまく行ってほしい。という思いもあります。 ・どっちつかずな意見ですが、コスモスプラザとの差別化や双方の魅力発信に力を入れて欲しいなあと思いました。
93	・公会堂、大いに賛成、ただし金額の問題もあり、エントランス等は、シンプルにし、機能面を充実してほしい。

表 5.28 自由回答 (11/23)

番号	内容
94	・市内の交通手段としてバスがありますが、まだ本数やルート、時間が便利とは思えない。そのため自家用車を利用する事になりそうだが、イベントのたびに近隣に渋滞が予想できる。どこに建設するにしても、そこまでのアクセス方法や、道路の渋滞を検討してもらいたい。
95	・インフラに注力して下さい。
96	・必要ない。それより、インフラをもっと整備すべき。肝心なことができていないのに。 ・適正な税金の使い途をお願いします
97	・大ホールについて、1,300席は規模が大き過ぎる気がする。1階席以外を隠せる設備とあるが、大半がその設備使用となりかねない為、最初から規模を縮小しても良いのでは？と思う。それで予算が削減できるならなお良い。
98	・建設にかかる費用やその後の維持管理費用等、本当に採算が取れるのかが疑問。
99	・あまり必要無いですね。
100	・大堤地区に住んでいます。駅から遠いのでコンサートやライブをやるとしたら交通の便が悪い。学校関係の行事にしても、以前の公会堂からすると街の中心からは外れるので利便性悪そう。 ・周りに飲食店やスーパーなどまあまあ栄えてる地域なのでそこを公会堂で潰してしまうのはもったいない。商業施設で発展させてほしい。そもそも商業施設で税収を増やしてから建てるべきではとも思う。 ・以前のような駅近は難しいと思うが、立地的にはビバホームの隣（NTT データの跡地）や、今の古河地区の市役所移転してそこががいいな。大堤には別な何かを建ててほしい。 ・規模としても中途半端。もしライブとかするなら2,000人くらいのキャパの方がいいのでは。
101	・駅近場で大宮ソニックシティくらいの規模でお願いしたい。
102	・税金の無駄遣い！こんなものいらない！！
103	・選定や工事に時間がかかりかかってしまうことのデメリットを拾い出した方が良いでしょう。
104	・災害時の避難所としての機能を持たせてください。古河は少なすぎます。さらに周辺の街も古河に避難するように指示が出ているというのが市民はどこに避難すれば良いのか
105	・大ホール、小ホール共に、舞台裏の楽屋にはトイレも完備されているのか？
106	・1,300席程度の大ホールでは、野木のエニスホールや結城のアクロスと大差無い。集客できる歌手などはせめて2,500人から3,000人程度のホールじゃないとコンサートやライブには使用してもらえない。中途半端なホールを作るより、利用率、集客力などを考慮してホールを作らないと税金の無駄遣いになる。また、大堤地区では古河駅から遠いため交通の便が悪い。旧古河市体育館の近辺の方が駅から直線で来られるし、最悪歩いて2キロちょっとなので駅まで徒歩圏内である。再度検討いただきたい案件です。
107	・出来れば駅から歩いて行ける方よく収容数が2,000人ぐらいたと有名アーティストが来ると思います。 ・埼玉大宮ソニックぐらいたと近隣からの来場者も増えてアーティストも来やすいかなと思います。
108	・現時点で、他の公共施設の管理が行き届いていない。
109	・規模が大きいのので反対
110	・ますます高齢化が進む中、ぐるりん号など公共のバスを増やすなどの工夫が必要と思われる。

表 5.29 自由回答 (12/23)

番号	内容
111	・民間主導としても良いが、スタジオ、小ホールは小中学生の活動でも使えるよう、利用料金は抑えてほしい。 ・市内の自習スペースが少ないので、共用スペースは学生も使いやすくしてほしい。立地的に大学生はあまり利用しないかと思うが、電源とフリーWi-Fiがあると使い勝手が良くなると思う。 ・キッズスペースとしての役割は重要だと感じた。他の公共施設での例は分からないが、是非作ってほしい。 ・スタジオが4室はかなり倍率が高くなるのではないかな。共用部などよりも必要ではと感じる。 ・最近外国籍の方が増えて、無料で使える場所のマナーや治安に不安を感じる。共用部など、誰でも入れる場所でもスタッフを配置して見守ってほしい。 ・2032年度運用開始は遅いのではと感じた。機能としては新しいものではないので、人口減少が更に進む前に、若者向け施設として早くオープンしてほしい。 ・個人的にも大いに期待しています。本当に楽しみです。
112	・老人ばかりなのに作ってどうする？ ・若者が集まり、定住してもらうにはショッピングモールですよ。便利になれば子育て世代も増えてそこで文化ホールじゃないですか？順番間違ってると思います。 ・中途半端なスーパーが多すぎて子供達とのんびり一日中いれるような買い物施設がないのが悲しい。
113	・もう少し規模を大きくした方がいいのでは。 ・ホール1,500人超くらい。 ・ランニングコストに問題なければですが。 ・立地は、古河の中心に位置する総和地区が良いのでは。
114	・そこまでして作る必要があるものなのか
115	・こんなに費用をかけて採算取れるのですか？需要はあるのか疑問です。また、その費用を捻出出来るのなら、もっと違う事で市の活性化に繋がることを考えたほうが良いと思います。
116	・駅から遠く人の集まらない場所に大きな施設を作っても一部の利用者や地権者の利益になるだけ。マーケティングリサーチの詳細を公表して貰いたいです。 ・維持費ばかりがかさむ負の遺産にならないようお願い致します。
117	・現時点において新公会堂は、不要だと思います。
118	・規模が大きすぎる。予定地が、湿地です。事業費が大きすぎる。
119	・あと色々な施設も作って欲しい。
120	・旧古河市内に造るべきと思う。 ・文化的なものも旧古河市に存在するべきと考えます。
121	・前も箱物問題で市民からの反対で頓挫した経緯があるのに巨額な費用を払って箱物を作ろうとする姿勢がわからない。どこも市民ホールは赤字経営とか維持管理が大変で今回も維持管理の費用は伏せているのがわかるその費用があるのなら渋滞だらけの我が市の道路整備や大雨ですぐ水没してしまう河川改修などに予算を使うべきだと思うまたより多くの集客を考えるなら商業モールなどの方がよっぽど市民に喜ばれると思う。最近特に隣り町の境町が良くマスコミに取り上げてられ小さい町なのに全国から注目を浴びるほど素晴らしい政策を打ち出している境町長を見習ってほしい
122	・大きな図書館も近くに欲しい。 ・プロのアーティストのライブを呼べる様なホールにして欲しい。

表 5.30 自由回答 (13/23)

番号	内容
123	・共用ロビーについてWi-Fi設備や各席に電源を設置するなどPCを使いやすい施設になると良いと思った。 ・利用には古河市民カードなどを発行するなどして利用者管理をする ・屋外について大阪梅田のグラングリーンの極小規模版のような芝生エリアをつくり、例えばドッグイベントができたり、子供たちがのんびり過ごすことができるピクニック広場の様なものがあると足が向くと思う。 ・人を集めるイベントとして地元野菜や特産を販売する朝市や、クラフト作家が出店できる催しなどがあると様々な年代の人が集まって賑わうと思う。 ・施設についてトイレを十分な個数設けて欲しい。男女共用トイレではなく、男性・女性・オストメイト付の多目的トイレ、子供用トイレなどトイレを充実させて欲しい。 ・小さなデイサービス施設と託児所があると若い人とお年寄りとの交流ができる場になるのでは。 ・管理について公方公園のように市職員が複数名常駐していると安心して利用できるポイントになると思う。 ・ホールについて古河駐屯地が近いので、自衛隊の音楽隊などを招き演奏会を実施して自衛隊の理解促進に繋げてはどうか
124	・規模が中途半端、やるんだったら体育館などもつけた方がいい、ホームを作って収入の見込みがあるのか？ ・交通の便がよくない！いいのは、最初だけ！
125	・ヨークベニマルなどの通りで、大ホールの部分をもっと大きな劇場を作って2.5次元などの舞台をやれば集客力とそのために行く劇場周辺が活気よくなると思う。
126	・どのくらいの規模なのか、一般のツアー等が出来る規模なのか、駅から歩ける距離なのか、が気になります。
127	・コンサートだけでなく筑西にある障害学習センターのような機能もあるといいなと思います。
128	・今更、多額の投資をしても遅いと思います。既に時代に取り遅れた産物となり、今後維持することが困難になりかねない。 ・今のコンセプトが8年後に通用するのかも疑問視。境町のように短期で結果を出せる企画(二番煎じじゃない)に投資した方が良いと思います。
129	・報告書を見ても興味が湧かない、必要としている人は少ない。 ・金額も高過ぎる。 ・渋滞をする場所なので渋滞の解消をしてほしい。 ・子供の遊び場が少ない。 ・観光地になるような場所を作ってほしい。 ・生まれてからずっと古河市に住んでいます、賑わっているのはまぐらがの里こがだけです。税金の無駄遣いをしていると感じます。
130	・そもそも駅から遠く、他県利用者を考えれば疑問を感じる。 ・古河市としてもっと違う所に費用を使ってほしい。税金を納めている者として反対です。ふるさと納税で他市町村に納税をしたいと改めて思った。
131	・近くに公方公園があるが、差別化は？ ・駅からのアクセスは徒歩では無理ですが、シャトルバス等を走らせるのか？
132	・託児ルームがあるのはとても良いと思うが、託児というからには保育士等が配置されるのだろうか？また、是非授乳室やオムツ交換台なども設けて欲しい。特にオムツ交換台は、女子トイレだけでなく男子トイレにも設置してほしい。

表 5.31 自由回答 (14/23)

番号	内容
133	・中途半端な物を作るなら必要ない。 ・例えば、市民しか使わないていどの物なら要らない。海外や国内のアーティストが来るようなしっかりした物が欲しい。
134	・まず、建設に対して反対です。 - 人口減少社会において、ハコモノを建設することはデメリットが大きいと思います。建設費用、ランニングコスト等をこれからを担う若者が負担することに反対です。近隣の施設を複数の自治体で上手く活用していくことがこれからの自治体運営に必要なと思います。(水道がそうなったように)
135	・思案橋通りと 354 号線が交わる地点から 125 号線と交わるまでの道は現在でも交通量が多く非常に混雑している為、公会堂開業後の交通量の増大が非常に心配である。 ・道路造成も合わせてお願いしたい。
136	・もっと早く欲しかった……。 ・文化の要になる施設がないので、文化レベル低いし、若い人が育たない。古河市だけでは子育てが完結しないので、流入が止まらない。
137	・旧古河市には図書館がありません、あるのは図書室です。どうせ建物を作るのであれば図書館も考えて欲しいです。
138	・大堤だと駅を利用してくる方々の交通の便がイマイチ良くない気がする。例えば、旭町～上辺見・西牛谷エリアであればぐるりん号のコースも豊富にあり、これからも発展していくエリアなので将来性もあると思われます。
139	・建設候補地までのアクセスは考えられているか。
140	・そもそもこんなに大金をかけてまでして作るものではないと思う。 ・作ったところで市民を集客できなければ意味がないと思う。
141	・公会堂の建設費で、小さくてもよいので、境町のようにテント型でもよいので、ミニ体育館や、幸手や加須市にあるようなストリートバスケや壁打ちできる小さい公園など運動やスポーツできる施設を、関東のどの自治体にも負けないくらいの人口比率で、たくさん作れば、他の自治体と差別化でき、特に若い世代にとって魅力的な市になると思う。 ・公会堂ができたからとて、古河市に引っ越し人や、転出を辞める人はいないかと。一部でも税金使って作るとなると、逆に、財政的に心配で、定住先から外すと思います。 ・今の学校の運動施設利用よりも、より簡単に、セキュリティや人件費は今あるテクノロジーを使い、より近くに、日常的に、運動、スポーツできる施設の方が嬉しい。 ・大きい施設を作っても、古河市内は、道も狭くアクセスも悪く、日常的に利用する場所でもないし、必要であれば、近隣自治体や東京まで行けば、事足りてます。つくば市やさいたま市や都内であれば、作る価値も費用対効果もあると思いますが、古河市には規模的にもマイナス効果かと。 ・一定のインフレ率まで通貨発行できる日本国政府からのほぼ全額支援であれば、公会堂建設について、維持費で赤字になる可能性以外は、土地の高値の疑惑も含めて異論はございません。
142	・古河市出身、又は関わりのある音楽家がたくさんいるので、様々な楽器の方々から意見を取り入れてより良いホールにしてほしい。 ・例えば音響面などで、ピアノ奏者だけの意見ではなく管楽器や弦楽器などの楽器全ての種類の楽器でいいと思える音響にしてほしい。 ・今スペースリでやっているような企画の若手音楽家の皆様が積極的に関わって素晴らしい施設にしてください。

表 5.32 自由回答 (15/23)

番号	内容
143	・15万人の都市でありながら、市民ホールがないのは情けない、早急に作って頂きたい。予定地も駅からギリギリ歩ける距離だと思うので良いと思います。 ・他の人が作ると私利私欲に走りかねないので、針谷氏で何とか計画を実行して頂きたい。
144	・芸術文化の推進はいい事だと思いますが、この規模の施設は本当に必要か疑問です。年に数回の大規模なイベントの為だけにこのサイズにするのでしょうか？少子高齢化で60代以降の人達が気軽に訪れやすい身近な施設を市中の東西南北中に5施設開所した方がありがたいと思います。少子化に対応する為の子育てに必要な住居、保育園、病院などを充実させる事の方が先な気がします。雇用を増やす企業の誘致(パート派遣でない正社員採用の)を複数打診し全国基準の給与水準に近づける事が必要です。優秀な学生達が働きたくなる企業が地元にある事は必須で首都圏のベッドタウンのままでは明るい未来はありません。誰の為の施設なんのでしょうか？古河市民は昔から何でも自分の周りに欲しい物を置いておきたい習性があるように思えます。その割には新しい物事を育てていこうという気質が低く、本当にお金を使うのは東京です。都内に別宅を持っている市民がどれだけいるかを知れば本当は地元愛があるのか疑問に思ってしまう。 ・古河市はサッカーの街という割にはちゃんとした対外的に大きな試合を出来る競技場もなく通年で合宿出来るような宿泊施設もありません。複数チームを受け入れられるような簡易宿泊施設でいいのでサブグラウンドと併せて競技場を建設した方が小中高、大学社会人プロ全ての人が利用出来るし応援にも行ける。団体競技者は車両移動だし市中心部にある必要もない。4号バイパス沿線なら土地の取得も以外と簡単だろうし駐車場も多数用意しやすいだろう。車以外の方々へは駅からのアクセスだけしっかり整えればいい。地元のチームのユニフォームを着て地元を応援したい。 ・カルチャー施設とスポーツ施設の利用頻度や収益性を一概に比較対象する事は難しいかも知れませんが、駅西がシャッター通りになっている現状や駅周辺でも空き家が増え続けていき、古河、総和、三和地区が馴染めて無い現状を20年近く解決せず、本当に新しい古河市民を思っている事なのかと疑問に思ってしまう。議会で賛成されたからやるのでしょうか、届かない声を誰かが見てくれるかもしれないのでここに記します。
145	・市民ホール楽しみにしてたのに、待ってましたです。あの場所がどんどん変わって行くのが古河市が動き出した感じでワクワク嬉しいです。次は人を呼び続ける為には、持続させる為にどうしていくのでしょうか？一般からの意見がこのように聞けるのだから普段から市民の声に耳を傾けるのもいいですね。キリがないかな。
146	・大きい施設以外もいいと思いますが、その前に公園、おしゃれな飲食店が駅の近辺に欲しい。
147	・要らない。
148	・もっと広くても良いと思います。
149	・管理費などが、どのくらいかかるのか。
150	・管理運営には市民も関わった組織を立案して頂きたい。 ・また、年度毎に市民に対して活動報告をホールで開催しては如何でしょうか。一体感が生まれ、市民参加型のホール運営となるのではないのでしょうか。 ・大変かと思いますが、楽しみにしていますので、完成までよろしくお願いいたします。
151	・そんなの作る金があるなら少しでも税金減らせ。 ・それを建設するにあたって税金あがったら許さない。
152	・大きな会館は必要か？ - 自衛隊周辺に大勢の人が集まる建物は許可が降りているのか？
153	・素敵な構想だなと思いました。

表 5.33 自由回答 (16/23)

番号	内容
154	・大堤地区が選定され、駐車場の台数の確保は計画の中に入っている事と思いますが、路線バスも新公会堂に停まるように計画されるのかどうか気になります。折角多額の費用を掛けて建設されるのであれば、ミュージシャンの全国ツアー公演も呼び込んだり沢山利用してもらいたいと思うのですが、駅から離れ過ぎているとイベントさんの集客を考えたらちょっと使いづらいのではないのかなと。 世の人達の推し活に注ぐパワーはなかなかすごいので、俗に言う遠征してくるファン達も相当数居て、早めに現着して公演の時間まで会場周辺を観光したりする方々も多いはず。ただ、会場が駅から遠いバス等の足が無いとなるとちょっと渋いのではないかと思います。どうせなら、古河市の魅力である公方公園、歴史博物館周辺と、新公会堂を結ぶような路線の新設を検討して頂きたいです。 また、周辺にコインパーキング等が皆無なので駐車場が満車になるような事が有ると近辺のベisiaさん等々に迷惑をかける事が軽く想定出来るのでその辺の構想もしっかりと練って頂きたいです。
155	・他市への人口流出を防ぐためには古河市内で目的が完了できるように映画館やショッピングモールなどを誘致する方が良く個人的には思います。例えば既に4号線にあるイオン、ビバホーム、NTT跡地を利用して商業施設を誘致することが決まっているのであればホールの建設に賛成です。
156	・今の現状、古河市には他の市町村と違い大型のショッピングモールや遊ぶ場所、目玉となる観光スポットがないなかで多額の事業費を出してまでやる必要がない。だったらつくば市や小山市のようにショッピングや遊ぶ場所、家族が出かける場所を一極化しそのエリアだけで1日遊べるエンターテイメントな街づくりがこれからは必ず必要。今のままだと無駄な財源を使って廃れていく一方で周りの市町村にどんどん格差が広がり、住む人も離れ、デフレスパイラルの拡大に繋がると思うからもう一度よく議員の利益計算ではなく市民の求めているものを協議すべきだと思います。
157	・文化的・非経済的意義には十分共感できる内容です。しかし、100億円を超える多額の公費を投じる以上、経済的な観点からの説明責任も不可欠だと考えます。 ・特に以下のような項目について、[現時点]での想定や方針を市民に示すべきです。 ・施設利用率の目標値（年間を通じた稼働率、来館者数など） ・収益構造の内訳（ホール貸出料、イベント収益、飲食や物販収入など） ・維持管理費と収支見通し（開館後10年程度の中期計画） ・近隣自治体の既存施設との比較検討結果（機能・規模・利用実績） ・本施設独自の強みや差別化ポイント ・他市からの利用者呼び込むための具体策 ・文化施設は、意義があるがゆえに、「持続可能であること」「他自治体と共存できること」「選ばれる理由があること」が重要です。 今後、計画の進行に際して、こうしたビジネス的・戦略的観点も併せて市民に明示されることを望みます。
158	・1300席は少なくないか。国や行政が集まる集会やイベントLIVE等1500席は必要だ。国内外が利用したいステージにしないと隣の野木エニスホールになってしまいます。利用者減で情けない。それと駐車場を多くしていただきたい。
159	・もっと早くしてほしい。

表 5.34 自由回答 (17/23)

番号	内容
160	・文化施設が出来るのは凄く嬉しい。が、大ホールの収容人数が1300人では少なすぎる。収容人数が最低でも2500ほどあれば色々なアーティストを呼べる施設になる。(本当は15000くらいは欲しい。)様々なアーティストが来る事によって、ファンの経済効果は計り知れないくらいになる。せっかく都内からも電車で来やすい距離なのだから有効活用すべきだと思う。1300のホールでは作ったとしても有効活用は出来ないと思う。これからの古河の事を考え、ぜひ収容人数を増やして様々なアーティストを呼べる施設にして欲しいです。
161	・現在も建設予定地付近は渋滞が発生する、生活道路として使っている市民を無視している。新道が開通したところで、東京方面の4号線の混雑が緩和するとは到底思えない。4号線、354の渋滞をどうするのか具体的な対策がない。正直施設の必要性を感じていない。あの規模の施設なら結城市のアクロスいいではないか。 ・1300人程度のホールで、アクロスでどのクラスのアーティストが出演しているか確認しているのか。今をときめくアーティストは来てない。近隣には野木にもホールがあり、大物アーティストは東京、さいたまで公演をして、次は古河でとなるか。古河はどう考えても首都圏の公演場所と近すぎる。また全国公演で茨城県で1箇所だけ公演するとして水戸になるのは明らかである。ホールを作って採算が取れるのか疑問である。身の丈にあったお金の使い方をしたい。公約が守れなくてもいいです。
162	・需要はないし、高齢者が多いうえに誰が利用するのか不透明だし税金投入なら物価高なので市民に還元するか、コストコのような大型店舗が利用価値あるのではないかと今更公会堂って意味ないので税金を福祉、教育に使って欲しい。
163	・今まで無くなったお祭り、今も長くやっているお祭りが出来る場所を作って欲しい。
164	・新設場所の災害時に避難場所としての機能がつけられるかが、不安。浸水害は大丈夫なのか？
165	・文化拠点の中心と市民の賑わい、憩いの場として大いに期待しています。総合公園のように、50年先まで未来の古河市の街づくりに夢を託したいです。付帯設備の活用として、防災機能の充実や20歳の集いの会場、各種イベントの駐車場活用等、多機能を持たせてほしいです。
166	・文化施設の利用頻度にもよりますが圧倒的にスポーツ施設の方が利用頻度は高いと思います。 ・災害時の事を考えれば体育館等の方が良いとコンサートもアリーナで出来るプロスポーツも観戦も出来る商業施設併設であれば尚良いと文化施設、悪いとは思いませんが今、必要では無いと思います。
167	・事業規模が大き過ぎる。維持管理費用やリース費用が不明。将来的な負担が想定できる、誰が責任をとるのか。
168	・本当にこの施設は必要なのだろうか？ 過去に不要とされたのではないだろうか。間接的な賛否ではなく、直接の賛否を問うたら良いと思う。貴重な税金の無駄遣いと思われる。
169	・建設予定地だが、体育館の後地にしてはどうかと思う。駅まで歩いて行けるし、大きな公園も作り駐車場も広く取り、今後、体育館跡地を中心に考えても良いかと思う。
170	・アーティストがライブをできるような環境が欲しい(活性化だけでなく古河市に人が集まり経済効果も生まれる) 加えて市内の学生の演奏会や成人式が出来るといいと思います。(当時は野木にわざわざ行ったり寒い体育館で成人式を行ったりしたので)

表 5.35 自由回答 (18/23)

番号	内容
171	・まずは、市内はもとより、近隣の学生、児童の文化活動発表の場として、音楽、演劇、研究発表などを積極的に支援して、どんどん利用してもらえるような設備を整えてほしいです。大人と違い、子供達は例えばエニスホールで友達が演奏会や発表会をすると、親に車を出してもらわなければ見に行くことができません。 ・子供達が友人の活動を気軽に見られるようになってほしいです。 - 古河駅の便のよさを活かし、遠方からでも人を呼べるような商業イベント等（コンサートや演劇・落語会やトークショーなど）の誘致もお願いします。 - 周辺の交通事情や CO2 削減等の観点から、自家用車の使用を減らし、公共交通機関の利用を推進する対策は必須だと思います。 ・また、駐車場など、コンクリートやアスファルトの多いところには、是非、猛暑の照り返し対策をしていただきたいと思います。
172	・近くに古河赤十字病院があるので渋滞に巻き込まれないのか不安があります。 - 普段から駅に向かって走る車線は渋滞が目立つが新公会堂ができる事で、今より渋滞が酷くならないか。 ・子どもが古河赤十字の小児科をかかりつけ医として利用させてもらっています。予約外の急な発熱、怪我で通院する事もあるので、余裕を持って家を出る事が難しいこともあります。小児科だけに限ったことではないと思います。 ・私が思う古河市の良いところの一つが家から病院までが近く、すぐに受診できる。大きい病院の選択肢が多いと言う事です。せっかくできる新しい施設なのに、その施設が原因で子育てしづらくなった。生活するのに不便になったと感じるのはとても残念です。
173	・古河駅からの道筋がわかりにくい。 ・周辺の道路も広くなく場所は不適切ではと思う。 ・カインズの付近に施設を集中させて欲しい。
174	・今の時代に中途半端な文化施設が本当に必要なのか？ホールではなく天井その他可動式で音楽、芸術からスポーツまで対応出来るアリーナの方が様々な活用ができるのではないかと考えてます。 ・立地に関しては駅からのアクセスが悪い事、今現在ですら周辺道路の慢性的な混雑が問題になってる地区である事、また以前も豪雨による水害が酷かった地域なのでかなりの嵩上げが必要で杭打ちなども含めそこにかかる費用も建設工事費が上がり続けてる現状を見ると完成後の維持費等市民の負担が増えることを懸念してます。
175	・古河市に大規模な施設はいらない。
176	・この地図では分かりにくい。4号線とかスーパーの名前とかを入れたらよい。
177	・もう少し、短期間で取り掛かれないものでしょうか？発表会など他の県のホールを借りてやっている団体が多いのが事実なので。
178	・人口が減少していくなかで基本的にハコモノは不用です。維持管理にも多額のコストがかかると思います。文化芸術に関する発表会等は周辺市町村の野木町や加須市に立派な施設がありそれらを活用すれば良いと思います。車で30分圏内であり十分です。
179	・費用の見積時点は知らないが、建築費用の高騰と人手不足で工事の着工と施設の維持管理は無理だろう。破綻自治体にならなければいいが。
180	・コンセプト、古河の歴史と文化そして未来への提案 ・機能、現存する施設の統廃合、災害に備える、子育て支援 ・規模、ヘリポート、新幹線の駅誘致を商業施設、国の機能移転を目指す ・管理運営、民営化

表 5.36 自由回答 (19/23)

番号	内容
181	・大型ショッピングモールを作った方が他県からの集客に効果があると思います。
182	・古河の渡良瀬川氾濫等の水災害対応施設としてもしっかり充実させる必要があると思う。また、管理運営する上で建てたのは良いが市民や行政に後々経営、経済負担が絶対無いようにするべきだ。市長以下、行政、議会しっかり検討してもらいたい。建てたら終わりでは全く意味なし。
183	・人が訪れる施設へ成長させていくために、子供の頃から身近に感じられる導線を作り、子供～大人のシーンで利用できるような工夫をした方が良いと感じる。 例：幼少期向け、子供も遊べる図書館の併設 小中高向け、映画鑑賞を楽しめる設備 大学生～社会人になったときには自習スペースを自然と利用できるような雰囲気を作れると良いと思います。設備の稼働率分散の観点からも平日の日中、平日の夜、土日も稼働率が高くなるよう、工夫した方が良い。
184	・「憩いの場」の運営をどの様に想定しているのか？年数回しか使用しない「二間続きの部屋」にならないか？ ・計画地は、雨水、地耐力的に防災機能は問題ないだろうか？防災機能とは何を想定しているのか？
185	・女性や女児の安全を守る為トイレは必ず男女別にしてください。歌舞伎町タワートイレからも分かるようにオールジェンダートイレ（多目的トイレは別）があっても女性は利用し難く、作っても無駄になると思います。
186	・何故この土地なのか、誰かが買い占めて土地の値段を上げているなら、他の場所に建設するべきだ、古河体育館を拡張すれば済むと思うのだが。
187	・そこまでの需要があるとは考えられず、税金を無駄に使わないで欲しい。この物価の高いご時世にこれ以上税金の負担をかけてほしくない。
188	・10年前からこの計画を待ちに待っていました。とても楽しみです！ ・一方で、心配なのは建設候補地です。ハザードマップによるとこの辺りは、過去に洪水予測ため、避難された方もいる地域ではないでしょうか？治水対策の詳細が知りたいです。ヨークベニマルの辺りの方が、洪水の心配がないかと思います。
189	・まず毎回色々なアンケートを取っているが、いつも取るだけで仕事を終わりにするのはやめて欲しい。意見を聞くなら結果や改善もラインで報告したらどうですか？ 私は旧古河市内に住んで、都内に通勤しています。道路の歩道部分が穴があったりして、暗い時間に歩く事が難しいし危ないくらい。税金はそのような生活に関わる事から使って欲しい。大堤に公会堂があっても、市の担当者では使いこなせないだろうし、改善したりする気が無さすぎて怖いくらい。車が無い人はどのように行きますか？利用者の事を考えて作るべきでしょう。そんな所に大金を使われたくないのが正直な気持ちです。文化と簡単に言うけれど、担当者の方は音楽や芝居、絵画など文化が少しでも理解できているのかな。そこも疑問です。億の予算を使うなら、それなりにキチンとやるべきでしょうね。できなければ無駄金だし、一般市民の声なんて関係ないのが実状なのかなと感じますね。とにかく市民を納得させるべきだと思います。
190	・ここで言うことかわかりませんが、せっかく長い期間とお金をかけて作るので、年配の方が来るようなものだけでなく、若者が参加できるような用途に使ってほしいです！ ・個人的にはお笑いライブや規模的に難しいかもしれませんが有名なアーティストが来てくれたらとても嬉しいです。
191	・オーケストラなどクラシックを聴く機会が子どもも含めたくさんあると良いと思います。

表 5.37 自由回答 (20/23)

番号	内容
192	・古河市の魅力にしたい。
193	・ただの芸術ホールとしてではなく視覚的芸術も取り入れていくべきだと感じる。大、小ホールの壁面での芸術的な要素など“見る”ホールも考えていくべきだ。またプロのオーケストラも利用するホールを目指すのであれば音響設備や機械的設備も専門家もと慎重に協議するべきだ。重ねて大規模なオーケストラにも対応できるようステージサイズも考えるべきだ。
194	・ただでさえ税金が高いのに赤字運営では困る。
195	・全ての項目が重要に思います。しかし、後7年もかかるのですか？新公会堂で、第九が歌いたかったですね！
196	・子どもがのびのびと屋内で遊べるような施設も併設できたらなお良いと思う！未就学児も小学生も遊べる施設。児童館機能も併設。 ・年齢でエリアが分かれるような！屋内遊び場は他県までわざわざ行くくらい需要はあります！
197	・場所の広さの確保は解るのですが、道路からも低く盛土の量や地盤的な問題がある土地にしなくても良かったのでは、と思っています。以前民間でも開発案が流れた、と聞いていますが、民間が手を引く理由は何処にあったのか、それに対しては今回の新公民館建設には問題にはならなかったのでしょうか？
198	・劇団員また吹奏楽部員、ダンスチームに所属して、友人とバンドで練習を始めた子供の保護者です。古河市内での舞台の場がない、あるいは小規模の為、野木市や埼玉、または坂東市まで送迎無くしては行けない場所にあります。子供が自主的に、地元の友人も気軽に鑑賞できる場所、または表現できる特別感を味わえる感覚をもっと身近に、身近に体験できる子供が増えることを願っています。学校からの取り組みとしてもラインが通じやすく、古河市から老若男女、文化人がもっと増えますことを楽しみにしています。
199	・事業費が支払える目処があるなら、また採算がとれるのが確実ならですがもう少し小さな規模でもよいのではないかな？建ってからの維持費もかなりだと思う。
200	・規模が小さくて期待できない。時間がかかりすぎ。
201	・新公会堂の建設だけでなく、どのような市にしようとしているのか？民間施設誘致にを目指すのかをもっと知りたい。
202	・陸上自衛隊の弾薬庫からの距離の問題など市民への説明がないままでは市民は納得しないと思います。また、水田の場所に建てるとなると、相当の地盤の強化など想定以上の費用がかかると思います。建てるから使えない、低くて浸水だとか、多くの問題が出てくるように思います。そもそも私たちが初めに聞いた候補地はここではなかったはずで、長く市民のために使う場所ならば水田に建てるのはとても不安です。説明をもっと欲しいところです。
203	・建築資材や人件費の高騰が心配されます。 ・早期の実現を望みます。
204	・古河にとっても素敵な施設ができるかと思うとワクワクします。大きなイベントが開催されると他地域からも人が集まるし、賑わうと思います。共用部分についてですが、図書館もあったら最高かなと思います。市内に小さい図書館がいくつかありますが、三和図書館が大きいので、時間をかけてまで行ったりしています。子供は勉強スペースもゆったりあったり、そんな場所があったら、とよく言っています。イベントがある時だけ人が集まるのではなく、市民が行ってみようかなと思う施設も作ってほしいです。期待しています。

表 5.38 自由回答 (21/23)

番号	内容
205	・目指す姿、基本的な役割に、古河市への定住を目的とする役割も含めてほしい。こんなじゃ古河市民増えないし、道路も環境も何もかも滅茶苦茶なままになる。ただでさえ、今、標識は錆びてたり斜めってたり数が足りなかったりで危なっかしいし、街頭が少なくて暗いし、古河総和三和の差が激しいし、改善点挙げたらキリない。こんな賛成できない。今の10代、20代に聞いてみ？文化芸術に触れたいと思うかって。私は思わん。興味ない。ほんと無駄な金だなと思う。一体メリットはなんなのでしょう。 ・規模に関しては、こんなに広い敷地に建てるなら、イオンモールとかららぼーとなどのショッピングモール作ったほうがいいと思う。あと、作るなら駅。定住ってなかなか難しいから、だったら経済回してもらおうほうがいいとおもう。映画館欲しいってよく耳にするけど、映画館使ったところでって感じだから、ショッピングモールと映画館、ドンキとか組み合わせたら？ ・建設候補地に関しては、ただでさえ通勤退勤の時間帯は国道354号とかの道路混んでるのに、このままの道路状態で建設されたら腹立つ。道路状態とか全て改善するならまだしも、、、 ・事業費ねえ、、、税金をここに使って欲しくない。安心安全に暮らせる市を作るほうが優先だと思うが。 ・国際化図るためにも、外国籍の方とか含めて進めたら？日本人だけじゃありきたりのアイデアになると思う。 ・こんな無駄な施設にこんな時間要して、その間に税金たちが勝手に使われていくのかあって感じ。標識とか横断歩道、道路の整備などなど、そっちを計画的に進めて欲しいねえ。ほんとに。
206	・全てオープンにして欲しいのと、早期実現の為
207	・候補地が自衛隊駐屯地に近いのは疑問です。近隣県などから駅を利用する方は決して近くない距離、車を利用する事を中心に考えている。そうでなくとも、近くの国道は必ず、渋滞しているので道路の整備などしっかり、考えてください。
208	・我々市民の税金をこんなところに使わずもっと建設的な使い方をして欲しい。ただでさえ物価高で日々を生きること一杯なのに正直これに使うならもっと市民に分配して欲しい。正直需要がそこまであると思えない。
209	・建設地、規模により、市民の利用、公共の利用価値がかなり変わってくる。出来るだけで、古河駅近くがいいと思う。
210	・ホールの建設と同時に商業施設計画も取り入れて欲しいと思います。近くに商業施設もあれば飲食、ショッピング、観劇をできてるランドマークになるのでは？道路渋滞を考え候補地は考えて欲しいとおもいます。
211	・災害時の避難場所としての機能がなさそう。
212	・現在の景気！市民の生活を鑑みて、縮小が妥当では無いですか。今！進めるべきでは無い。
213	・道路状況が良くないし今後も改善されるとは思えない場所だと感じます。
214	・今まで中々出来なくて、市民として肩身がせまかった。イベントがあると体育館や野木の会館を借りていたのは、どうかと思った。規模や内容はいいと思うので、早く実現して欲しい。場所は家から近いので、行きやすい。 ・最近、カインズホームや無印良品がオープンして何か古河市が都会的になったと思う。境町が何かと新しい事を手掛けて、話題になっているので、頑張っていい街にして欲しい。いい事はどんどん実現して欲しい。

表 5.39 自由回答 (22/23)

番号	内容
215	・折角、新たに作る施設ですから利用者側に立った運営をお願いします。さらに、長く良い状態で使用できるようにメンテナンスなど日々の施設管理・予算を重要視して下さい。
216	・このような計画があることも一部の人が知らず市民に説明があったのか。説明会を開くべき。
217	・古河市の施設は全体的に何処も朽ちていて趣味でヨガやダンスを行っていて感じましたが使用していて冬はすごく寒すぎて暖房も効かない夏は虫が入るなど不安要素も大きくてレッスンに集中出来る状態ではありませんでした。是非市民が誰でも安全に使える施設を建設してほしい。 ・また文化的交流の一環で音楽芸術にも力を入れて欲しいです。
218	・メディアやら YouTuber やら、取り上げて欲しい。
219	・本当に利用価値があるのか？
220	・文化活動の大きな拠点になり得る場所は古河発展のため、また、次世代に有益に残せると思いますので大賛成です。
221	・大小ホール、学習スペース、スタジオなどいいと思います。
222	・お金をうまないハコモノは不要です。税金の無駄づかいはやめて欲しいです。作るのであればお金をうむショッピングモール。古河の人は買い物するために栃木や埼玉に行き、お金を落とします。古河はずっと潤わない。考え直すべきです。
223	・1,300人以上の集客スペース ・オーケストラが上がれる舞台
224	・事業費も高額で、必要のない施設だと思います。もう少し子供達の施設を作ってみてはいかがでしょう？小山市のボーネルンドの室内施設のような物や、スケートリンク、映画館など、もう少し市民に寄り添った施設の方が喜ばれると思います。こちらの施設は不要です。
225	・古河市の中心部で交通が不便でない事を願う。
226	・早く完成させてほしいです。
227	・もっとはやく完成させた方が良くと思います。
228	・ボールで遊べる公園が少ない。
229	・工事期間が短い。
230	・高機能なスタジオは素晴らしいと思います。
231	・結構なお金使うんだから、ホールの設備とかケチらないでほしい。
232	・ホールができるのはとても嬉しいです。
233	・とてもオシャレでいいと思います。
234	・頑張ってください。
235	・候補地はアクセスが良く、民間企業による開発もあり、市民にとって使いやすいと考える。 ・新公会堂は古河市の発展に良い影響を与えらると思う。なお災害や渋滞の可能性もあり、さらなる整備が必要だと感じた。良い方向に進むように検討を続けて頂きたい。
236	・住宅街から遠く、市民が利用しづらいと思う。
237	・早めて欲しい。
238	・すごく設備が整っていていいと思う。
239	・ちょうどいい規模だと思う。
240	・よい期間の長さだと思う。

表 5.40 自由回答 (23/23)

番号	内容
241	・素晴らしいです。
242	・良いとおもいます。
243	・学習スペースと隣接した形で図書スペースを確保してほしい。
244	・駅の近くがいいと思う。ホールじゃなくて映画館とかのほうが人気で人も増えると思う。
245	・古河市新公会堂の目指す姿がとても良いと思いました。
246	・もう少し早く完成させて欲しいです。
247	・下にあることで後で見返しやすい。 大きく書かれていて見やすい。
248	・費用がかかる。
249	・ホールによるライブなどで全国に知ってもらえる機会になっていいと思った。
250	・事業費が高い。
251	・もう少し早くして頂きたいです。
252	・少し大きすぎるかも。
253	・憩いや交流の場を作るなら図書館を新しく作って欲しい。
254	・整理されていて良いと思う。
255	・遅い。
256	・わかりません。
257	・遅い。
258	・良いと思う。
259	・よくわかりません。
260	・分かりません。
261	・遅い。
262	・遅い。
263	・賛成。
264	・賛成。
265	・あまりわからない。
266	・素晴らしい。ぜひ、実現してほしい。古河市民の誇りです。

5.2. 展示・配布資料

(仮称)古河市新公会堂 基本構想・基本計画(案)(中間報告)
パネル展&意見ヒアリング 開催



予約不要！
ご都合に合わせて
お気軽に
お越しください！

市民の文化芸術活動の拠点・文化芸術活動を核とした交流を生み出す場として、
「(仮称)古河市新公会堂」を整備いたします。
皆さまにご利用いただける魅力ある施設にするため、
(仮称)古河市新公会堂の目指す姿や計画の基本方針について、
説明パネルを展示しご意見をお伺いいたします。
どなたでもご参加いただけますので、皆さまのご意見をお聞かせください。
なお、市役所各庁舎を含めた24施設で資料を設置しアンケートも実施いたします。

■開催日時
○パネル展
4月21日(月)16:00~4月27日(日)14:00
※上記期間中、各施設の開館時間に合わせて展示いたします。
○意見ヒアリング
4月27日(日)11:00~14:00
○アンケート
4月21日(月)16:00~4月27日(日)14:00
※上記期間中、各施設の開館時間に合わせて実施いたします。
また、同期間中、2次元コード読み取り先の古河市役所ホームページにて
ご回答を行うこともできます。

■開催場所
(パネル展&意見ヒアリング)イオン古河店・ジョイフル本田古河店・三和図書館
(アンケート)市役所各庁舎を含めた24施設
※詳細は2次元コードをご覧ください。

※4/27(日)の意見ヒアリングの時間帯に職員及び支援者が滞在いたしますのでお越しください。
説明パネル展示期間中は、アンケートを設置いたしますので、ご意見を記載の上、投書箱に投函
してください。
問い合わせ先：古河市役所企画政策部プロジェクト推進課
(電話番号)0280-92-3111(代表)

2次元コード
QRコード

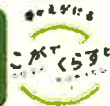


古河市役所
こがてくらすぽ
プロジェクト推進課

図 5.1 パネル展・意見ヒアリング案内用紙

(仮称)古河市新公会堂 基本構想・基本計画(案)

- 中間報告版 -



はじめに

古河市は、平成 17 (2005) 年 9 月の 1 市 2 町の合併以来、市民の一体感の醸成と発展の基盤づくりに取り組んできました。しかし、文化芸術の振興という点では、新市建設計画で盛り込まれていた「拠点となる総合的な文化施設の整備」は未だ実現には至っておらず、市民の文化芸術を支えるための中核施設の整備が長年の課題となっていました。

本構想・計画は、これまでの検討の経緯を踏まえるとともに、市民の意見や要望を取り入れ、市民に求められている役割や機能などを整理し、(仮称)古河市新公会堂(以下、新公会堂という。)の検討結果を取りまとめたものです。

1. 文化芸術施策に関する動向の整理

新公会堂に関する、国や市などの上位計画について整理します。古河市では令和 6 (2024) 年 3 月に「古河市文化芸術振興基本計画」を策定し、文化芸術環境の改善やそれらに触れる機会の拡大、また文化芸術の担い手の育成が課題となっており、本格的な発表や鑑賞の場の整備が望まれています。

2. 古河市の現況調査と分析

市民の意見や要望を把握するため、令和 5 年度の基本調査段階よりアンケートやヒアリング、ワークショップなど、様々な市民参画の場を設けてきました。

項目	実施概要
アンケート	市民アンケート (3,000 人)、文化団体アンケート (400 団体)、近隣類似施設アンケート、先進地施設アンケート
ヒアリング	文化団体関係、教育関係 (中基吹奏楽部・演劇部)、プロモーター
ワークショップ	市民ワークショップ全 5 回、中高生ワークショップ全 2 回

ご協力頂いた皆さま、
ありがとうございました。

市民アンケートで挙げられた主な意見 (抜粋)

- ・お住まいの地域での文化的な環境に満足していない理由 → 近くに文化施設がない (66.3%)
- ・新公会堂はどんな場所にあるのがよいと思うか → 周辺の道路や駐車場に恵まれた立地 (58.5%)
- ・新公会堂の特色として望むもの → 芸術文化を鑑賞する場 (45.2%)
- ・新公会堂に併設する施設に求めるもの → レストラン・カフェ (71.6%)

3. (仮称) 古河市新公会堂の目指す方向性と役割

新公会堂の目指す方向性と役割について、「(仮称)古河市新公会堂の整備に向けた検討報告書」でまとめられた「目指す姿」をもとに、基本調査の内容や市民委員会などで挙げられた意見を加えて以下のとおり詳細化しました。

目指す姿

「だれもが気軽に文化芸術を体感し、表現できる空間と、次世代への機会の創出」

基本的な役割

- (1) 古河市の文化の「ド・マンナカ」
 - ・いつでも文化芸術と出会い、触れられる機会づくり
 - ・本格的な舞台芸術の鑑賞・上演の場
- (2) 賑わいが生まれ、活気あふれる「居場所」
 - ・賑わいあふれた、市民の文化芸術活動拠点
 - ・文化芸術活動を通じて育てる、新たな「居場所」
- (3) 新たなコミュニティを育てる「よりどころ」
 - ・文化芸術を核としたコミュニティの創出
 - ・古河で暮らす市民の心地よさ・安心を生み出す場所
- (4) 次世代に向けた文化芸術活動の「育成拠点」
 - ・未来の古河を担う活動を育む場所
 - ・文化芸術を通して「ちがいを」受け入れ認め合う

図 5.2 パネル (1/4)

4. 施設機能の基本方針

新公会堂の目指す姿と基本的な役割をもとに、新公会堂に必要な機能を抽出し、大ホール・小ホール・創造支援部門・共用部門の4つに整理するとともに、各部門の連携を機能図として整理しました。

部門構成

大ホール

- ・質の高い演目の鑑賞・上演機能に優れたホール
- ・多様な演目や鑑賞方法への対応

小ホール

- ・市民利用がしやすいホール
- ・展示や成果発表、文化団体同士や市内外の人の交流ができる機能

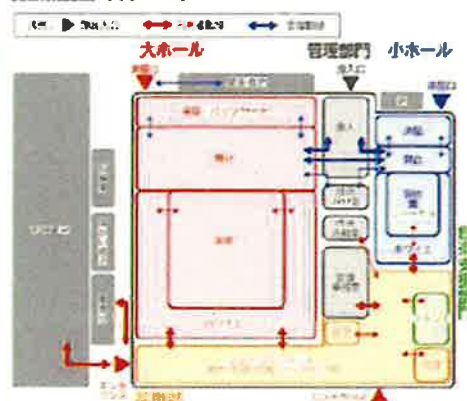
創造支援部門

- ・文化活動の拠点施設としての練習機能
- ・練習・創造機能の充実

共用部門

- ・いつ訪れても文化活動に触れることができる共用空間
- ・来館者が思うことができる共用空間

施設機能図（イメージ）



※利便性や安全性を考慮して、各種動線、諸室の配置を検討します。

5. 施設整備の概要

市民が求める機能や役割を検討し、新公会堂が目指す具体的な施設計画を以下のとおり整理しました。

大ホール：上質な鑑賞ができる約 1,300 席のホール

- 市民による発表利用から、プロによるイベント利用に至るまで、幅広い中用に対応可能なホール機能を備えます。
- クラシックコンサートや音楽などの音楽利用、演劇やダンスなどの上演、講演会など様々な演目の上演が可能を設けます。

- 客席：1,300 席程度、2層バルコニー型の多目的ホール
少人数での利用もできるよう、1階席以外を確保する設備を設置
- 舞台：演奏スペースは10間×8間以上、幅も十分な広さ・高さを確保
プロから市民まで使いやすく、様々な演目に対応できる設備を設置
- その他：ホワイエ、楽屋、出入口などを適切に設置



上質な鑑賞ができる客席のイメージ



様々な演目の上演が可能な客席のイメージ

小ホール：移動観覧席を備えた多機能型の約 300 席のホール

- 市民による利用がしやすい規模の小ホールを設けます。
- 移動観覧席（ロールバックチェア）を設置して、段形式の演目だけでなく平土間形式でも活用できる、多機能型のホールとします。
- 大ホールのリハーサル室を兼ねる計画とします。

- 客席：300 席程度、移動観覧席（ロールバックチェア）を設置した多機能型のホール
- 舞台：平土間スペースは大ホールの主舞台と同程度確保
- その他：ホワイエ、楽屋、出入口などを適切に設置



移動観覧席を設置した多機能型ホールのイメージ



大ホールのリハーサル室を兼ねた空間のイメージ

創造支援部門：防音機能などを備えた高機能なスタジオ

○創造支援部門の諸室は、市民による日常的な練習や創造活動の場となるための空間として整備します。
○日常的な文化活動の様子が来館者に伝わることで、新たな活動をはじめのきっかけとなり、さらなる施設の賑わいづくりに寄与できる計画とします。

スタジオ：4室程度、市内の既存文化施設との機能分担を鑑み、高機能なもの（防音機能などを備えるもの）



伝統的な要素をプラス、日常の文化活動の様子が伝わる、高機能なスタジオのイメージ



高機能なスタジオのイメージ

共用部門：憩いや交流の場となるロビー空間

○共用部門は、ロビーとしての機能だけでなく、施設全体のコンセプトに合わせて様々な機能を有したフリースペースを計画します。
○誰でも、気軽に施設を訪れることができ、文化活動を通じた市民同士・団体同士の交流を促し、新たな文化活動へ参加するきっかけをつくります。

共用ロビー：重なり合いにより、情報スペース、学習スペース、展示スペース、アーカイブコーナーなどの機能を果たせるロビー

その他：飲食機能、防災機能（屋外に設置する防災家具）、託児コーナーを設置



重なり合いにより、様々な機能を果たせる共用ロビーのイメージ



誰でも気軽に施設を訪れ、交流する空間のイメージ

管理部門

○4つの部門を取りまとめ、施設を適切に管理運営するための諸室を計画します。
○利用者が快適に施設を使うことができるよう、貸借や予約、維持管理に関する業務を行います。

6. 建設候補地の選定

敷地候補地については、市内の複数の候補地を比較検討した結果、新公会堂の整備に十分な敷地面積を確保できることや、周辺の開発を含めた新たな賑わい創出が期待できることから、大堤地区が選定されました。

大堤地区での新公会堂の建設は、民間事業者が行う周辺の開発と一体的なものとなり、新公会堂の建設場所は民間事業者の提案となります。そのため、民間事業者との継続的なヒアリングの実施を通じた円滑な整備を目指します。

また、今後、周辺の交通状況の調査を実施し、周辺道路への出入りをスムーズにし、交通状況への影響が生じにくくなるように検討を行います。さらに、近年発生している想定を超える豪雨などの水害に備えるため、治水対策の検討も行います。

交通インフラが充実した大堤地区を、文化・産業・商業の交流拠点を備えた新たなまちづくりの拠点として整備



図 5.4 パネル (3/4)

新公会堂の整備に当たっては、施設の早期整備や、市の財政負担の軽減などを鑑み、PPP/PFI（民間活力）を導入する事業方式での整備を念頭に検討します。概算事業費については、設計費の他、施設整備費、造成工事費、調整池設置費、備品費などを含めて、現時点で総額179億円程度を見込みます。

※金額は税込

項目		備考
設計	約 8 億円	
建物整備	約 143 億円 (杭工事を含む)	平米単価 130 万円
外構整備	約 8 億円 (駐車場 約 670 台)	平米単価 3 万円
その他	造成 : 約 12 億円 調整池 : 約 4 億円 備品 : 約 4 億円 (地盤改良・用地取得を含む)	
合計	約 179 億円	

※調査費は伸く

※赤枠で囲われたスキームが PPP/PFI（民間活力）導入手法

	従来方式	OBO方式	PM方式	リース方式
一借公営の 範囲	設計・建設・ 運営・維持管理を 個別に発注	設計・建設・ 運営・維持管理を 一括で発注	設計・建設・ 運営・維持管理を 一括で公営	設計・建設・運営・維持管理 リースを行う事業者を公営
資金調達	市が実施	市が実施	民間が実施	民間が実施
事業期間中の 建物所有権	市	市	市が一般的	民間

具体的な整備手法は、今後も民間事業者へのサウンディングなどを実施し、決定します。

基本構想・基本計画においては、事業計画、組織計画、施設管理・運営規則、開館準備について方針を定めます。管理運営計画については、事業者選定と並行して検討し内容を詳細化します。

事業計画 施設の役割にふさわしい多様な事業を実施できるよう、事業方針を検討します。	組織計画 ホールの役割や事業計画を実現するため、適切な運営主体・市民参加団体を検討します。	施設管理・運営規則 適切な施設管理を的確にしながら、利用方法によって使いやすい運営規則を検討します。	開館準備 開館前から積極的に情報発信を行うなど、市民の関心を高める手法を検討します。
---	---	--	--

働き方改革の推進や建設資材の調達期間の延長など、近年の社会情勢の変化を踏まえ、従前に比べて設計・施工に係る期間を十分に確保したスケジュールが求められます。基本構想・基本計画の限定後は、PPP/PFI（民間活力）の導入を前提として、事業者募集や整備手続きに2年半程度を見込みます。その後、土地の造成や、施設の設計・施工を4年程度見込み、新公会堂は令和14年度中に運用開始するスケジュールを想定します。

令和6 (2024)年度	令和7 (2025)年度	令和8 (2026)年度	令和9 (2027)年度	令和10 (2028)年度	令和11 (2029)年度	令和12 (2030)年度	令和13 (2031)年度	令和14 (2032)年度
基本構想・計画	特定事業計画			造成・設計・工事				開館準備
	事業推進年度・募集							運用開始

-4-

89

（仮称）古河市新公会堂基本構想・基本計画（案）パネル展・意見ヒアリング アンケート

◇文化芸術活動を支える集客施設として「（仮称）古河市新公会堂」を整備しますので、多くの皆さまにご利用いただける魅力ある施設にするため、ご意見をお聞かせください。

Q1. あなたの年代に○をつけてください。

10代（19歳以下）・20代・30代・40代・50代・60代・70代（70歳以上）

Q2. 展示パネルの内容について、どう思いましたか。項目に○をつけてご意見を記載ください。（複数可）

< 項目 > コンセプト・機能・規模・建設候補地・概算事業費・管理運営・スケジュール

ご協力ありがとうございました。
 古河市役所 企画政策部 プロジェクト推進課

図 5.6 アンケート用紙

古河市新公会堂を考慮
パネル展&シンポジウム
特別号

古河に行こーが

パネル展&シンポジウムを開催しました！

■パネル展アンケート

令和7年4月21日(月)～27日(日)に(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画(案)中間報告パネル展&意見ヒアリングを開催しました。

市民アンケート、ワークショップなどで伺った意見を踏まえ、新公会堂の目指す姿や計画の基本方針を市民委員会に取りまとめ、古河市において中間報告版として説明パネルを展示・公開し、ご意見を伺いました。

■開催概要

開催日時

【パネル展】 4/21(月)16:00～4/27(日)14:00
【意見ヒアリング】 4/27(日)11:00～14:00

【アンケート】 4/21(月)16:00～4/27(日)14:00

開催場所
(パネル展&意見ヒアリング)
イオン古河店・ジョイフル本田古河店・三和図書館の3か所で開催
(アンケート)
市役所各庁舎を含めた24施設及びWEBで実施

結果

意見ヒアリングは、全会場で102名の方に意見をいただきました。また、アンケートは、市内各庁舎を含めた24施設合計323件の回答をいただきました。10代～70代以上まで幅広い年代の方からご意見を伺うことができました。

【意見ヒアリング結果】

未回答 4.9% 10代(19歳以下) 3.9% 20代 5.9%
70代(70歳以上) 23.5% 30代 17.6% 40代 17.6% 50代 9.8% 60代 16.7%

総回答数：102件

肯定的な回答は29.4%、肯定的だが意見ありは57.8%を占め、次の30代・40代もそれぞれ17%以上を占めます。

施設整備について、肯定的な回答は29.4%、肯定的だが意見ありは57.8%を占め、全体の80%以上の方は施設整備に肯定的な意見をいただきました。

特に、建設候補地への要望・提案に係る意見、施設機能・規模への要望・提案に係る意見を多くいただきました。

【アンケート結果】

回答いただいた方の年代は50代が最も多く、20.4%前後を占めます。

施設整備について、肯定的な回答は19.2%、肯定的だが意見ありは47.7%と、全体の60%以上の方は施設整備に肯定的な意見をいただきました。

特に、施設機能・規模への要望・提案に係る意見、他の機能の併設や、他のサービスの併用の要望・提案に係る意見も多くいただきました。

【施設整備に対するご意見】

総回答数：323件

未回答 1.5% 10代(19歳以下) 13.0% 20代 5.3% 30代 9.6% 40代 18.3% 50代 20.4% 60代 19.5% 70代(70歳以上) 22.4%

【年代別割合】

未回答 1.5% 10代 13.0% 20代 5.3% 30代 9.6% 40代 18.3% 50代 20.4% 60代 19.5% 70代 22.4%

【施設整備に対するご意見】

未回答 1.5% 10代 13.0% 20代 5.3% 30代 9.6% 40代 18.3% 50代 20.4% 60代 19.5% 70代 22.4%

意見ヒアリング詳細結果

子どもの発表会、ワークショップをしたい
・規模、設備は計画しているものより十分よい
・交通、バリエーションの豊富さができたように思える
・施設を整えることはよいが、その後の活用を考えると難しい
・イベントなど無いとも市民が利用できればよいと思ふ

【意見内容】

・他県からのアクセスをとりやすいように、市内からもつとまでは思っていない
・防犯カメラなども設置してもらいたい
・子供世代が利用しやすいように、施設を整えることと良い
・子どもが遊びやすい(室内)が好まれる
・4歳～小学生の子どもの遊び場を整える場所

【意見内容】

・施設には、劇場、コンサート等の機能があるのはよい
・古河駅からアクセスしやすいように、(プロを呼びこむ)周の力を借りて
・十数通りの方がいい
・水はけが特に悪い、川もあり、よく見落す

意見内容

アンケートの回答結果

項目	割合
子どもの発表会、ワークショップをしたい	29.4%
規模、設備は計画しているものより十分よい	13.7%
交通、バリエーションの豊富さができたように思える	14.7%
施設を整えることはよいが、その後の活用を考えると難しい	10.5%
イベントなど無いとも市民が利用できればよいと思ふ	4.9%
他県からのアクセスをとりやすいように、市内からもつとまでは思っていない	2.9%
防犯カメラなども設置してもらいたい	2.9%
子供世代が利用しやすいように、施設を整えることと良い	2.9%
子どもが遊びやすい(室内)が好まれる	2.9%
4歳～小学生の子どもの遊び場を整える場所	2.9%

意見内容

施設利用の際にネットでの予約や空き状況の確認が可能になると、さらに利用しやすいと考える

・クラシックコンサートやミュージカルなどプロが満足いく分の設備を使いこなせるスタッフが入ってこれればと思う

・民間企業として、利用料金は抑えてほしい

・市民も関わった劇場を立ち上げてほしい

・市の財政を圧迫するものない管理運営を十分考えて下さい

・よりスピード感のあるスケジュールを断念で欲しい

・もっと早く完成させた方がいいと思います

■シンポジウム

令和7年5月11日(日)に、(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画(案)中間報告シンポジウムを開催しました。前半の部では講師をお迎えして地域における文化施設の必要性やこれからの文化施設整備について基調講演していただいた後、古河市から(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画(案)について中間報告を行いました。後半の部では、講師の方々と針谷市長によるパネルディスカッションを行いました。会場には約160名の方にご参加いただき、皆さまと新公会堂について考えることができました。ありがとうございました。

基調講演1: テーマ「地域におけるホールと文化施設の必要性」

【講師】古橋 祐 氏 (昭和音楽大学客員教授)

- ・芸術の街を支えるボランティアは昭和音楽大のホールで行われる芸術祭をきっかけに、15年以上をかけて数人から123名まで拡大した。ホールで行われるイベントの手伝いだけではなく、講座に参加するなど、ホール以外での活動の輪が広がっている。
- ・芸術は「街」を育てる。芸術を「育てる」には「人々」が必要である。芸術が「育つ」には時間をかけて地道な活動を行うことが重要である。そのためには拠点が必要である。

基調講演2: テーマ「地域で文化施設を建設することの意義」

【講師】小林 真理 氏 (東京大学客員教授)

- ・市町村の合併を契機に多くの自治体が文化施設を整備したが、それは合併前の地域の文化を維持しつつも、一つの自治体としての一体感を形成する上で人々がリアルに集まり、交流する場としての文化施設は求められていたという調査結果もある。
- ・地域の活動を維持可能にする場所として広場や祭りがあり、天候に関係なく人びとが集まれる場所として文化施設は重要。
- ・文化施設は病院や福祉施設のように必要性に迫られる施設ではなく、文化施設は全世代に幸福をもたらす可能性のある施設である。

(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画(案)一中間報告第一

(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画(案) - 中間報告版 - は、以下の内容について検討状況を報告しました。

- ・文化芸術施設に関する動向の整理
- ・古河市の現状調査と分析
- ・(仮称)古河市新公会堂の施設の目指す方向性と役割
- ・施設機能の基本方針
- ・施設整備の概要
- ・建設候補地の選定
- ・概算事業費と整備手法
- ・管理運営計画
- ・事業スケジュール

今後、アンケート、意見ヒアリングなどの一層の調査を踏まえ、最終版としてとりまとめを進めてまいります。

開催概要

開催日時
5月11日(日)10時～15時(11:30開場)
開催場所
古河市民会館3階ミッドホール
(古河市民会館サテライト・旧市庁舎・多目的ホール)



パネルディスカッションテーマ「市民とともに作る新たな文化の未来」

テーマに沿って以下のような内容のディスカッションが行われました。
・計画段階での管理運営計画の必要性について
・新公会堂建設後の文化活動について
【パネリスト】針谷市長、古橋 祐 氏、小林 真理 氏
【モデレーター】伊東 正示 氏 (株)シグナワークスジョイント代表)

○針谷 市長

- ・ある意味で町内や町外で開かれる文化に特化した施設は非常に重要である。
- ・体育館で開くことができるほど歴史文化がある「まじ」で、地域の文化は、色々な文化活動がさらに進んでいくことを期待している。
- ・古河市は身のアイランドや美術館、ウニメーター、図書館など著名人が多く、市民の方々に新公会堂の使い方を市民の方々の幸福度は高まるであろうことを期待している。
- ・新公会堂が建設され、市民、市外の方々が集まり、文化芸術活動を行うことで、たくさんの方に「広場」が形成されることになる。
- ・古河市の美しさは、新しい文化を体験することにもなり、日常の生活を見直し、考えるべきことがある。

○古橋 祐 氏

- ・新公会堂が建設された後が重要で、それはもう始まっている。
- ・使い方を考えるルールではなく、どのように使えたらいいか皆で考えた方がいい。
- ・文化芸術活動の拠点施設があることで新公会堂に活動がもたらされることがあり、市民の方々に新公会堂を「自分」の場所として感じてもらいたい。

○小林 真理 氏

- ・文化芸術活動の拠点施設があることで色々な人々が集まり、新しい文化が生まれ、文化の人々が集まることにつながる。
- ・文化芸術活動に参加することを知ってもらうために、参加方法の普及や、どのような文化芸術活動を行うべきかを管理運営計画の中に盛り込む必要がある。
- ・文化芸術活動を知らない方に、文化芸術活動が必要とする方がいる方が知ってもらえることも大切である。

質疑応答

講演時間内に、次のような質疑応答を行いました。詳細や書き取りによる質問事項や回答につきましては、古河市ホームページよりご確認ください。

- 【質問】小ホールはどのようにつくられるのか。
【回答】小ホールの舞台の造りや音響設備をどうつくりたいと要望と承り今後、検討していきます。
- 【質問】概算事業費に対する市金と借入金の割合と返済の計画を教えてください。
【回答】50年以上の施設になり、今後使う方たちの負担の公平を維持するため、概算事業費の75%については市の方の借入れを想定しており、残りの25%については基金を活用していきたいと考えています。
- 【質問】建設した後の、市外の方々が集まるための、一時的に維持管理費について、年間500万円程度かかります。様々な催しを行うほどプラスでかかってくるのではないか。
【回答】なにより、市民の方々に集まるための、一時的に維持管理費について、年間500万円程度かかります。様々な催しを行うほどプラスでかかってくるのではないか。
- 【質問】市民の方々に集まるための、一時的に維持管理費について、年間500万円程度かかります。様々な催しを行うほどプラスでかかってくるのではないか。
【回答】なにより、市民の方々に集まるための、一時的に維持管理費について、年間500万円程度かかります。様々な催しを行うほどプラスでかかってくるのではないか。



今後は、いただいたご意見をもちに、(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画を取りまとめ、まいります。令和7年9月頃にパブリックコメントを予定しておりますので、事業推進にご協力をお願いいたします。



古河市ホームページ
二次コードはこちら